

令和7年度

『オーテピア高知図書館サービス計画』  
策定のためのアンケート調査

- 中間報告 -



**オーテピア高知図書館**  
高知県立図書館／高知市民図書館本館  
Kochi Prefectural Library and Kochi Municipal Library

令和7年10月14日



# 目次

## 1. 調査の概要

1.1 調査目的 .....	1
1.2 調査設計 .....	1
1.3 調査票配布数、回収状況と標本抽出方法 .....	1
1.4 調査結果の見方 .....	2

## 2. 調査結果【関係機関・団体】

2.1 【問 2】 所在地 .....	3
2.2 【問 3】 サービス認知度と利用度 .....	4
2.3 【問 4】 サービスの満足度 .....	6
2.4 【問 5】 情報の入手方法 .....	8
2.5 【問 6】 図書館活用の役立ち .....	9
2.6 【問 7】 サービスの事例 .....	10
2.7 【問 9】 サービスへの期待 .....	13
2.8 クロス集計 【問 5】 × 【問 9】 .....	14
2.9 クロス集計 【問 6】 × 【問 9】 .....	15
2.10 クロス集計 【問 6】 × 【問 5】 × 【問 9】 .....	16

## 3. 調査結果【関係機関・団体\_学校】

3.1 【問 2】 サービスの認知度と利用度 .....	17
3.2 【問 3】 サービスの満足度 .....	19
3.3 【問 4】 資料・情報の入手方法 .....	21
3.4 【問 5】 情報源の活用 .....	22
3.5 【問 6】 サービスへの期待 .....	23
3.6 【問 7】 品ぞろえに期待する分野 .....	25
3.7 クロス集計 【問 4】 × 【問 5】 .....	27
3.8 クロス集計 【問 4】 × 【問 6】 .....	28
3.9 クロス集計 【問 5】 × 【問 6】 .....	33

## 4. 調査結果【バリアフリーサービス】

4.1 【問1】年齢.....	38
4.2 【問2】居住地.....	39
4.3 【問3】障害の様態.....	40
4.4 【問4】オーテピア高知図書館・高知声と点字の図書館への来館状況...	41
4.5 【問5】バリアフリーサービスの認知度と利用度.....	42
4.6 【問6】バリアフリーサービスの満足度.....	43
4.7 【問7】バリアフリーサービスを利用しない理由 .....	45
4.8 【問8】今後利用したいサービス.....	47
4.9 【問9】情報の入手方法 .....	48
4.10 クロス集計 【問5】×【問2】×【問7】.....	49
4.11 クロス集計 【問5】×【問3】×【問7】.....	50
4.12 クロス集計 【問5】×【問9】.....	51

## 5. 調査結果【行政職員】

5.1 【問1】職種.....	52
5.2 【問2】年齢.....	53
5.3 【問3】職位.....	54
5.4 【問4】勤務先の部局名 .....	56
5.5 【問5】共通利用カードの有無 .....	58
5.6 【問6】サービスや取り組みの認知度と利用度.....	59
5.7 【問7】情報の入手方法 .....	61
5.8 【問8】図書館活用の役立ち .....	62
5.9 【問8-1】役立たないと思う理由.....	63
5.10 【問9】サービスの期待.....	64
5.11 クロス集計 【問7】×【問9】.....	65
5.12 クロス集計 【問8】×【問9】.....	66
5.13 クロス集計 【問7】×【問8】×【問9】.....	67

## 6. 調査結果【市町村支援\_市町村立図書館】

6.1 【問2】勤務形態等.....	68
--------------------	----

6.2 【問3】 支援の利用状況.....	69
6.3 【問4】 支援の満足度 .....	71
6.4 【問6】 今後期待するもの .....	73
6.5 【問7】 品ぞろえの充実を期待する分野.....	75
6.6 【問8】 セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野 .....	77
6.7 【問9】 所属図書館のサービス実施状況 .....	78
6.8 【問10】 所属図書館の今後重視するサービス .....	81
6.9 【問11】 所属図書館の強み .....	84
6.10 【問12】 自治体の重要施策.....	86
6.11 【問13】 重要施策に関連した取組 .....	87

## 7. 調査結果【市町村支援\_図書館未設置町村の図書室等】

7.1 【問2】 勤務形態等.....	88
7.2 【問3】 支援の利用状況.....	89
7.3 【問4】 支援の満足度 .....	91
7.4 【問6】 今後期待するもの .....	93
7.5 【問7】 品ぞろえの充実を期待する分野.....	95
7.6 【問8】 セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野 .....	97
7.7 【問9】 所属図書室で今後、力を入れたい取組.....	98

## 8. 調査結果【外国人】

8.1 【問1】 年齢.....	100
8.2 【問2】 居住地.....	101
8.3 【問3】 居住年数 .....	102
8.4 【問4】 在留資格 .....	103
8.5 【問5】 話しやすい言語.....	104
8.6 【問6】 来館状況 .....	105
8.7 【問7】 サービスの満足度 .....	106
8.8 【問8】 図書館に行かない理由.....	108
8.9 【問9】 欲しい本(日本語の本) .....	109
8.10 【問10】 欲しい本(日本語以外の本).....	110

8.11 【問11】 情報の入手方法.....	111
8.12 クロス集計 【問6】 × 【問11】.....	112
8.13 クロス集計 【問5】 × 【問11】.....	113
8.14 クロス集計 【問4】 × 【問10】.....	114

## 1. 調査の概要

### 1.1 調査目的

『第3期オーテピア高知図書館サービス計画』の策定にあたり、県民の価値観の多様化、コロナ禍を経て急速に進展するIT化により社会状況が大きく変化する一方で、人口減少や高齢化が深刻な課題となる中、県民や関係機関・団体等の図書館サービスへのニーズ等を把握し、今後の図書館サービスとして有効な施策を見出すとともに、計画の策定の基礎資料とするため、アンケート調査を実施する。

### 1.2 調査設計

- 調査期間 令和7年7月から9月まで ※アンケートによって期間は異なる
- 実施機関 高知県立図書館
- 調査機関 株式会社クリケット「季刊高知」編集部

### 1.3 調査票配布数、回収状況と標本抽出方法

	配布数	回収数	回収率
関係機関・団体	※1	147票	68.0%
関係機関・団体(学校)	※2	106票	74.5%
バリアフリーサービス	※3	950票	38.1%
行政職員	※4	約8,200票	54.6%
市町村支援	※5	44票	100.0%
外国人	※6	約3,000票	3.6%

(令和7年9月15日時点)

※1 オーテピア高知図書館の課題解決支援サービス(ビジネス支援サービス、健康・安心・防災情報サービス、多文化サービス)に関連する関係機関・団体のうち147箇所を選定して実施。

※2 高知県立学校(中学校、高等学校)、高知市立学校(小学校、中学校、義務教育学校)、高知大学附属学校(小学校、中学校)、学校法人(県内に所在する小学校、中学校、高等学校の設置母体)106箇所を対象に実施。

※3 県内に所在する特別支援学校、視覚障害・聴覚障害・身体障害・知的障害・発達障害・難病等の関係団体、高齢者介護施設の95箇所に対して、団体の構成員や施設利用者等への調査票の配布及び回答協力の呼びかけを依頼する形で実施。配布総数950票(一部、点字版やメールにて配布)。

※4 高知県・高知市それぞれの行政端末のアンケートシステムを利用し、県市職員を対象として実施。個人端末を有しない職員もいるため、回収率は概数の扱いとする。

※5 市町村立図書館・公民館図書室又は図書館未設置町村の教育委員会を対象に実施。

※6 県内在住の在留外国人の方(①外国人指導助手、国際交流員 ②日本語教室・日本語サロン参加者 ③留学生等 ④技能実習生等)を対象に実施。

## 1.4 調査結果の見方

---

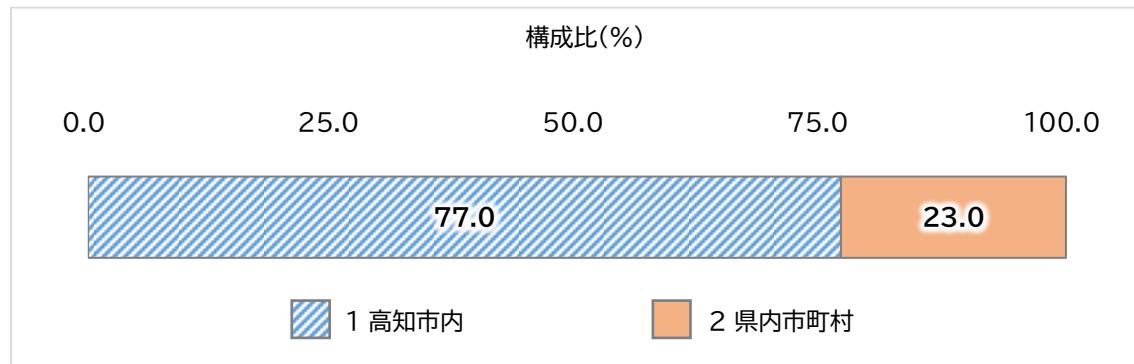
- (1) 図表の構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、択一設問の合計が100%にならない場合がある。また、質問項目への回答は、「○は1つだけ」、「○はいくつでも」などの方法を採用している。したがって複数回答の質問は構成比を合計すると100%以上になる。
- (2) 前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問については、その特定の回答をした票数を有効回答数として構成比を算出した。
- (3) 記述によるご意見については、基本的に原文ママとし、明らかな誤字・脱字等は修正するとともに、内容が重複しているものについては集約した。

## 2. 調査結果【関係機関・団体】

### 2.1 【問2】所在地

貴機関・団体の所在地を教えてください。(県内に複数の事業所がある場合は、中心となる事業所の所在地)

	回答票数	構成比(%)
	n=100	100.0
1 高知市内	77	77.0
2 県内市町村	23	23.0



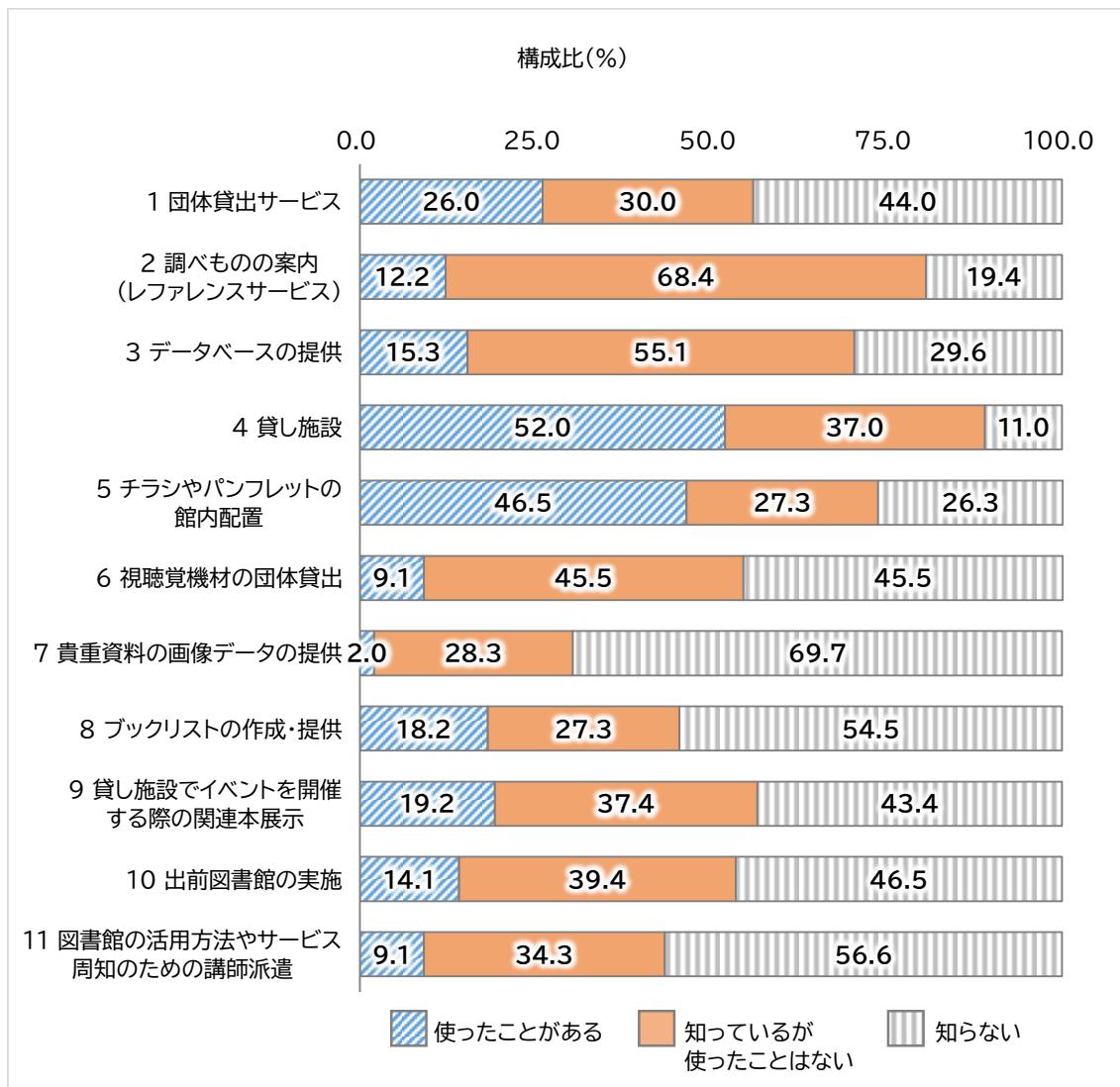
回答者の事業所の所在地を尋ねたところ、「高知市内」が77.0%、「県内市町村」が23.0%となっている。

## 2.2 【問3】サービス認知度と利用度

オーテピア高知図書館が提供している以下のサービスや取組を知っていますか。また貴機関・団体の業務に関連して、これらのサービスを利用したり、連携した取組をしたことありますか。(①～⑪のそれぞれ該当する枠に○をつけてください)【各項目いずれかに○を1つだけ】

		使つたことがある	使知つたてこいとるはがない	知らない
1 団体貸出サービス	n=100	26	30	44
2 調べものの案内(レファレンスサービス)	n=98	12	67	19
3 データベースの提供	n=98	15	54	29
4 貸し施設	n=100	52	37	11
5 チラシやパンフレットの館内配置	n=99	46	27	26
6 視聴覚機材の団体貸出	n=99	9	45	45
7 貴重資料の画像データの提供	n=99	2	28	69
8 ブックリストの作成・提供	n=99	18	27	54
9 貸し施設でイベントを開催する際の関連本展示	n=99	19	37	43
10 出前図書館の実施	n=99	14	39	46
11 図書館の活用方法やサービス周知のための講師派遣	n=99	9	34	56

2.調査結果【関係機関・団体】  
2.2 【問3】サービス認知度と利用度



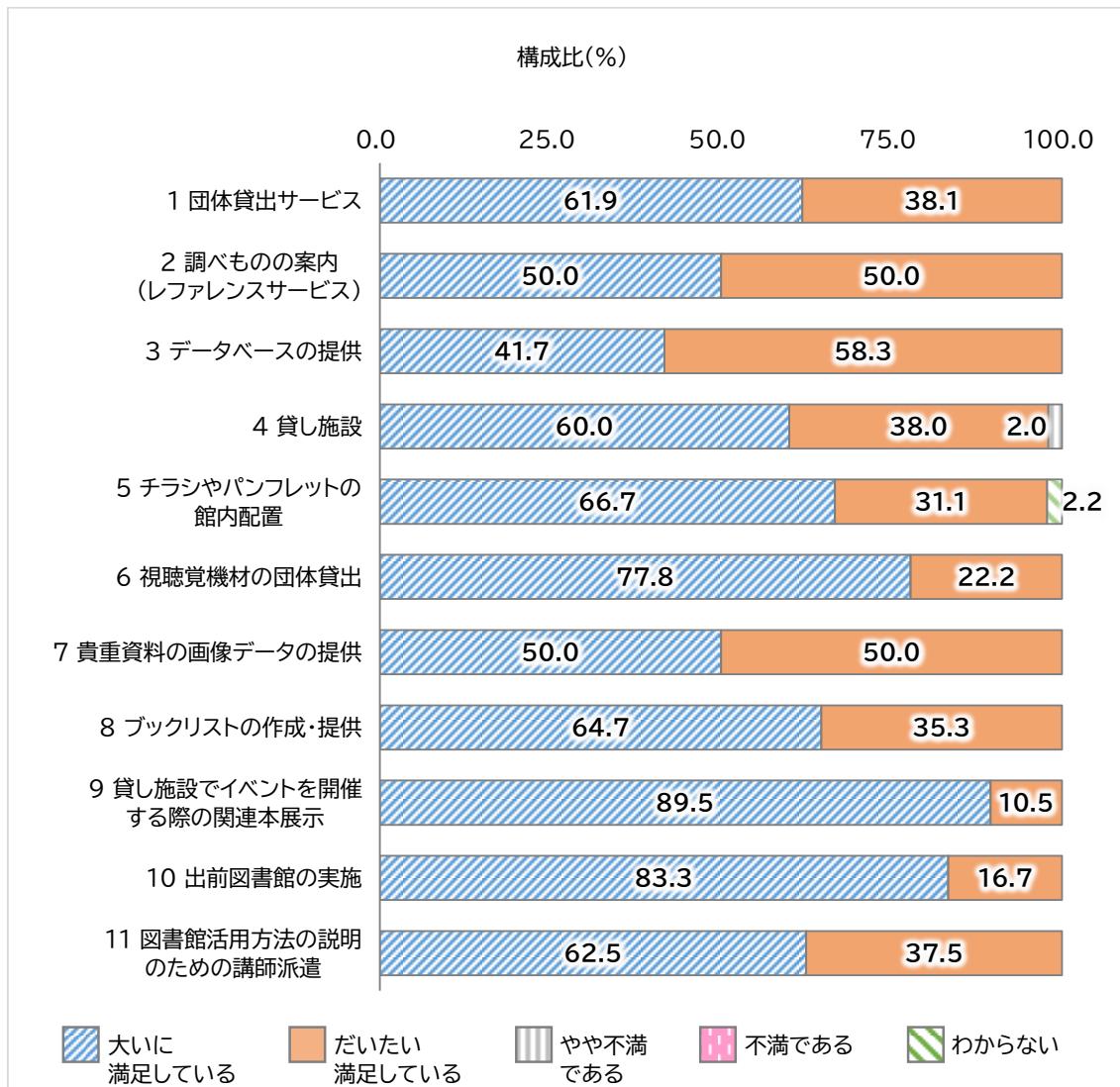
提供しているサービスや取組の認知度、利用の有無を尋ねたところ、使ったことがあると回答した割合は、「貸し施設」が 52.0%で最も多く、次いで、「チラシやパンフレットの館内配置」が 46.5%、「団体貸出サービス」が 26.0%と続いている。また、知っているが使ったことがないと回答した割合は、「調べものの案内(レファレンスサービス)」が 68.4%と最も多く、次いで、「データベースの提供」が 55.1%、「視聴覚機材の団体貸出」が 45.5%と続いている。知らないと回答した割合は、「貴重資料の画像データの提供」が 69.7%で最も多く、次いで、「図書館の活用方法やサービス周知のための講師派遣」が 56.6%、「ブックリストの作成・提供」が 54.5%と続いている。

### 2.3 【問4】サービスの満足度

問3で「使ったことがある」と答えた機関・団体におたずねします。利用したサービスについて、どのように感じましたか。(問3で「使ったことがある」サービスのみ、該当する枠に○をつけてください。「やや不満である」・「不満である」の場合、理由もお聞かせください)【各項目いずれかに○を1つだけ】

		し大 てい いに る 満 足	し大 てい いに る 満 足	や や 不 満 で ある	不 満 で ある	わ か ら な い
1 団体貸出サービス	n=21	13	8	0	0	0
2 調べものの案内(レファレンスサービス)	n=10	5	5	0	0	0
3 データベースの提供	n=12	5	7	0	0	0
4 貸し施設	n=50	30	19	1	0	0
5 チラシやパンフレットの館内配置	n=45	30	14	0	0	1
6 視聴覚機材の団体貸出	n=9	7	2	0	0	0
7 貴重資料の画像データの提供	n=2	1	1	0	0	0
8 ブックリストの作成・提供	n=17	11	6	0	0	0
9 貸し施設でイベントを開催する際の関連本展示	n=19	17	2	0	0	0
10 出前図書館の実施	n=12	10	2	0	0	0
11 図書館活用方法の説明のための講師派遣	n=8	5	3	0	0	0

2.調査結果【関係機関・団体】  
2.3【問4】サービスの満足度



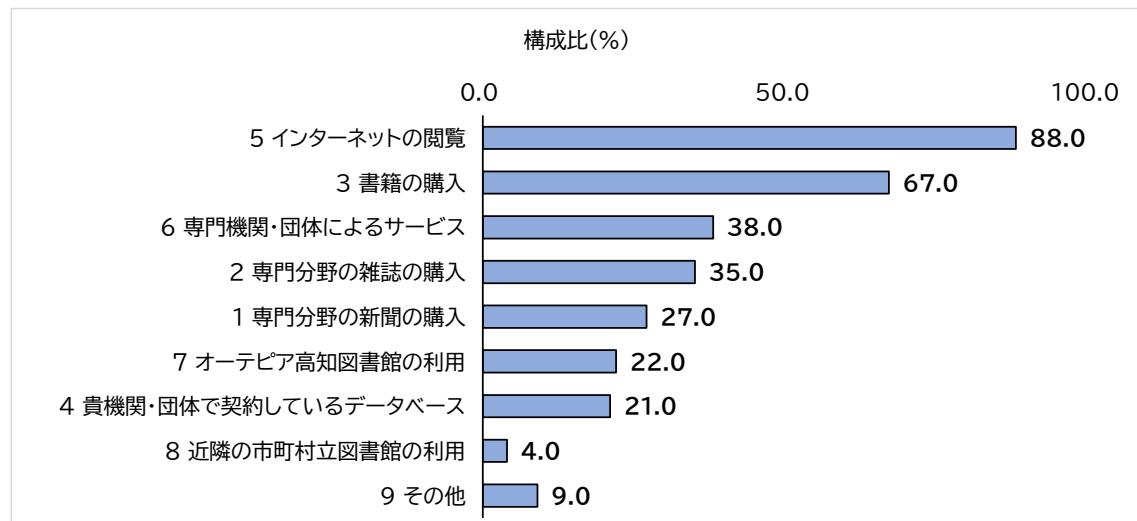
サービスについての満足度を尋ねたところ、大いに満足していると回答した割合は、「貸し施設でイベントを開催する際の関連本展示」が 89.5%で最も多く、次いで、「出前図書館の実施」が 83.3%、「視聴覚機材の団体貸出」が 77.8%と続いている。だいたい満足していると回答した割合は、「データベースの提供」が 58.3%で最も多く、次いで、「調べものの案内(レファレンスサービス)」と「貴重資料の画像データの提供」が 50.0%、「団体貸出サービス」が 38.1%と続いている。やや不満であると回答した割合は、「貸し施設」のみで 2.0%となっている。不満であるという回答はなかった。

※有効回答票数が 5 票未満の項目は省略

## 2.4 【問5】情報の入手方法

普段、貴機関・団体では、業務で必要な情報をどのように入手していますか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=100	100.0
1 専門分野の新聞の購入	27	27.0
2 専門分野の雑誌の購入	35	35.0
3 書籍の購入	67	67.0
4 貴機関・団体で契約しているデータベース	21	21.0
5 インターネットの閲覧	88	88.0
6 専門機関・団体によるサービス	38	38.0
7 オーテピア高知図書館の利用	22	22.0
8 近隣の市町村立図書館の利用	4	4.0
9 その他	9	9.0

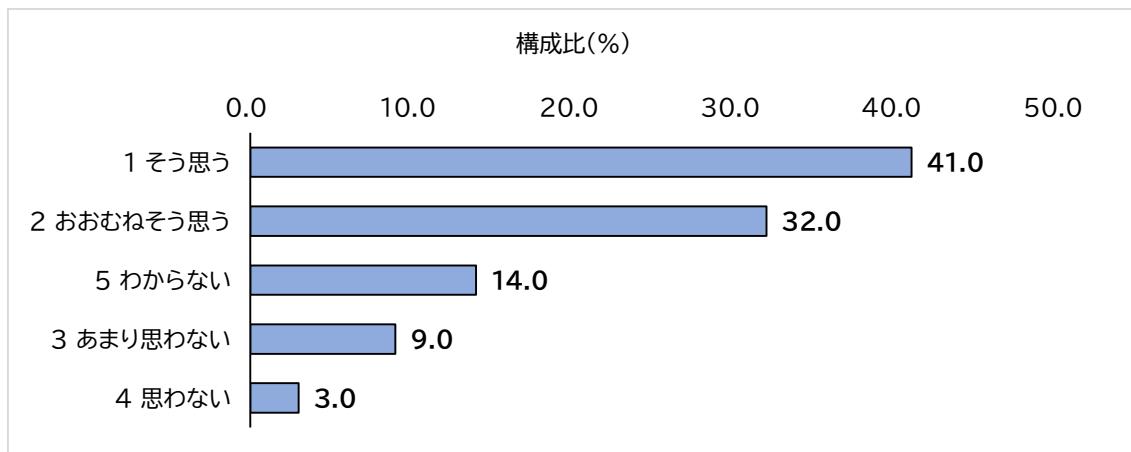


業務で必要な情報をどのように入手しているか尋ねたところ、「インターネットの閲覧」が88.0%で最も多く、次いで、「書籍の購入」が67.0%、「専門機関・団体によるサービス」が38.0%と続いている。なお、「オーテピア高知図書館の利用」は22.0%となっている。

## 2.5【問6】図書館活用の役立ち

図書館の活用は、貴機関・団体の業務に役立つと思いますか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=100	100.0
1 そう思う	41	41.0
2 おおむねそう思う	32	32.0
3 あまり思わない	9	9.0
4 思わない	3	3.0
5 わからない	14	14.0



図書館活用が、業務に役立つと思うか尋ねたところ、「そう思う」が 41.0%、「おおむねそう思う」が 32.0%と、役に立つと思うと回答した割合が 73.0%となっている。一方で、「思わない」が 3.0%、「あまり思わない」が 9.0%となっている。

## 2.6 【問7】サービスの事例

---

貴機関・団体の業務にオーテピア高知図書館のサービスが役立った事例があれば、教えてください。(例:支援企業の販路拡大、商品開発のヒント、従業員のモチベーション向上、業務改善、業界動向の把握など、どんなことでも構いません。利用したサービス(資料の借受け、調べものの相談、データベースなど)もあわせてお書きください。) 【自由記述】

- チラシの設置により、問い合わせがあった。
- 事業計画書の作成時に役立った。
- ティーンズ・コーナーへの学校パンフレットの寄贈でお世話になっております。ありがとうございます。
- 昔の高知市の写真を当所会報表紙に使わせていただき、大変好評でした。
- 消費者教育のため配布する図書の選定や、展示物作成の参考にするために、本の団体貸出サービスを利用した。
- 在住外国人が情報弱者とならないよう、日本語教室学習者の地域活動として司書による図書館の利用方法等、公的サービスについて学習している。
- 貸し施設の利用:知財の無料相談会や会議・セミナーの開催。チラシやパンフレットの館内配置:知財相談会、発明くふう展、未来の夢絵画展の募集チラシ等の配布にご協力いただいている。発明くふう展、未来の夢絵画展については図書館からの配布により、数点の応募がありました。ありがとうございました。
- セミナー開催時に実施していただいている出前図書館では、関連図書の貸し出しにより、セミナーのテーマの事後の振り返り学習に役立っている。セミナーだけだと「その時だけ」になりがち。
- 日本語教室に使用する教科書の貸し出しや、関連項目のブックリストの作成提供。
- 団体貸出サービスを利用して、月に一度、定期的に入れ替えをしながら当センター利用者に資料提供(閲覧のみ)をしています。加えて、就職支援の相談業務の際に、関連資料を活用させていただくこともあります。相談者の方には図書館で同じような資料を借りて、参考にするように勧めたりすることもあります。また、職員が講師を務めるセミナー資料の作成の参考にしたりといったように、当センター職員のスキルアップや自己研鑽にも利用させていただいている。
- 貴館には、弊社の「デジタルデザインコンテスト」に共催いただき、コンテストの広報活動への協力から始まり、貴館施設の利用についても大変ご配慮をいただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。また、弊社が隔年で行っている指定寄付についても、その趣旨に則った各種図書類の購入、書架への展示など(ヤマキンライブラリー)を行っていただいており、重ねて御礼申し上げます。

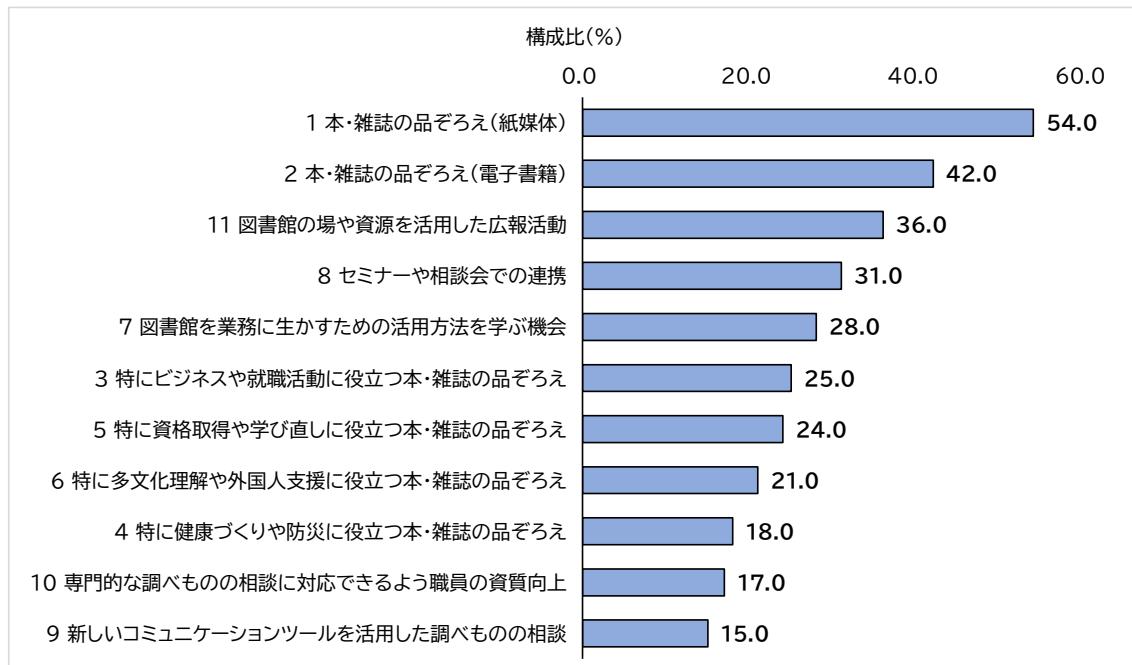
- 調べものをするにあたり、地域の図書館にはない書籍をオーテピアで借りた。
- ・連携展示によって広報活動が広がった。・イベントにホールを利用させていただくことにより、収容人数も拡大され、幅広い方々に参加していただけた。
- ・企業向けセミナーや移住体験ツアー等のイベント会場として、研修室やホールを利用させていただいております。・立地が良いため行程に組み込みやすいです。また「移住後の暮らし」の面でも、移住者に紹介したい場所です。・清潔で環境が良く助かっています。
- 従業員のリラックスに役立っている。
- 団体貸出サービスは、生徒が良いと話していました。
- ・技能実習生などを対象とした安全・生活等、多言語教育ビデオのレンタル・月刊誌の検索(バックナンバーの内容)
- 高知県教育委員会及び高知市教育委員会との共催事業として、「若者サポートステーション進路相談会」を毎月第2土曜日に開催されていただいております。貴館は当事業の利用対象者となる得る若者やその保護者も多く来館されており、気軽にご相談いただける環境をご提供いただくことで、新規登録や周知に有効的な手段となっています。
- 当センターおよびちばさんセンターの歴史を調べるにあたり、過去の新聞を閲覧できるサービスがたいへん役に立った。
- 毎年、声と点字の図書館へ点訳絵本を寄贈させて頂く機会を頂戴し、感謝しています。また、視覚障害に関する授業でルミエールサロンの先生と福祉用具等を見せて頂き、学生たちの学習が深まっています。今後もご理解、ご協力よろしくお願ひ致します。
- 当財団主催事業の広報活動に役立っている。
- がん相談会、展示ブースへの展示では大変お世話になっております。展示ブースへ啓発物(冊子やちらし等)を置かせていただくことで、毎年沢山の方に周知することができています。本当にありがとうございます。
- 出前図書館をセミナーや啓発イベントで利用したことにより、参加者が関連図書を閲覧したり、その場で本を借りることができ、セミナー全体の満足度向上に繋がりました。
- 資料の借受けについては、当館に所蔵のない資料を取り寄せることができますため、非常に便利です。
- 計画書作成時の情報収集(商圏、業界動向把握等)、法改正に伴う諸規程改正時の情報収集など。
- 10月に実施されているがん相談会では、イベントのテーマに合わせてポスター展示や図書展示を行い、グループ室を利用して相談会を実施させていただいている。
- 当センター主催の講演会等のチラシや当センターのリーフレットを設置していただいたことで啓発につながった。

- 物流サービス事業について。自館の蔵書だけでは利用者に提供できないこともあります、物流サービスで対応ができることで、自館のサービスの向上にもつながっていると思います。
- (パンフレットの館内配置)外国語のパンフレットを受け入れている外国人に配布しています。高知県内のものがたくさんあるので助かります。
- 職業訓練校の紹介として、館内に展示物や関連職種の説明文の掲示をさせていただいた。その時も関連する図書等と一緒に置く等の協力があったので、来場者に広くPRができた。
- 食品分類の確認など。
- 健康増進のイベントでテーマに合うような書籍を出前図書館で持ってきていただき、イベント参加者にとっても健康づくりのモチベーションがあがるきっかけとなっている。健康増進課との図書企画展示、パネル展などは健康に関する情報の良い啓発機会となっている。
- 高知県内に図書館ネットワークが構築されていることから、県内図書館が所蔵する図書資料の相互貸借が活発に行われていると日々感じており、このネットワークの中心にオーテピア高知図書館が存在することからこそ実現できているものと思います。本学の図書資料を多くの県民に活用していただくことが出来るだけでなく、本学教員の教育・研究活動や学生の学修までも日々支えていただいている。また、本学が契約するデータベースではカバーしきれていない調べ事がある際には、貴館提供のデータベースを活用させていただいている。
- 生活保護行政に関してなど、各職員が個人的に図書を借りて業務に生かしている。あらゆる行政分野に関し、できるだけ新しい図書があれば助かる。
- 当課が実施している土佐まるごとビジネスアカデミーに関連した図書展示は、広報の一環としても非常に役立っています。
- 団体貸出サービスを毎月利用させていただいている。職員向け、利用者向けにさまざまなジャンルの本を置くことができて助かっています。

## 2.7【問9】サービスへの期待

オーテピア高知図書館のこれからサービスについてどのように期待しますか。  
【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=100	100.0
1 本・雑誌の品ぞろえ(紙媒体)	54	54.0
2 本・雑誌の品ぞろえ(電子書籍)	42	42.0
3 特にビジネスや就職活動に役立つ本・雑誌の品ぞろえ	25	25.0
4 特に健康づくりや防災に役立つ本・雑誌の品ぞろえ	18	18.0
5 特に資格取得や学び直しに役立つ本・雑誌の品ぞろえ	24	24.0
6 特に多文化理解や外国人支援に役立つ本・雑誌の品ぞろえ	21	21.0
7 図書館を業務に生かすための活用方法を学ぶ機会	28	28.0
8 セミナーや相談会での連携(関連本展示・出前図書館・図書館活用方法の説明など)	31	31.0
9 新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談	15	15.0
10 専門的な調べものの相談に対応できるよう職員の資質向上	17	17.0
11 図書館の場や資源を活用した広報活動	36	36.0



これからのサービスについてどのように期待するかを尋ねたところ、「本や雑誌の品ぞろえ(紙媒体)」が 54.0%で最も多く、次いで、「本や雑誌の品ぞろえ(電子書籍)」が 42.0%、「図書館の場や資源を活用した広報活動」が 36.0%と続いている。

## 2.8 クロス集計 【問5】×【問9】

【問5】情報の入手方法 × 【問9】サービス期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問9 サービス期待											
		(本・紙・雑誌の品ぞろえ)	(本・電子雑誌の品ぞろえ)	本就特に職活動にネス	本防特に災に健康	本学特に資格	本外特に国人多	活用が書館を	連携セミナー	調査新規企	職相談会	活用した場	
問5 情報の入手方法	オーテピア、市町村立図書館の両方を利用している n=2	2	2	0	2	1	1	1	2	1	1	1	
		100.0	100.0	0.0	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	
	オーテピアは利用しているが、市町村立図書館は利用していない n=20	16	10	8	6	8	7	9	9	4	5	9	
		80.0	50.0	40.0	30.0	40.0	35.0	45.0	45.0	20.0	25.0	45.0	
	市町村立図書館は利用しているが、オーテピアは利用していない n=2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	2	
		50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	
	図書館を利用している n=24	19	13	8	8	9	8	11	12	6	6	12	
		79.2	54.2	33.3	33.3	37.5	33.3	45.8	50.0	25.0	25.0	50.0	
	図書館は利用していない n=76	35	29	17	10	15	13	17	19	9	11	24	
		46.1	38.2	22.4	13.2	19.7	17.1	22.4	25.0	11.8	14.5	31.6	

※図書館を利用している回答者と図書館は利用していない回答者の比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

2.調査結果【関係機関・団体】  
2.9 クロス集計【問6】×【問9】

## 2.9 クロス集計【問6】×【問9】

### 【問6】図書館活用の役立ち × 【問9】サービス期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問9 サービス期待											
		～本紙・媒体雑誌の品ぞろえ	～本電子雑誌書籍の品ぞろえ	本就特・職にビ雑誌の品役立つ	本防特・災に健	本学特・び直し資	本外特・國に多	活生圖書館方を業務に	連携セミナー	調べ新規の相談	職相談員の質	活用書館の場	
問6 役立書 き館 活 用 の	図書館の活用は、業務に役立つと思う n=73	47	35	21	15	20	17	25	30	14	14	35	
		64.4	47.9	28.8	20.5	27.4	23.3	34.2	41.1	19.2	19.2	47.9	
	図書館の活用は、業務に役立つと思う n=12	2	3	1	0	1	1	1	0	1	1	0	
		16.7	25.0	8.3	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	

※10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 2.10 クロス集計【問6】×【問5】×【問9】

【問6】図書館活用の役立ち「(おおむね)そう思う」 × 【問5】情報の入手方法 × 【問9】サービス期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問9 サービス期待											
		～本紙・雑誌の品ぞろえ	～本電子雑誌の品ぞろえ	本就特に職に活動するに役立つやうえ	本防災特に雑誌に健康づくりや品ぞろえ	本学特に雑誌に資格取得や品ぞろえ	本外特に多文化支援化の品ぞろえ	活生がかかす館を業務に活用方法を業務に学ぶ機会	連携セミナーや相談会での	ツ新しいコミュニケーション	職相談会に専門的な対応できるもの質向上のよう	活用した場や資源を	
問5×問6 情報の入手方法×役立てる用	「図書館活用は業務に役立つと感じている」かつ「業務で必要な情報をオーテビアで入手」	n=22	18	12	8	8	9	8	10	11	5	6	10
			81.8	54.5	36.4	36.4	40.9	36.4	45.5	50.0	22.7	27.3	45.5
問5×問6 情報の入手方法×役立てる用	「図書館活用は業務に役立つと感じている」かつ「業務で必要な情報をオーテビア以外で入手」	n=51	29	23	13	7	11	9	15	19	9	8	25
			56.9	45.1	25.5	13.7	21.6	17.6	29.4	37.3	17.6	15.7	49.0

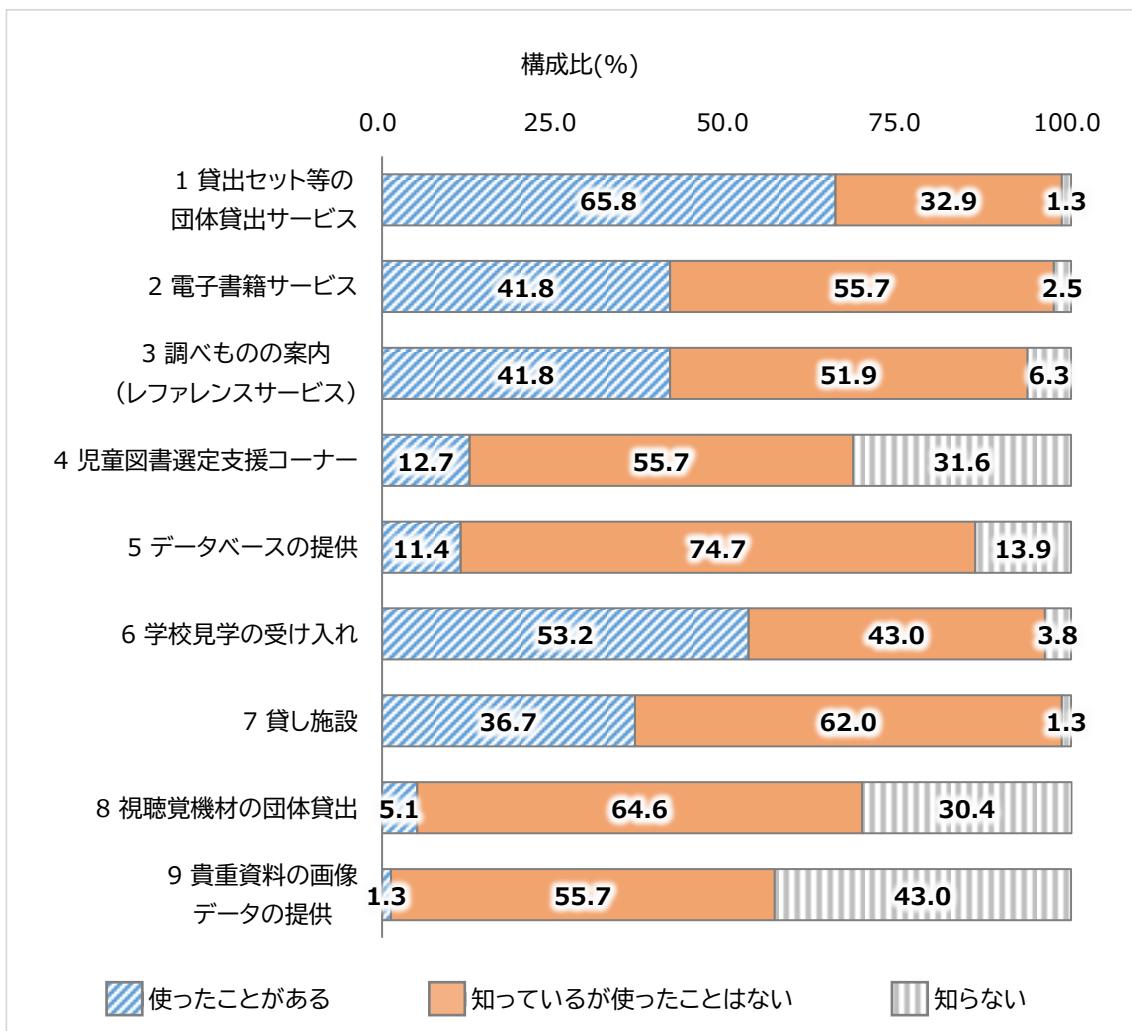
※10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

### 3. 調査結果【関係機関・団体\_学校】

#### 3.1 【問2】サービスの認知度と利用度

オーテピア高知図書館が提供する以下のサービスや取組を知っていますか。また、貴校の業務や教育活動に関連して、これらのサービスを利用したことはありますか。(①～⑨のそれぞれ該当する枠に○をつけてください。)【各項目いずれかに○を1つだけ】

		使 つ た こと が あ る	使 知 つ た て こ い と る は が な い	知 ら な い
1 貸出セット等の団体貸出サービス	n=79	52	26	1
2 電子書籍サービス	n=79	33	44	2
3 調べものの案内(レファレンスサービス)	n=79	33	41	5
4 児童図書選定支援コーナー	n=79	10	44	25
5 データベースの提供	n=79	9	59	11
6 学校見学の受け入れ	n=79	42	34	3
7 貸し施設	n=79	29	49	1
8 視聴覚機材の団体貸出	n=79	4	51	24
9 貴重資料の画像データの提供	n=79	1	44	34



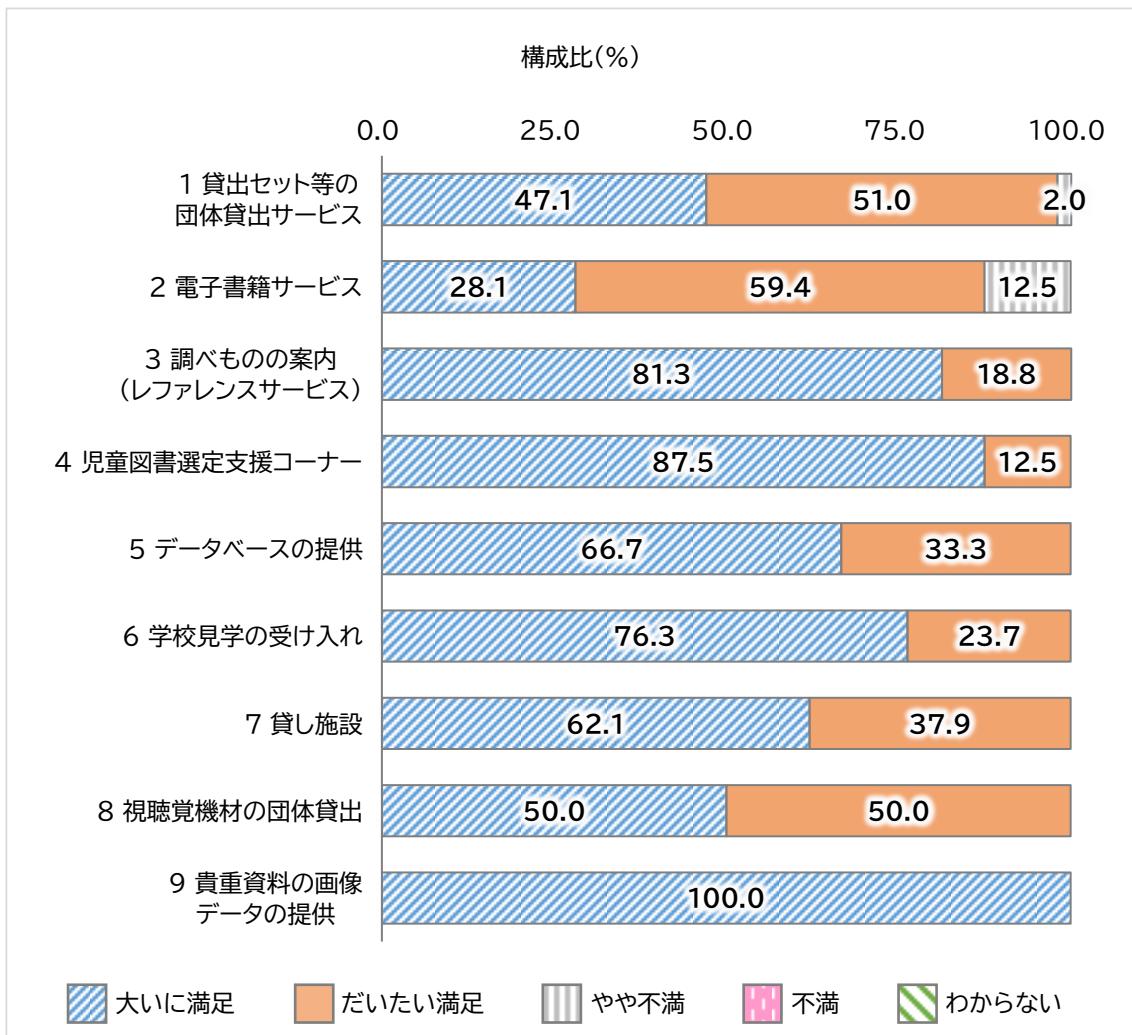
提供しているサービス、取り組みの認知度、利用の有無を尋ねたところ、使ったことがあると回答した割合は、「貸出セット等の団体貸出サービス」が 65.8%で最も多く、次いで、「学校見学の受け入れ」が 53.2%、「電子書籍サービス」と「調べものの案内(レファレンスサービス)」が 41.8%と続いている。知っているが使ったことないと回答した割合は、「データベースの提供」が 74.7%で最も多く、次いで、「視聴覚機材の団体貸出」が 64.6%、「貸し施設」が 62.0%と続いている。知らないと回答した割合は、「貴重資料の画像データの提供」が 43.0%で最も多く、次いで、「児童図書選定支援コーナー」が 31.6%、「視聴覚機材の団体貸出」が 30.4%と続いている。

### 3.2【問3】サービスの満足度

問2で「使ったことがある」と答えた学校にお尋ねします。利用したサービスについて、どのように感じましたか。(問2で「使ったことがある」サービスのみ、該当する枠に○をつけてください。「やや不満である」・「不満である」の場合、理由もお聞かせください。)

【該当する項目のいずれかに○を1つだけ】

		満足している	満足していない	やや不満である	不満である	わからない
1 貸出セット等の団体貸出サービス	n=51	24	26	1	0	0
2 電子書籍サービス	n=32	9	19	4	0	0
3 調べものの案内(レファレンスサービス)	n=32	26	6	0	0	0
4 児童図書選定支援コーナー	n=8	7	1	0	0	0
5 データベースの提供	n=9	6	3	0	0	0
6 学校見学の受け入れ	n=38	29	9	0	0	0
7 貸し施設	n=29	18	11	0	0	0
8 視聴覚機材の団体貸出	n=4	2	2	0	0	0
9 貴重資料の画像データの提供	n=1	1	0	0	0	0



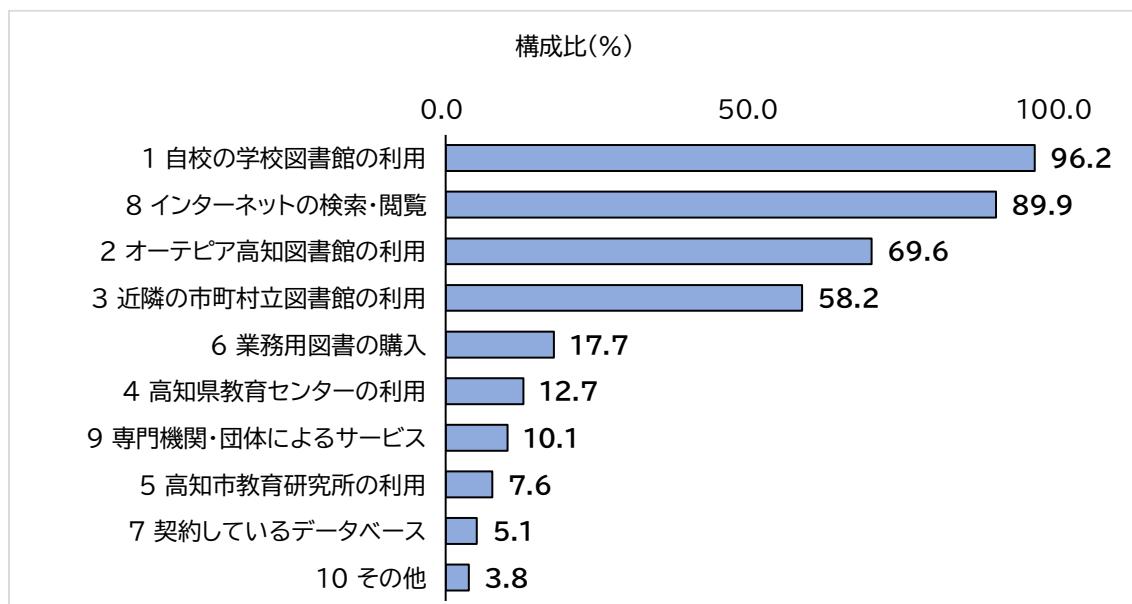
サービスについての満足度を尋ねたところ、大いに満足していると回答した割合は、「児童図書選定支援コーナー」が87.5%で最も多く、次いで、「調べものの案内(レファレンスサービス)」が81.3%、「学校見学の受け入れ」が76.3%と続いている。だいたい満足していると回答した割合は、「電子書籍サービス」が59.4%で最も多く、次いで、「貸出セット等の団体貸出サービス」が51.0%、「貸し施設」が37.9%と続いている。やや不満であると回答した割合は、「電子書籍サービス」が12.5%で最も多く、次いで、「貸出セット等の団体貸出サービス」が2.0%と続いている。不満であるという回答はなかった。

※有効回答票数が5票以下の項目は省略

### 3.3 【問4】 資料・情報の入手方法

普段、貴校では、教育活動に必要な資料や情報をどのように入手していますか。  
【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=79	100.0
1 自校の学校図書館の利用	76	96.2
2 オーテピア高知図書館の利用	55	69.6
3 近隣の市町村立図書館の利用	46	58.2
4 高知県教育センターの利用	10	12.7
5 高知市教育研究所の利用	6	7.6
6 業務用図書の購入	14	17.7
7 契約しているデータベース	4	5.1
8 インターネットの検索・閲覧	71	89.9
9 専門機関・団体によるサービス	8	10.1
10 その他	3	3.8

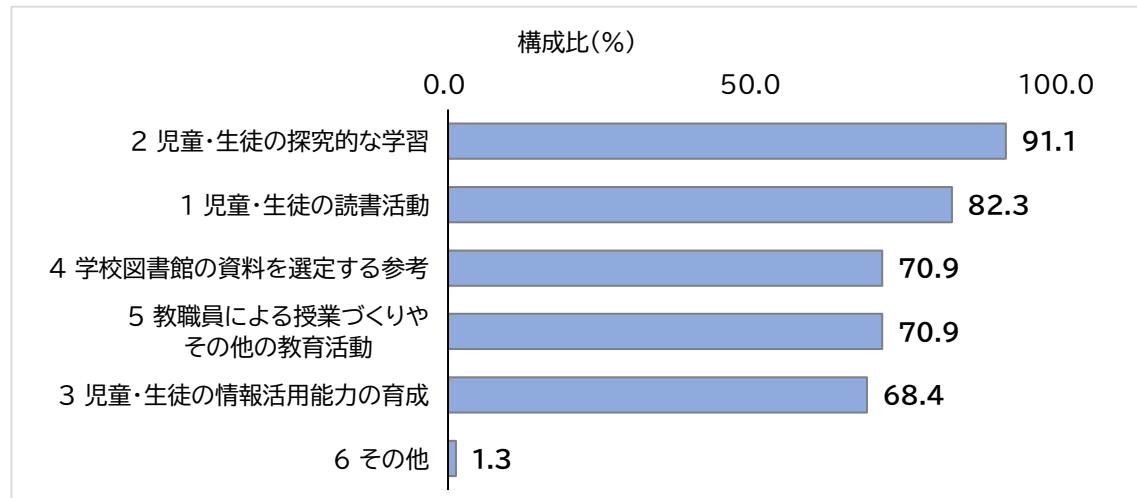


教育活動に必要な情報をどのように入手しているか尋ねたところ、「自校の学校図書館の利用」が96.2%で最も多く、次いで、「インターネットの検索・閲覧」が89.9%、「オーテピア高知図書館の利用」が69.6%と続いている。

### 3.4 【問5】情報源の活用

オーテピア高知図書館の所蔵資料やデータベースなどの情報源をどのような教育活動に活用することができると思いますか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=79	100.0
1 児童・生徒の読書活動	65	82.3
2 児童・生徒の探究的な学習	72	91.1
3 児童・生徒の情報活用能力の育成	54	68.4
4 学校図書館の資料を選定する参考	56	70.9
5 教職員による授業づくりやその他の教育活動	56	70.9
6 その他	1	1.3

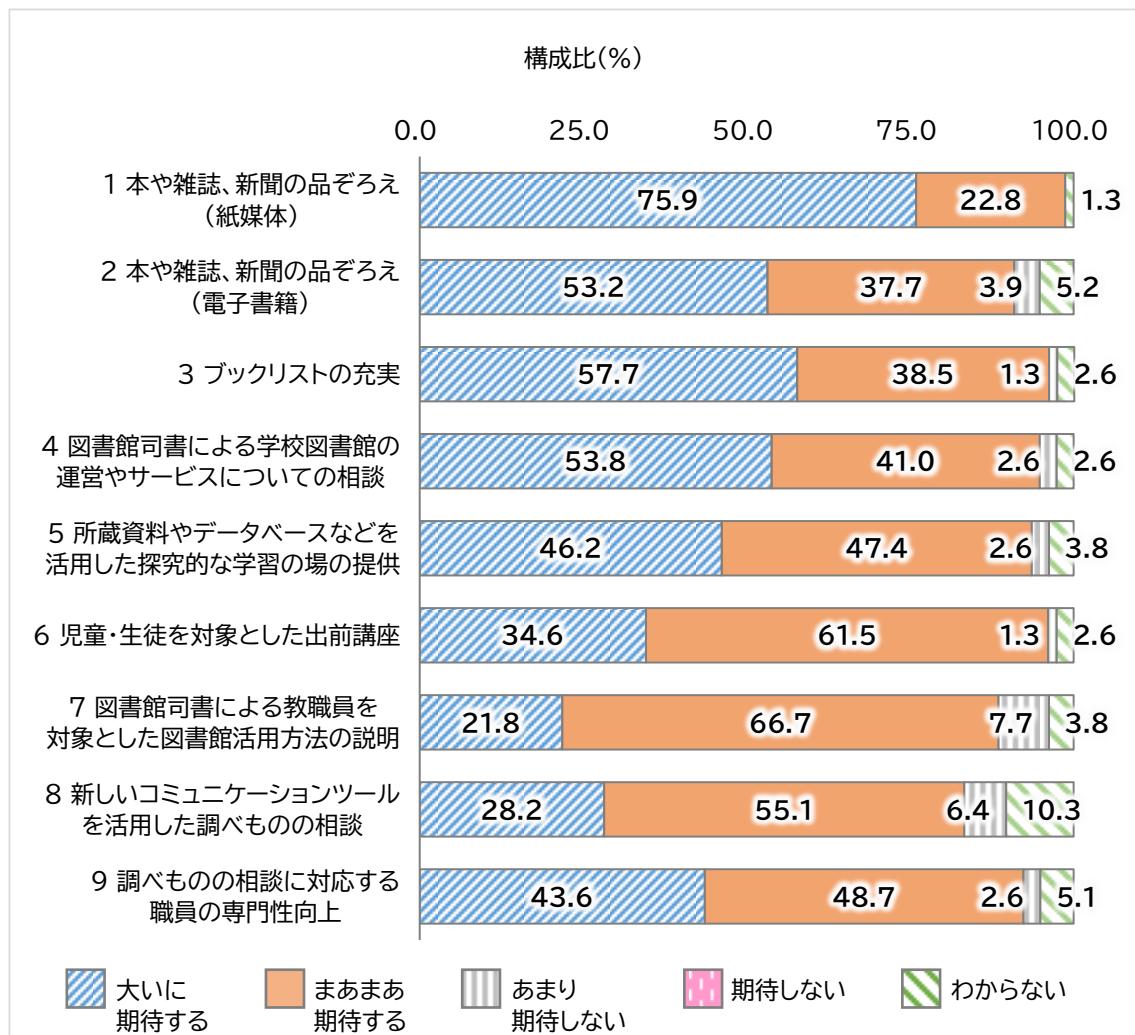


所蔵資料やデータベースなどの情報源をどのような教育活動に活用できるか尋ねたところ、「児童・生徒の探究的な学習」が 91.1%で最も多く、次いで、「児童・生徒の読書活動」が 82.3%、「学校図書館の資料を選定する参考」と「教職員による授業づくりやその他の教育活動」が 70.9%と続いている。

### 3.5【問6】サービスへの期待

オーテピア高知図書館のこれからサービスについてどの程度期待しますか。  
(①~⑨のそれぞれ該当する枠に○をつけてください)【各項目いずれかに○を1つだけ】

		期大 待い する	期ま たす まわ	期あ まし りな い	期 待 し な い	わ か ら な い
1 本や雑誌、新聞の品ぞろえ(紙媒体)	n=79	60	18	0	0	1
2 本や雑誌、新聞の品ぞろえ(電子書籍)	n=77	41	29	3	0	4
3 ブックリストの充実	n=78	45	30	1	0	2
4 図書館司書による学校図書館の運営やサービスについての相談	n=78	42	32	2	0	2
5 所蔵資料やデータベースなどを活用した探究的な学習の場の提供	n=78	36	37	2	0	3
6 児童・生徒を対象とした出前講座	n=78	27	48	1	0	2
7 図書館司書による教職員を対象とした図書館活用方法の説明	n=78	17	52	6	0	3
8 新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談	n=78	22	43	5	0	8
9 調べものの相談に対応する職員の専門性向上	n=78	34	38	2	0	4

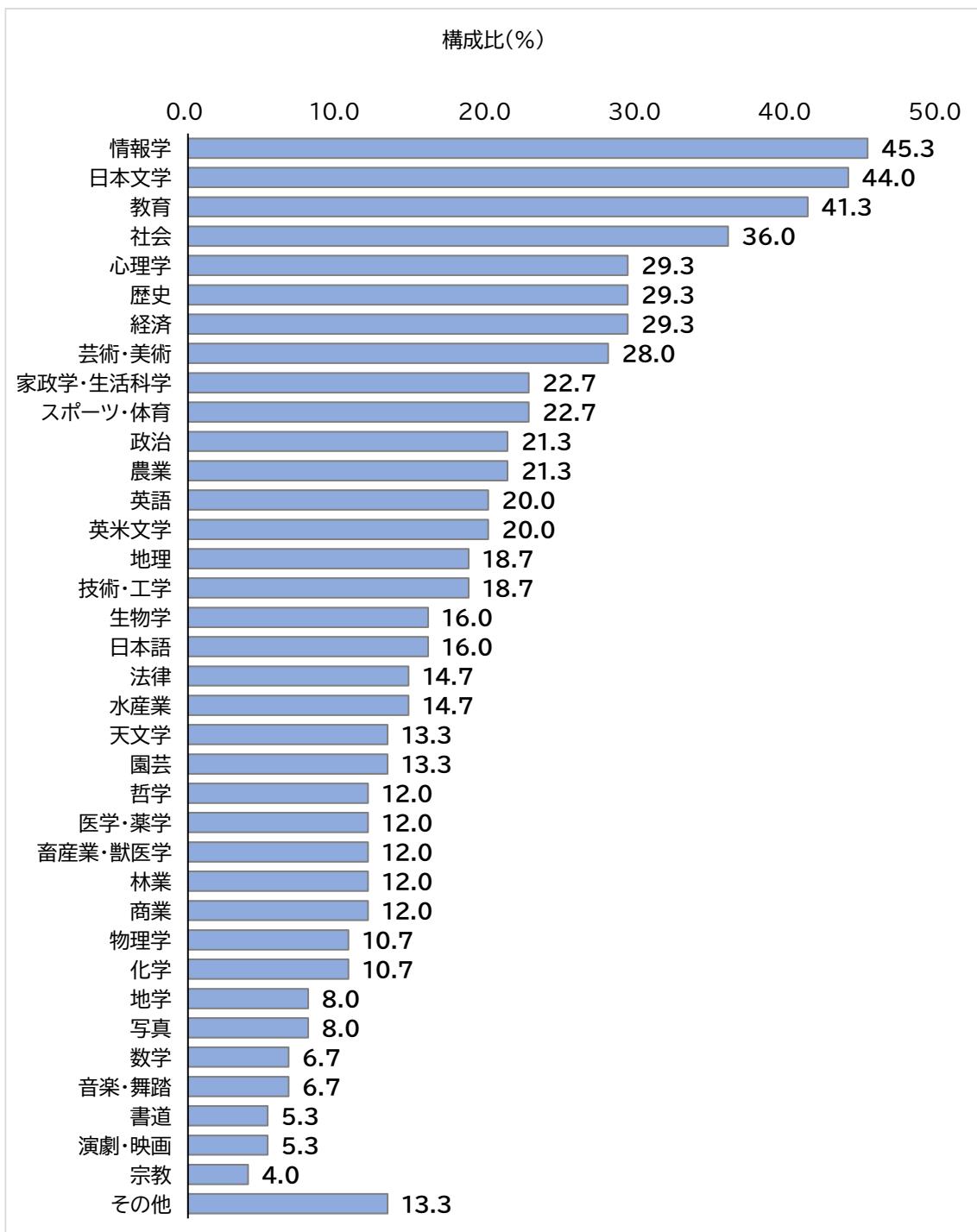


これからのサービスについてどの程度期待するかを尋ねたところ、大いに期待すると回答した割合は、「本や雑誌、新聞の品ぞろえ(紙媒体)」が 75.9%で最も多く、次いで、「ブックリストの充実」が 57.7%、「図書館司書による学校図書館の運営やサービスについての相談」が 53.8%と続いている。まあまあ期待すると回答した割合は、「図書館司書による教職員を対象とした図書館活用方法の説明」が 66.7%で最も多く、次いで、「児童・生徒を対象とした出前講座」が 61.5%、「新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談」が 55.1%と続いている。あまり期待しないと回答した割合は、「図書館司書による教職員を対象とした図書館活用方法の説明」が 7.7%で最も多く、次いで、「新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談」が 6.4%、「本や雑誌、新聞の品ぞろえ(電子書籍)」が 3.9%と続いている。

### 3.6【問7】品ぞろえに期待する分野

問6①で本や雑誌、新聞の品ぞろえについて、「大いに期待する」・「まあまあ期待する」と回答した学校におたずねします。本や雑誌、新聞の品ぞろえについて、特に期待する分野について○をつけてください。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)	n=75	100.0
情報学	34	45.3		
哲学	9	12.0		
心理学	22	29.3		
宗教	3	4.0		
歴史	22	29.3		
地理	14	18.7		
政治	16	21.3		
法律	11	14.7		
経済	22	29.3		
社会	27	36.0		
教育	31	41.3		
数学	5	6.7		
物理学	8	10.7		
化学	8	10.7		
天文学	10	13.3		
地学	6	8.0		
生物学	12	16.0		
医学・薬学	9	12.0		
技術・工学	14	18.7		
家政学・生活科学	17	22.7		
農業	16	21.3		
園芸	10	13.3		
畜産業・獣医学	9	12.0		
林業	9	12.0		
水産業	11	14.7		
商業	9	12.0		
芸術・美術	21	28.0		
書道	4	5.3		
写真	6	8.0		
音楽・舞踏	5	6.7		
演劇・映画	4	5.3		
スポーツ・体育	17	22.7		
日本語	12	16.0		
英語	15	20.0		
日本文学	33	44.0		
英米文学	15	20.0		
その他	10	13.3		



オーテピア高知図書館の本や雑誌、新聞の品ぞろえについて、特に期待する分野を尋ねたところ、「情報学」が45.3%で最も多く、次いで、「日本文学」が44.0%、「教育」が41.3%と続いている。

### 3.7 クロス集計【問4】×【問5】

#### 【問4】資料・情報の入手方法 × 【問5】情報源の活用

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問5 情報源の活用					
		読児 書童 活・ 動生 徒の の	探児 究童 的・ な生 学徒 習の の	情児 報童 活・ 用生 能徒 力の 育成	選学校 定する 図書館 参考の 資料を る	そ授教 の業職員 他づくに の教りや 育活動	そ の他
問 4 資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、 市町村立図書館の 両方を利用している n=39	33	35	31	33	29	1
		84.6	89.7	79.5	84.6	74.4	2.6
	オーテピアは 利用しているが、 市町村立図書館は 利用していない n=16	15	15	12	13	11	0
		93.8	93.8	75.0	81.3	68.8	0.0
	市町村立図書館は 利用しているが、 オーテピアは 利用していない n=7	5	7	4	3	4	0
		71.4	100.0	57.1	42.9	57.1	0.0
	図書館を利用している n=62	53	57	47	49	44	1
		85.5	91.9	75.8	79.0	71.0	1.6
	図書館は利用していない n=17	12	15	7	7	12	0
		70.6	88.2	41.2	41.2	70.6	0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に  
色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

### 3.8 クロス集計【問4】×【問6】

【問4】資料・情報の入手方法 × 【問6】サービスへの期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

①本や雑誌、新聞の品ぞろえ(紙媒体)

			問6 サービスへの期待				
			期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4  資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の両方を利用している n=39	33	5	0	0	1	
		84.6	12.8	0.0	0.0	2.6	
	オーテピアは利用しているが、市町村立図書館は利用していない n=16	13	3	0	0	0	
		81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	
	市町村立図書館は利用しているが、オーテピアは利用していない n=7	4	3	0	0	0	
		57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	
	図書館を利用している n=62	50	11	0	0	1	
		80.6	17.7	0.0	0.0	1.6	
	図書館は利用していない n=17	10	7	0	0	0	
		58.8	41.2	0.0	0.0	0.0	

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

②本や雑誌、新聞の品ぞろえ(電子書籍)

			問6 サービスへの期待				
			期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4  資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の両方を利用している n=37	22	10	2	0	3	
		59.5	27.0	5.4	0.0	8.1	
	オーテピアは利用しているが、市町村立図書館は利用していない n=16	7	8	1	0	0	
		43.8	50.0	6.3	0.0	0.0	
	市町村立図書館は利用しているが、オーテピアは利用していない n=7	3	3	0	0	1	
		42.9	42.9	0.0	0.0	14.3	
	図書館を利用している n=60	32	21	3	0	4	
		53.3	35.0	5.0	0.0	6.7	
	図書館は利用していない n=17	9	8	0	0	0	
		52.9	47.1	0.0	0.0	0.0	

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

③ブックリスト(テーマや対象別に作成する本のリスト)の充実

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待す まるあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4 資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	21 55.3	14 36.8	1 2.6	0 0.0	2 5.3
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	11 68.8	5 31.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	図書館を利用している n=61	36 59.0	22 36.1	1 1.6	0 0.0	2 3.3
	図書館は利用していない n=17	9 52.9	8 47.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に  
色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

④図書館司書による学校図書館の運営やサービスについての相談

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待す まるあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4 資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	20 52.6	14 36.8	2 5.3	0 0.0	2 5.3
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	12 75.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	3 42.9	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	図書館を利用している n=61	35 57.4	22 36.1	2 3.3	0 0.0	2 3.3
	図書館は利用していない n=17	7 41.2	10 58.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に  
色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

⑤所蔵資料やデータベースなどを活用した探究的な学習の場の提供

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ すま る	期あ 待ま りな い	期 待し な い	分 か ら な い
問 4  資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	19	14	2	0	3
		50.0	36.8	5.3	0.0	7.9
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	7	9	0	0	0
		43.8	56.3	0.0	0.0	0.0
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	2	5	0	0	0
		28.6	71.4	0.0	0.0	0.0
	図書館を利用している n=61	28	28	2	0	3
		45.9	45.9	3.3	0.0	4.9
	図書館は利用していない n=17	8	9	0	0	0
		47.1	52.9	0.0	0.0	0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

⑥児童・生徒を対象とした出前講座

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ すま る	期あ 待ま りな い	期 待し な い	分 か ら な い
問 4  資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	13	24	0	0	1
		34.2	63.2	0.0	0.0	2.6
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	5	11	0	0	0
		31.3	68.8	0.0	0.0	0.0
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	4	2	0	0	1
		57.1	28.6	0.0	0.0	14.3
	図書館を利用している n=61	22	37	0	0	2
		36.1	60.7	0.0	0.0	3.3
	図書館は利用していない n=17	5	11	1	0	0
		29.4	64.7	5.9	0.0	0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

⑦図書館司書による教職員を対象とした図書館活用方法の説明

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4 資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	9 23.7	25 65.8	2 5.3	0 0.0	2 5.3
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	4 25.0	11 68.8	1 6.3	0 0.0	0 0.0
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	0 0.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	1 14.3
	図書館を利用している n=61	13 21.3	42 68.9	3 4.9	0 0.0	3 4.9
	図書館は利用していない n=17	4 23.5	10 58.8	3 17.6	0 0.0	0 0.0

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に  
色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

⑧新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま りな い	期 待し ない	分 か ら な い
問 4 資 料 ・ 情 報 の 入 手 先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している n=38	14 36.8	17 44.7	3 7.9	0 0.0	4 10.5
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない n=16	4 25.0	10 62.5	1 6.3	0 0.0	1 6.3
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない n=7	1 14.3	4 57.1	0 0.0	0 0.0	2 28.6
	図書館を利用している n=61	19 31.1	31 50.8	4 6.6	0 0.0	7 11.5
	図書館は利用していない n=17	3 17.6	12 70.6	1 5.9	0 0.0	1 5.9

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に  
色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

⑨調べものの相談に対応する職員の専門性向上

			問6 サービスへの期待					
			期待する	期待する	期待しない	期待しない	分からぬ	
問 4  資料・ 情報の 入手先	オーテピア、市町村立図書館の 両方を利用している	n=38	17	16	2	0	3	
			44.7	42.1	5.3	0.0	7.9	
	オーテピアは利用しているが、 市町村立図書館は利用していない	n=16	8	8	0	0	0	
			50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
	市町村立図書館は利用しているが、 オーテピアは利用していない	n=7	1	5	0	0	1	
			14.3	71.4	0.0	0.0	14.3	
	図書館を利用している		26	29	2	0	4	
			42.6	47.5	3.3	0.0	6.6	
	図書館は利用していない		8	9	0	0	0	
			47.1	52.9	0.0	0.0	0.0	

※図書館を利用している回答者と利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け(ここでいう「図書館」には、「自校の学校図書館」を含まない)

(参考)サービス期待度の平均点

	（本や雑誌、新聞の品ぞろえ）	（電子書籍、新聞の品ぞろえ）	ブックリストの充実	サ学図書館司書による運営のや相談	探求的な活用や学習しやすい場の提供	所蔵資料や学習したターベース	児童・生徒を対象とした出前講座	図書館とした司書による教職員を対象とした方法の説明	図書館活動した教職員を調査した新しいコミュニケーション	調べもの相談した二ケーション	職員の専門性向上に対する応答	全体平均
図書館を利用している	3.82	3.52	3.59	3.56	3.45	3.37	3.17	3.28	3.42	3.47		
図書館を利用していない	3.59	3.53	3.53	3.41	3.47	3.24	3.06	3.13	3.47	3.38		

※平均点は、大いに期待する=4点、まあまあ期待する=3点、あまり期待しない=2点、期待しない=1点として算出。点数が高いほど期待度が高いという結果であり、満点は 4.00 となる。

### 3.9 クロス集計【問5】×【問6】

【問5】情報資源の教育活動への活用 × 【問6】サービスへの期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

①本や雑誌、新聞の品ぞろえ(紙媒体)

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ する	期あ 待ま りな い	期 待し ない	わ か ら な い
全体		60	18	0	0	1
		75.9	22.8	0.0	0.0	1.3
問 5  情 報 源 の 活 用	児童・生徒の読書活動	n=65	50 76.9	14 21.5	0 0.0	0 0.0
	児童・生徒の探究的な学習	n=72	55 76.4	16 22.2	0 0.0	0 0.0
	児童・生徒の 情報活用能力の育成	n=54	41 75.9	12 22.2	0 0.0	0 0.0
	学校図書館の 資料を選定する参考	n=56	45 80.4	10 17.9	0 0.0	0 0.0
	教職員による授業づくりや その他の教育活動	n=56	43 76.8	12 21.4	0 0.0	0 0.0

※全体と比べて5ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

②本や雑誌、新聞の品ぞろえ(電子書籍)

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま しり ない	期 待 し な い	わ か ら な い
全体	n=77	41 53.2	29 37.7	3 3.9	0 0.0	4 5.2
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=63	34 54.0	23 36.5	3 4.8	0 0.0	3 4.8
	児童・生徒の探究的な学習 n=70	38 54.3	28 40.0	0 0.0	0 0.0	4 5.7
	児童・生徒の 情報活用能力の育成 n=52	27 51.9	22 42.3	0 0.0	0 0.0	3 5.8
	学校図書館の 資料を選定する参考 n=54	30 55.6	19 35.2	3 5.6	0 0.0	2 3.7
	教職員による授業づくりや その他の教育活動 n=54	27 50.0	22 40.7	1 1.9	0 0.0	4 7.4

※全体と比べて 5 ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

③ブックリスト(テーマや対象別に作成する本のリスト)の充実

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い する	期ま 待あ するあ	期あ 待ま しり ない	期 待 し な い	わ か ら な い
全体	n=78	45 57.7	30 38.5	1 1.3	0 0.0	2 2.6
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	36 56.3	26 40.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	44 62.0	26 36.6	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	児童・生徒の 情報活用能力の育成 n=53	30 56.6	21 39.6	0 0.0	0 0.0	2 3.8
	学校図書館の 資料を選定する参考 n=55	34 61.8	20 36.4	1 1.8	0 0.0	0 0.0
	教職員による授業づくりや その他の教育活動 n=56	33 58.9	21 37.5	0 0.0	0 0.0	2 3.6

※全体と比べて 5 ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

④図書館司書による学校図書館の運営やサービスについての相談

		問6 サービスへの期待				
		期待する	期待する	期待しない	期待しない	わからない
全体	n=78	42 53.8	32 41.0	2 2.6	0 0.0	2 2.6
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	35 54.7	28 43.8	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	39 54.9	30 42.3	2 2.8	0 0.0	0 0.0
	児童・生徒の情報活用能力の育成 n=53	29 54.7	21 39.6	2 3.8	0 0.0	1 1.9
	学校図書館の資料を選定する参考 n=55	33 60.0	20 36.4	2 3.6	0 0.0	0 0.0
	教職員による授業づくりやその他の教育活動 n=56	31 55.4	24 42.9	0 0.0	0 0.0	1 1.8

※全体と比べて5ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

⑤所蔵資料やデータベースなどを活用した探究的な学習の場の提供

		問6 サービスへの期待				
		期待する	期待する	期待しない	期待しない	わからない
全体	n=78	36 46.2	37 47.4	2 2.6	0 0.0	3 3.8
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	32 50.0	30 46.9	0 0.0	0 0.0	2 3.1
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	33 46.5	35 49.3	2 2.8	0 0.0	1 1.4
	児童・生徒の情報活用能力の育成 n=53	23 43.4	26 49.1	2 3.8	0 0.0	2 3.8
	学校図書館の資料を選定する参考 n=55	27 49.1	25 45.5	2 3.6	0 0.0	1 1.8
	教職員による授業づくりやその他の教育活動 n=56	25 44.6	29 51.8	0 0.0	0 0.0	2 3.6

※全体と比べて5ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

## ⑥児童・生徒を対象とした出前講座

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い すに る	期ま 待あ すま るあ	期あ 待ま しり な い	期 待 し な い	わ か ら な い
全体	n=78	27 34.6	48 61.5	1 1.3	0 0.0	2 2.6
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	22 34.4	40 62.5	0 0.0	0 0.0	2 3.1
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	25 35.2	44 62.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4
	児童・生徒の 情報活用能力の育成 n=53	18 34.0	33 62.3	1 1.9	0 0.0	1 1.9
	学校図書館の 資料を選定する参考 n=55	19 34.5	35 63.6	0 0.0	0 0.0	1 1.8
	教職員による授業づくりや その他の教育活動 n=56	19 33.9	35 62.5	1 1.8	0 0.0	1 1.8

※全体と比べて 5 ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

## ⑦図書館司書による教職員を対象とした図書館活用方法の説明

		問6 サービスへの期待				
		期大 待い すに る	期ま 待あ すま るあ	期あ 待ま しり な い	期 待 し な い	わ か ら な い
全体	n=78	17 21.8	52 66.7	6 7.7	0 0.0	3 3.8
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	16 25.0	43 67.2	2 3.1	0 0.0	3 4.7
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	15 21.1	49 69.0	5 7.0	0 0.0	2 2.8
	児童・生徒の 情報活用能力の育成 n=53	11 20.8	36 67.9	4 7.5	0 0.0	2 3.8
	学校図書館の 資料を選定する参考 n=55	14 25.5	35 63.6	4 7.3	0 0.0	2 3.6
	教職員による授業づくりや その他の教育活動 n=56	13 23.2	39 69.6	2 3.6	0 0.0	2 3.6

※全体と比べて 5 ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

⑧新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談

		問6 サービスへの期待				
		期待する	期待する	期待しない	期待しない	わからない
全体	n=78	22 28.2	43 55.1	5 6.4	0 0.0	8 10.3
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	18 28.1	36 56.3	2 3.1	0 0.0	8 12.5
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	19 26.8	40 56.3	5 7.0	0 0.0	7 9.9
	児童・生徒の情報活用能力の育成 n=53	15 28.3	27 50.9	4 7.5	0 0.0	7 13.2
	学校図書館の資料を選定する参考 n=55	17 30.9	27 49.1	5 9.1	0 0.0	6 10.9
	教職員による授業づくりやその他の教育活動 n=56	15 26.8	32 57.1	2 3.6	0 0.0	7 12.5

※全体と比べて5ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

⑨調べものの相談に対応する職員の専門性向上

		問6 サービスへの期待				
		期待する	期待する	期待しない	期待しない	わからない
全体	n=78	34 43.6	38 48.7	2 2.6	0 0.0	4 5.1
問5 情報源の活用	児童・生徒の読書活動 n=64	30 46.9	31 48.4	0 0.0	0 0.0	3 4.7
	児童・生徒の探究的な学習 n=71	32 45.1	35 49.3	2 2.8	0 0.0	2 2.8
	児童・生徒の情報活用能力の育成 n=53	21 39.6	27 50.9	2 3.8	0 0.0	3 5.7
	学校図書館の資料を選定する参考 n=55	27 49.1	25 45.5	2 3.6	0 0.0	1 1.8
	教職員による授業づくりやその他の教育活動 n=56	24 42.9	29 51.8	0 0.0	0 0.0	3 5.4

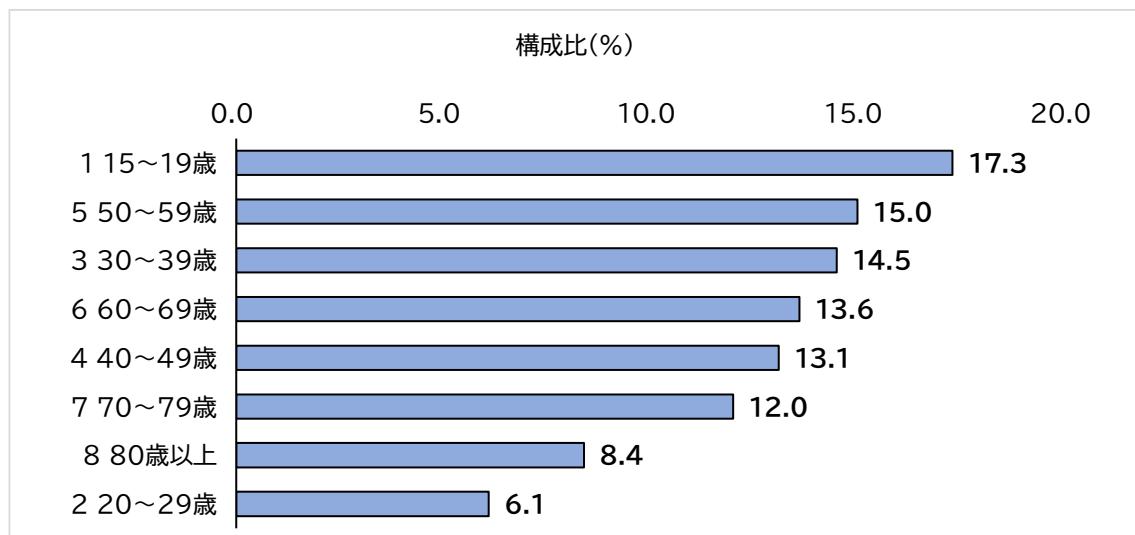
※全体と比べて5ポイント以上の差がある場所に色付け 全体より多い 全体より少ない

## 4. 調査結果【バリアフリーサービス】

### 4.1 【問1】年齢

あなたの年齢を教えてください。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=359	100.0
1 15~19歳	62	17.3
2 20~29歳	22	6.1
3 30~39歳	52	14.5
4 40~49歳	47	13.1
5 50~59歳	54	15.0
6 60~69歳	49	13.6
7 70~79歳	43	12.0
8 80歳以上	30	8.4

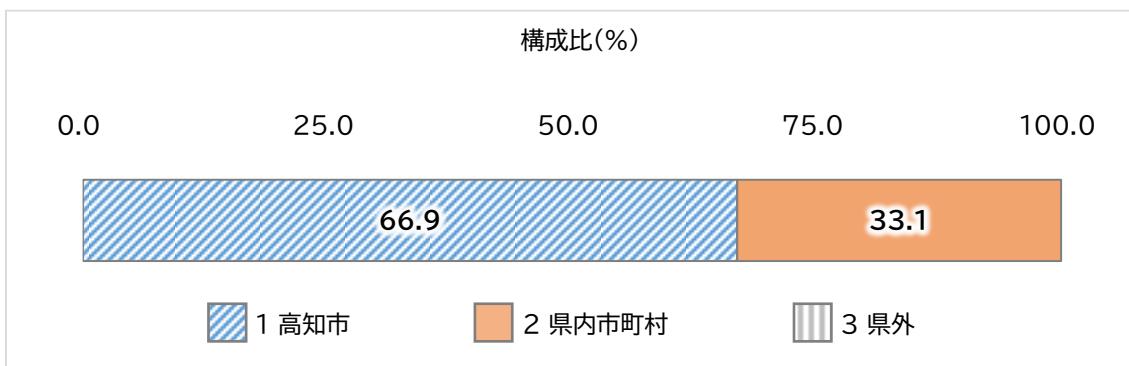


年齢について尋ねたところ、「15~19 歳」が 17.3%で最も多く、次いで、「50~59 歳」が 15.0%、「30~39 歳」が 14.5%と続いている。

## 4.2 【問2】居住地

あなたのお住まいはどちらですか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=359	100.0
1 高知市	240	66.9
2 県内市町村	119	33.1
3 県外	0	0.0

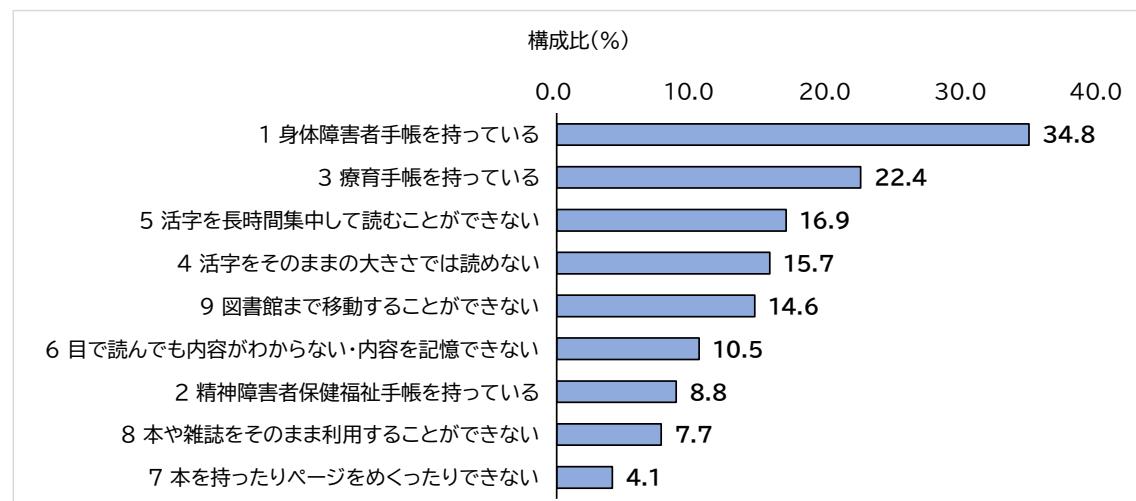


居住地について尋ねたところ、「高知市」が 66.9%、「県内市町村」が 33.1%となっている。

### 4.3 【問3】障害の様態

該当する場合、○を付けてください。級や区分はわかる範囲で記入してください。  
【該当する項目に○・該当する項目の級、区分の記載】

	回答票数	構成比(%)
	n=362	100.0
1 身体障害者手帳を持っている	126	34.8
2 精神障害者保健福祉手帳を持っている	32	8.8
3 療育手帳を持っている	81	22.4
4 活字をそのままの大きさでは読めない	57	15.7
5 活字を長時間集中して読むことができない	61	16.9
6 目で読んでも内容がわからない。内容を記憶できない	38	10.5
7 身体のまひなどにより、本を持ったりページをめくったりできない	15	4.1
8 そのほか、本や雑誌をそのまま利用利用することができない	28	7.7
9 図書館まで移動することができない	53	14.6

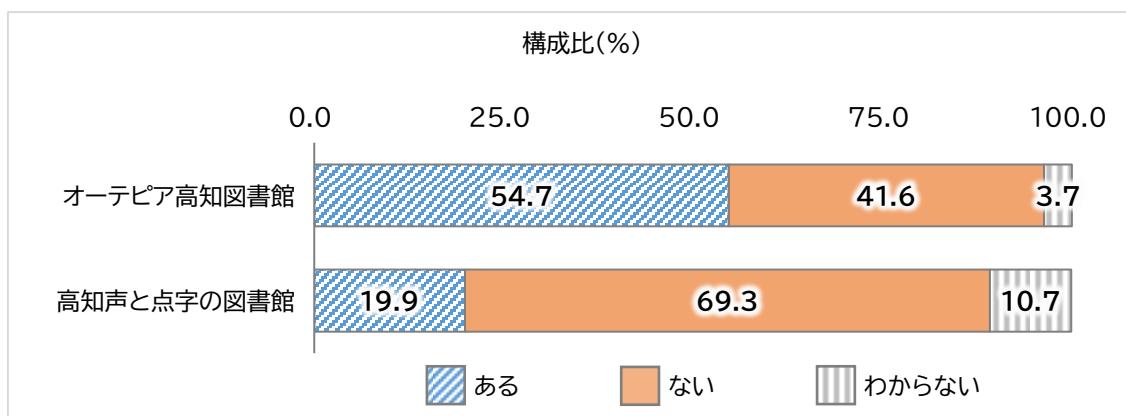


障害の様態について尋ねたところ、「身体障害者手帳を持っている」が 34.8%で最も多く、次いで、「療育手帳を持っている」が 22.4%、「活字を長時間集中して読むことができない」が 16.9%と続いている。

#### 4.4 【問4】オーテピア高知図書館・高知声と点字の図書館への来館状況

オーテピア高知図書館または高知声と点字の図書館に来館したことはありますか。  
【○はそれぞれに1つだけ】

	ある	ない	わからない
オーテピア高知図書館 n=353	193	147	13
高知声と点字の図書館 n=336	67	233	36



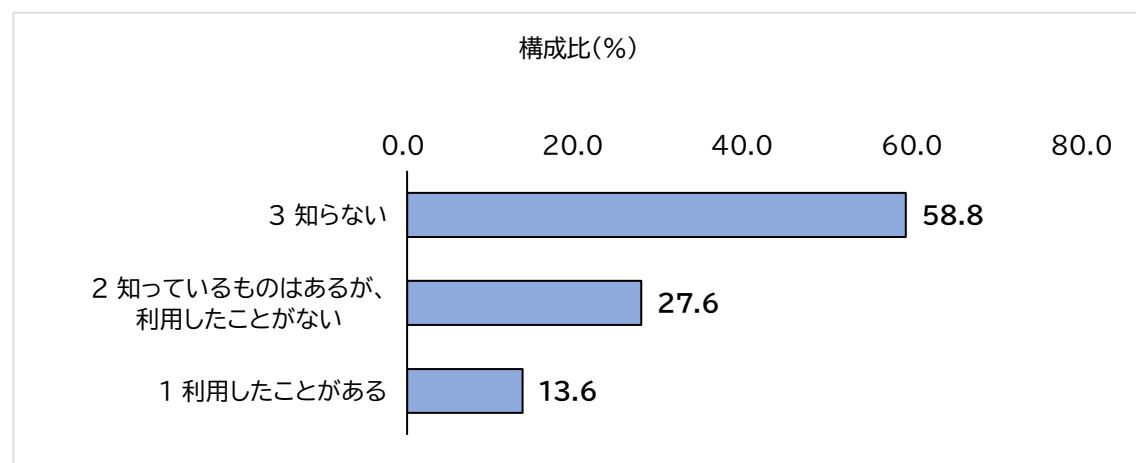
オーテピア高知図書館または高知声と点字の図書館に来館したことがあるかを尋ねたところ、「ある」と回答した割合は、オーテピア高知図書館が 54.7%、高知声と点字の図書館が 19.9%となっている。

#### 4.5 【問5】バリアフリーサービスの認知度と利用度

オーテピア高知図書館と高知声と点字の図書館が提供しているバリアフリーサービスで知っているものがありますか。また、利用したことはありますか。【○は1つだけ】

※サービスの内容は、ピンク色のチラシ「バリアフリーサービス」をご覧ください。

	回答票数	構成比(%)
	n=337	100.0
1 利用したことがある	46	13.6
2 知っているものはあるが、利用したことがない	93	27.6
3 知らない	198	58.8

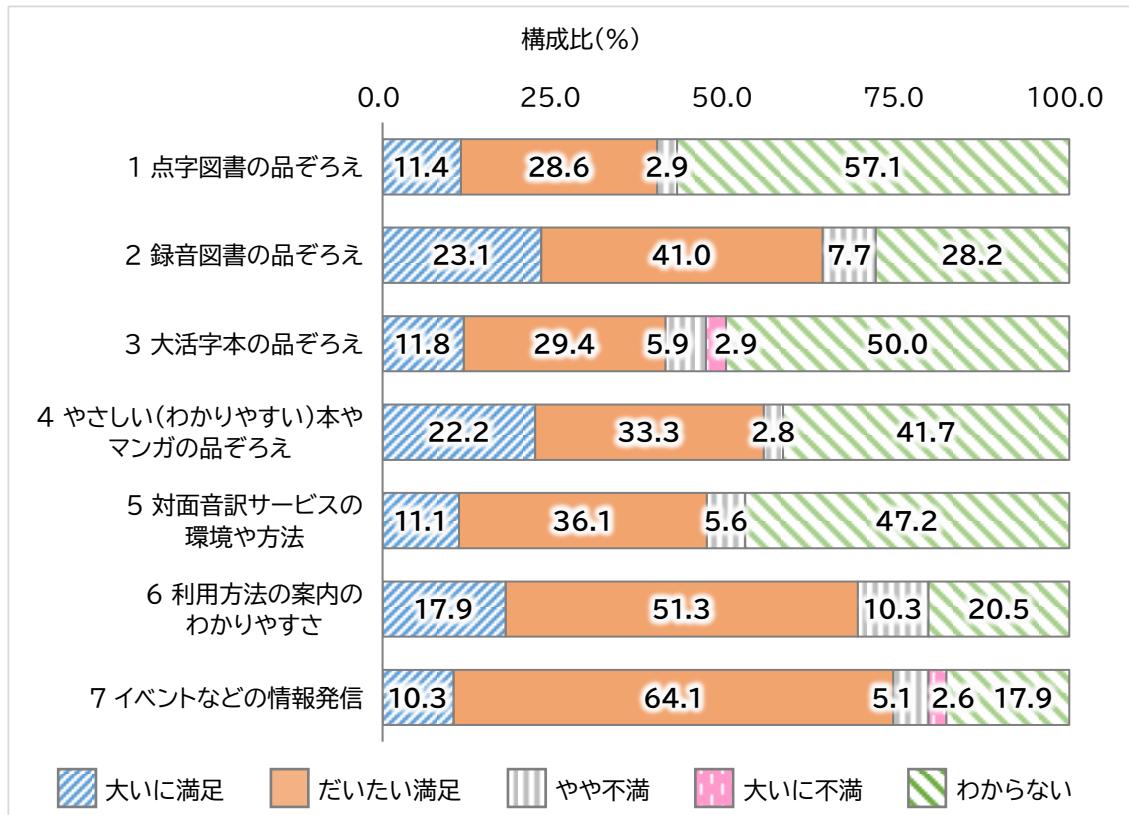


オーテピア図書館と、高知声と点字の図書館のバリアフリーサービスの認知度、利用の有無について尋ねたところ、「知らない」が 58.8%で最も多く、次いで、「知っているものはあるが、利用したことがない」が 27.6%、「利用したことがある」が 13.6%となっている。

## 4.6 【問6】バリアフリーサービスの満足度

問5で「利用したことがある」と回答した方におたずねします。オーテピア高知図書館と高知声と点字の図書館を利用してみて、どのようにお感じになりましたか。(①～⑦のそれぞれ該当する枠に○をつけてください)【該当する項目にいずれか○を1つだけ】

		大 い に 満 足	だ い た い 満 足	や や 不 満	大 い に 不 満	わ か ら な い
1 点字図書の品ぞろえ	n=35	4	10	1	0	20
2 録音図書の品ぞろえ	n=39	9	16	3	0	11
3 大活字本の品ぞろえ	n=34	4	10	2	1	17
4 やさしい(わかりやすい)本やマンガの品ぞろえ	n=36	8	12	1	0	15
5 対面音訳サービスの環境や方法	n=36	4	13	2	0	17
6 利用方法の案内のわかりやすさ	n=39	7	20	4	0	8
7 イベントなどの情報発信	n=39	4	25	2	1	7



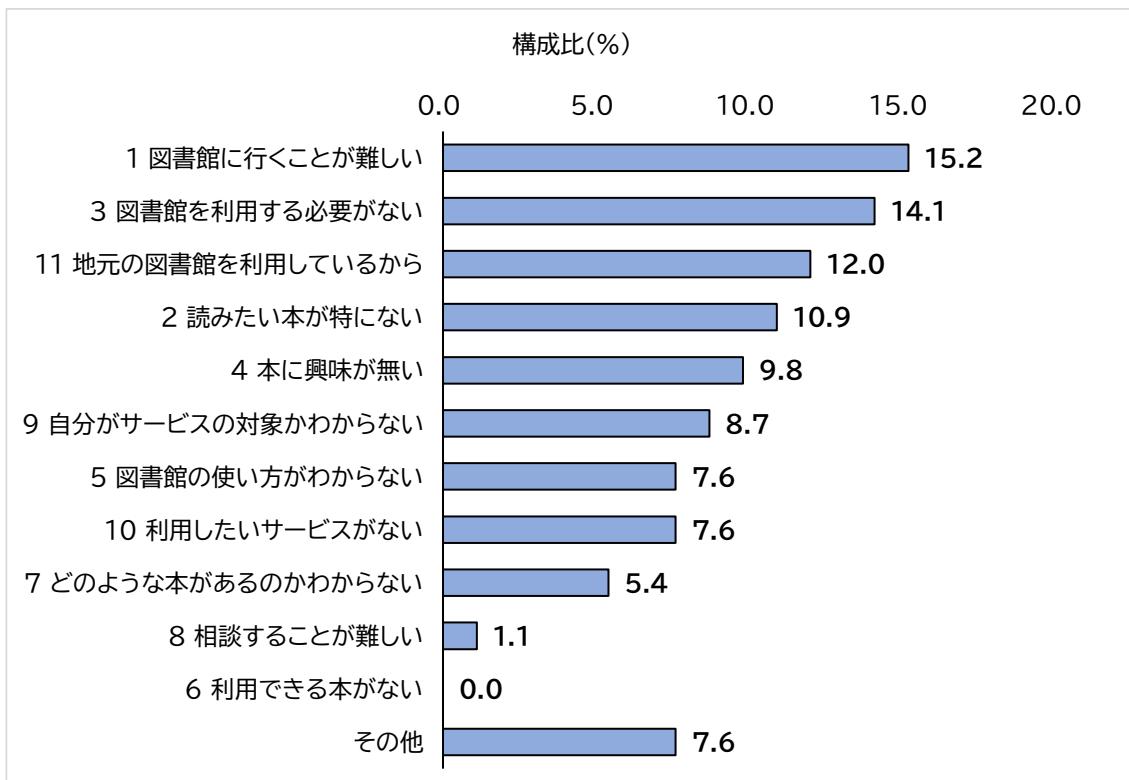
オーテピア高知図書館と高知声と点字の図書館のバリアフリーサービスの満足度を尋ねたところ、大いに満足と回答した割合は、「録音図書の品ぞろえ」が 23.1%で最も多く、次いで、「やさしい(わかりやすい)本やマンガの品ぞろえ」が 22.2%、「利用方法の案内のわかりやすさ」が 17.9%と続いている。だいたい満足と回答した割合は、「イベントなどの情報発信」が 64.1%で最も多く、次いで、「利用方法の案内のわかりやすさ」が 51.3%、「録音図書の品ぞろえ」が 41.0%と続いている。やや不満と回答した割合は、「利用方法の案内のわかりやすさ」が 10.3%で最も多く、次いで、「録音図書の品ぞろえ」が 7.7%、「大活字本の品ぞろえ」が 5.9%と続いている。大いに不満と回答した割合は、「大活字本の品ぞろえ」が 2.9%で最も多く、次いで、「イベントなどの情報発信」が 2.6%と続いている。

#### 4.7 【問7】 バリアフリーサービスを利用しない理由

---

問5で「知っているものはあるが、利用したことがない」と回答した方におたずねします。バリアフリーサービスを利用しない最大の理由を教えてください。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=92	100.0
1 図書館に行くことが難しい	14	15.2
2 読みたい本が特にない	10	10.9
3 図書館を利用する必要がない	13	14.1
4 本に興味が無い	9	9.8
5 図書館の使い方がわからない	7	7.6
6 利用できる本がない	0	0.0
7 どのような本があるのかわからない	5	5.4
8 相談することが難しい	1	1.1
9 自分がサービスの対象かわからない	8	8.7
10 利用したいサービスがない	7	7.6
11 地元の図書館を利用しているから	11	12.0
12 その他	7	7.6

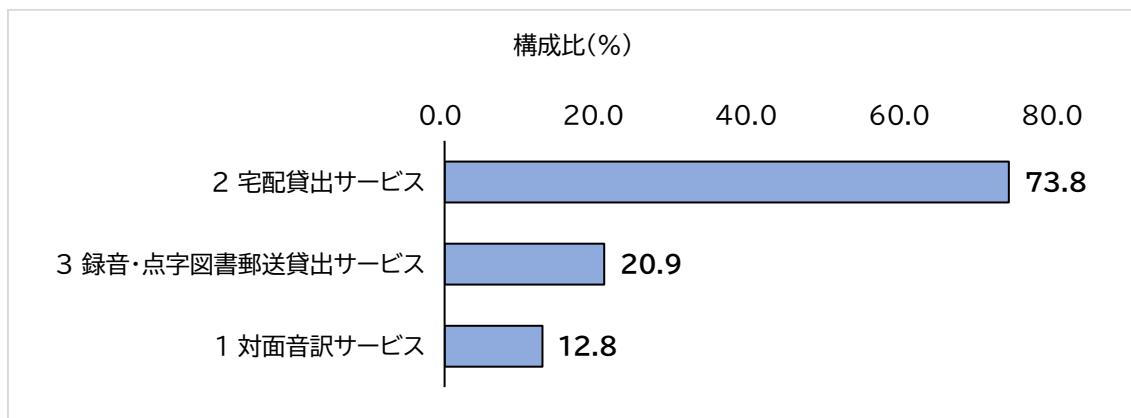


問 5 で「知っているものがあるが、利用したことがない」と回答した方に、バリアフリーサービスを利用しない最大の理由を尋ねたところ、「図書館に行くことが難しい」が 15.2%で最も多く、次いで、「図書館を利用する必要がない」が 14.1%、「地元の図書館を利用しているから」が 12.0%と続いている。

## 4.8【問8】今後利用したいサービス

チラシを見て、今後利用したいもののはありますか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=172	100.0
1 対面音訳サービス	22	12.8
2 宅配貸出サービス	127	73.8
3 録音・点字図書郵送貸出サービス	36	20.9

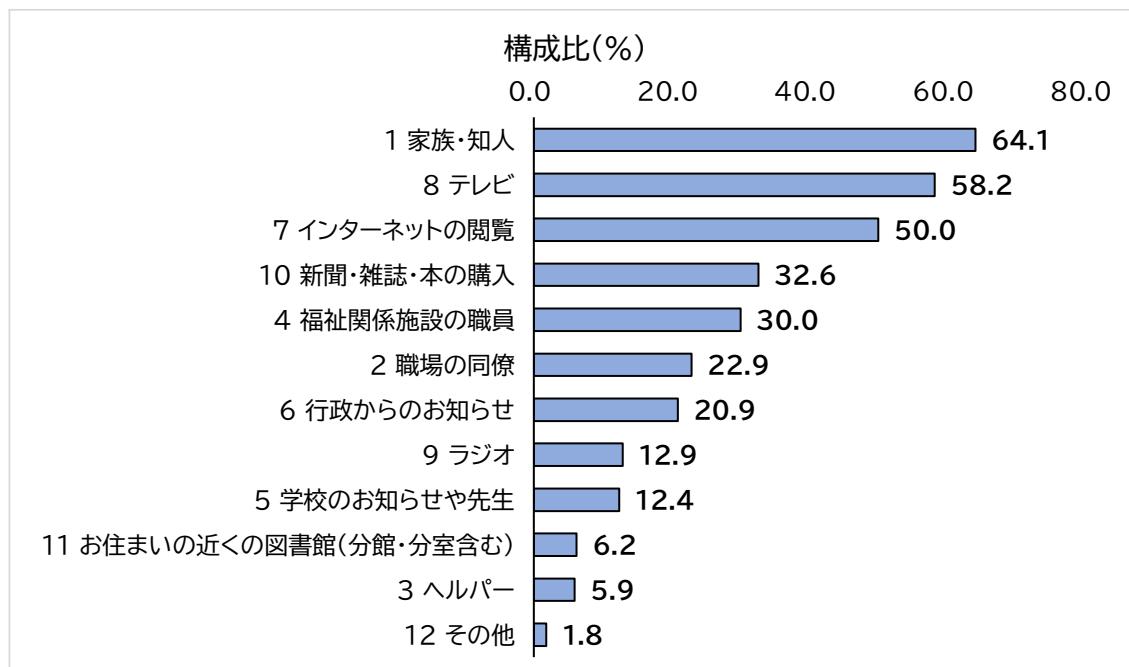


今後利用したいサービスを尋ねたところ、「宅配貸出サービス」が 73.8%で最も多く、次いで、「録音・点字図書郵送貸出サービス」が 20.9%、「対面音訳サービス」が 12.8%と続いている。

#### 4.9 【問9】 情報の入手方法

普段、暮らしや仕事で必要な情報をどこから得ていますか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=340	100.0
1 家族・知人	218	64.1
2 職場の同僚	78	22.9
3 ヘルパー	20	5.9
4 福祉関係施設の職員	102	30.0
5 学校のお知らせや先生	42	12.4
6 行政からのお知らせ	71	20.9
7 インターネットの閲覧	170	50.0
8 テレビ	198	58.2
9 ラジオ	44	12.9
10 新聞・雑誌・本の購入	111	32.6
11 お住まいの近くの図書館(分館・分室含む)	21	6.2
12 その他	6	1.8



暮らしや仕事で必要な情報をどこから入手しているかを尋ねたところ、「家族・知人」が64.1%で最も多く、次いで、「テレビ」が58.2%、「インターネットの閲覧」が50.0%と続いている。

## 4.10 クロス集計【問5】×【問2】×【問7】

【問5】バリアフリーサービスの認知度・利用状況のうち「知っているが利用したことがない」  
×【問2】居住地 ×【問7】バリアフリーサービスを利用しない理由

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問7 バリアフリーサービスを利用しない理由											
		が図書館に行くこと	特読みみたい本が	必要書が館ない利用する	本に興味がない	わ図書館の使い方が	な利用できる本が	いあるのかうなわから本がな	難相談するこどが	対自分がわざかんビスいの	サ利用ビしたがい	利地元して図書館から	その他
問5×問2 居住サービス利用度の認知	高知市 n=67	8	9	8	7	5	0	3	1	6	5	8	6
		11.9	13.4	11.9	10.4	7.5	0.0	4.5	1.5	9.0	7.5	11.9	9.0
	高知市以外 n=23	5	1	4	2	1	0	2	0	2	2	3	1
		21.7	4.3	17.4	8.7	4.3	0.0	8.7	0.0	8.7	8.7	13.0	4.3
		県外 n=0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※5ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 4.11 クロス集計 【問5】×【問3】×【問7】

【問5】バリアフリーサービスの認知度・利用状況のうち「知っているが利用したことがない」  
 ×【問3】障害の様態 ×【問7】バリアフリーサービスを利用しない理由

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問7 バリアフリーサービスを利用しない理由												
		が図書館に行くこと	読みにくい本が	読み切れない本が	必要書籍がない利用する	本に興味がない	わ図書館の使い方が	利用できる本が	いあるのかうわなからがな	難相談することが	対自分がわざわらびしない	サ利用ビスがない	利地元して図書館から	その他
問5 × 問3  バリア 障害の 様態 サービス の認 知度 と利 用度	身体障害者手帳を持っている n=25	3 12.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	2 8.0	3 12.0	3 12.0	
	精神障害者保険福祉手帳を持っている n=13	2 15.4	0 0.0	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	3 23.1	0 0.0	
	療育手帳を持っている n=15	0 0.0	2 13.3	2 13.3	2 13.3	0 0.0	0 0.0	3 20.0	0 0.0	13.3 13.3	2 6.7	1 6.7	2 13.3	
	活字をそのままの大きさでは読めない n=17	5 29.4	0 0.0	2 11.8	2 11.8	4 23.5	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	1 5.9	2 11.8	
	活字を長時間集中して読むことができない n=14	1 7.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	2 14.3	0 0.0	1 7.1	1 7.1	14.3 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0	
	目で読んでも内容がわからない・内容を記憶できない n=8	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	12.5 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	
	身体のまひなどにより、資料を持ったページをめくつたりできない n=3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	本や雑誌をそのまま利用することができない n=5	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20.0 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
		図書館まで移動することができない n=4	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

※属性別に最も多い割合に色付け

## 4.12 クロス集計【問5】×【問9】

【問5】バリアフリーサービスの認知度・利用状況 × 【問9】情報の入手方法

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問9 情報の入手方法											
		家族・知人	職場の同僚	ヘルパー	福祉関係施設の職員	学校のお知らせや先生	行政からのお知らせ	インターネットの閲覧	テレビ	ラジオ	新聞・雑誌・本の購入	お住まいの分室(分館)の図書館	その他
問5 のバ リエ ア度 とリ 利 用サ ー ビ ス	利用したことある n=46	32 69.6	10 21.7	4 8.7	17 37.0	13 28.3	14 30.4	25 54.3	22 47.8	14 30.4	10 21.7	5 10.9	0 0.0
	知っているものはあるが、 利用したことない n=93	52 55.9	19 20.4	7 7.5	20 21.5	11 11.8	24 25.8	51 54.8	50 53.8	14 15.1	38 40.9	6 6.5	2 2.2
	知らない n=198	119 60.1	47 23.7	8 4.0	64 32.3	18 9.1	29 14.6	83 41.9	112 56.6	15 7.6	55 27.8	10 5.1	4 2.0

※情報の入手方法別に最も多い割合に色付け

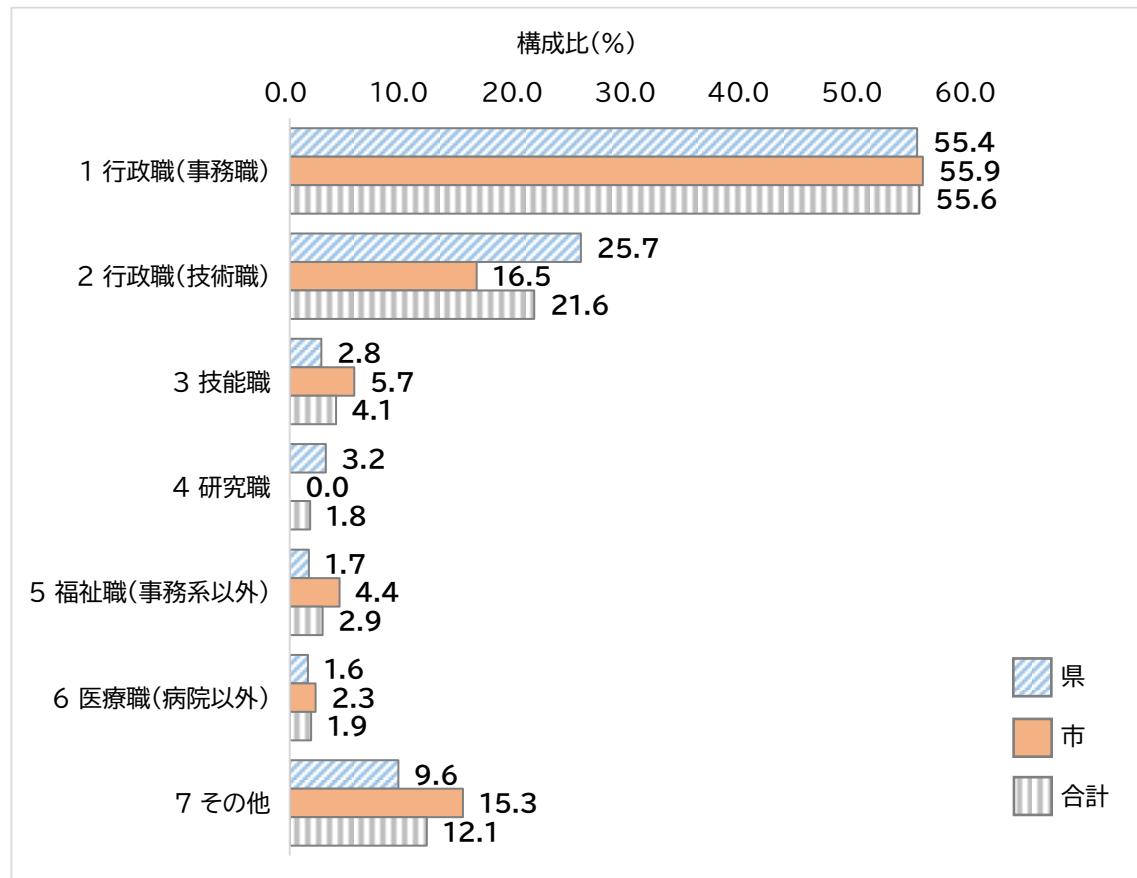
## 5. 調査結果【行政職員】

### 5.1 【問1】職種

あなたの職種を教えてください。【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,466	市 n=1,950	合計 n=4,416
1 行政職(事務職)	1,367	55.4	2,457 55.6
2 行政職(技術職)	633	25.7	954 21.6
3 技能職	68	2.8	179 4.1
4 研究職	79	3.2	79 1.8
5 福祉職(事務系以外)	43	1.7	128 2.9
6 医療職(病院以外)	39	1.6	83 1.9
7 その他	237	9.6	536 12.1



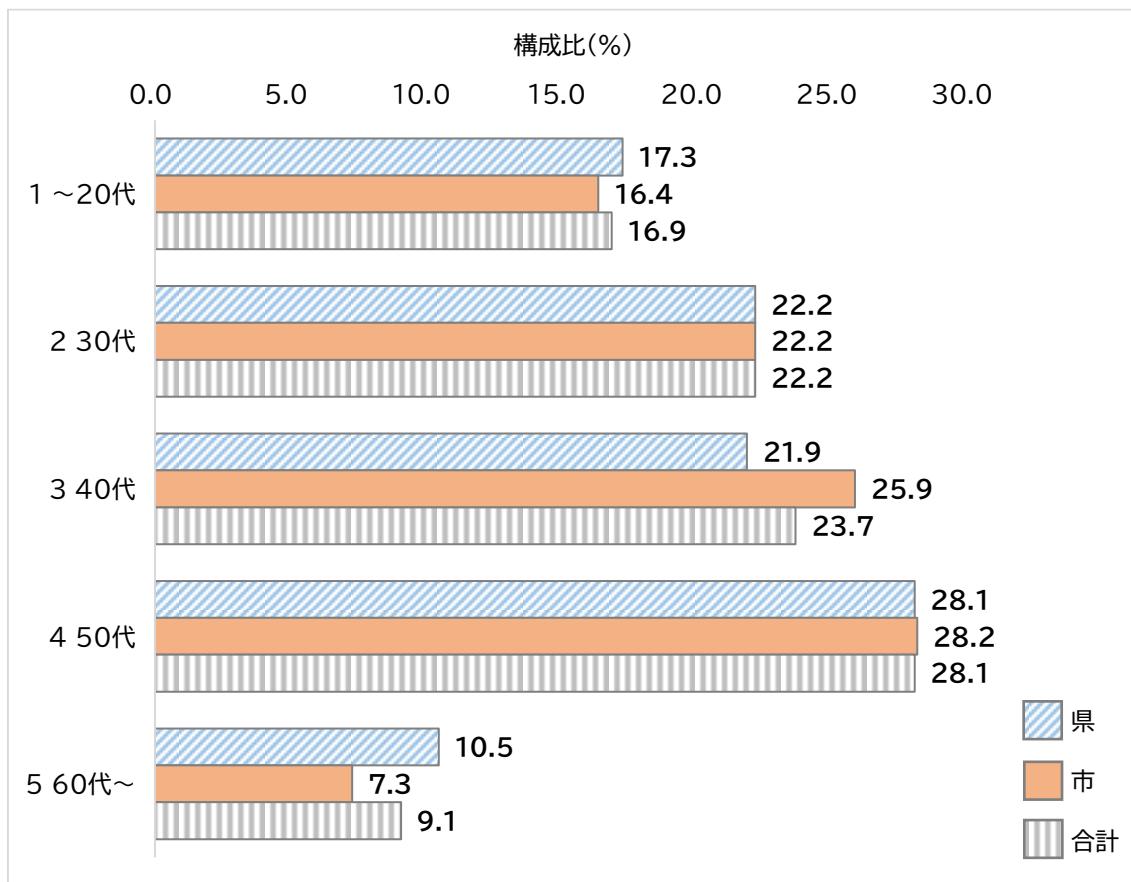
回答者の職種を尋ねたところ、「行政職(事務職)」が 55.6%で最も多く、次いで、「行政職(技術職)」が 21.6%、「その他」が 12.1%と続いている。

## 5.2 【問2】年齢

あなたの年齢を教えてください。【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,463	市 n=1,938	合計 n=4,401			
1 ~20代	425	17.3	318	16.4	743	16.9
2 30代	548	22.2	431	22.2	979	22.2
3 40代	540	21.9	501	25.9	1,041	23.7
4 50代	691	28.1	547	28.2	1,238	28.1
5 60代~	259	10.5	141	7.3	400	9.1



回答者の年齢について尋ねたところ、「50 代」が 28.1%で最も多く、次いで、「40 代」が 23.7%、「30 代」が 22.2%と続いている。

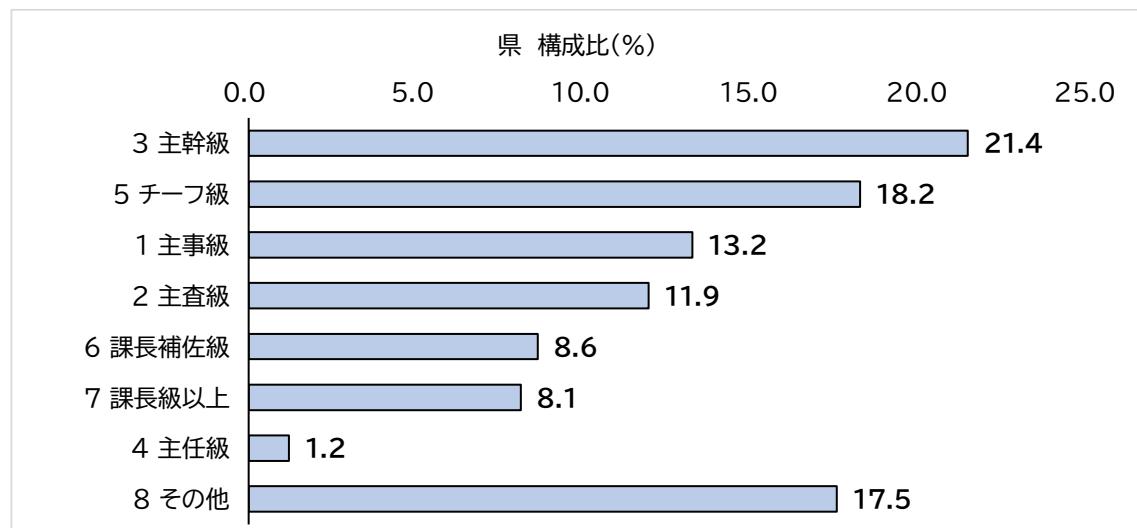
### 5.3 【問3】職位

あなたの職種を教えてください。専門員は「主幹級」を選んでください。【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

(県)

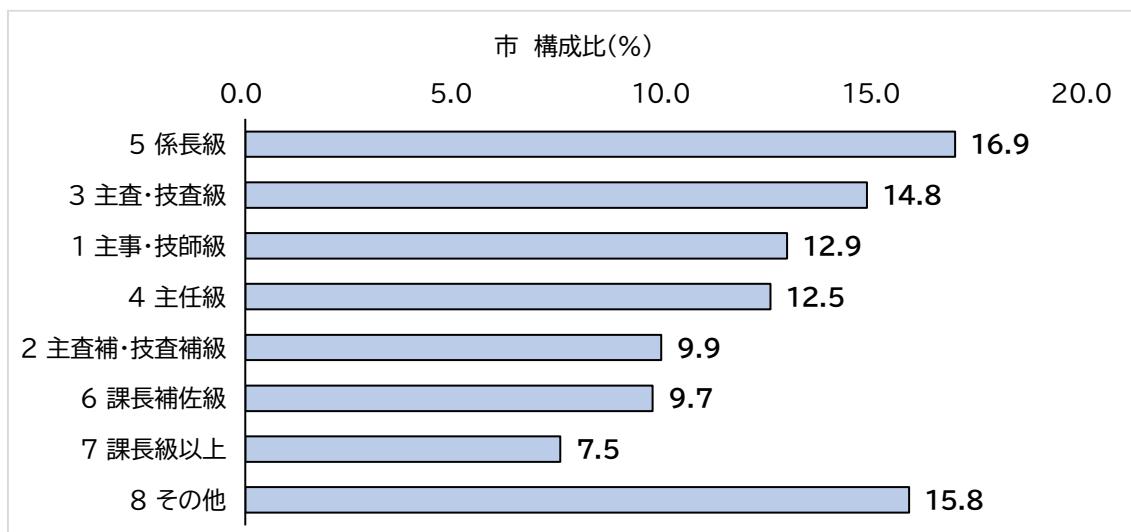
	県	n=2,461
1 主事級	324	13.2
2 主査級	292	11.9
3 主幹級	527	21.4
4 主任級	29	1.2
5 チーフ級	447	18.2
6 課長補佐級	211	8.6
7 課長級以上	200	8.1
8 その他	431	17.5



回答者(県)の職位について尋ねたところ、「主幹級」が 21.4%と最も多く、次いで、「チーフ級」が 18.2%、「その他」が 17.5%と続いている。

(市)

	市 n=1,937	
1 主事・技師級	249	12.9
2 主査補・技査補級	191	9.9
3 主査・技査級	286	14.8
4 主任級	243	12.5
5 係長級	328	16.9
6 課長補佐級	188	9.7
7 課長級以上	145	7.5
8 その他	307	15.8



回答者(市)の職位について尋ねたところ、「係長級」が 16.9%で最も多く、次いで、「その他」が 15.8%、「主査・技査」が 14.8%と続いている。

## 5.4 【問4】 勤務先の部局名

現在の勤務先(所属)の部局名を教えてください。【○は1つだけ】

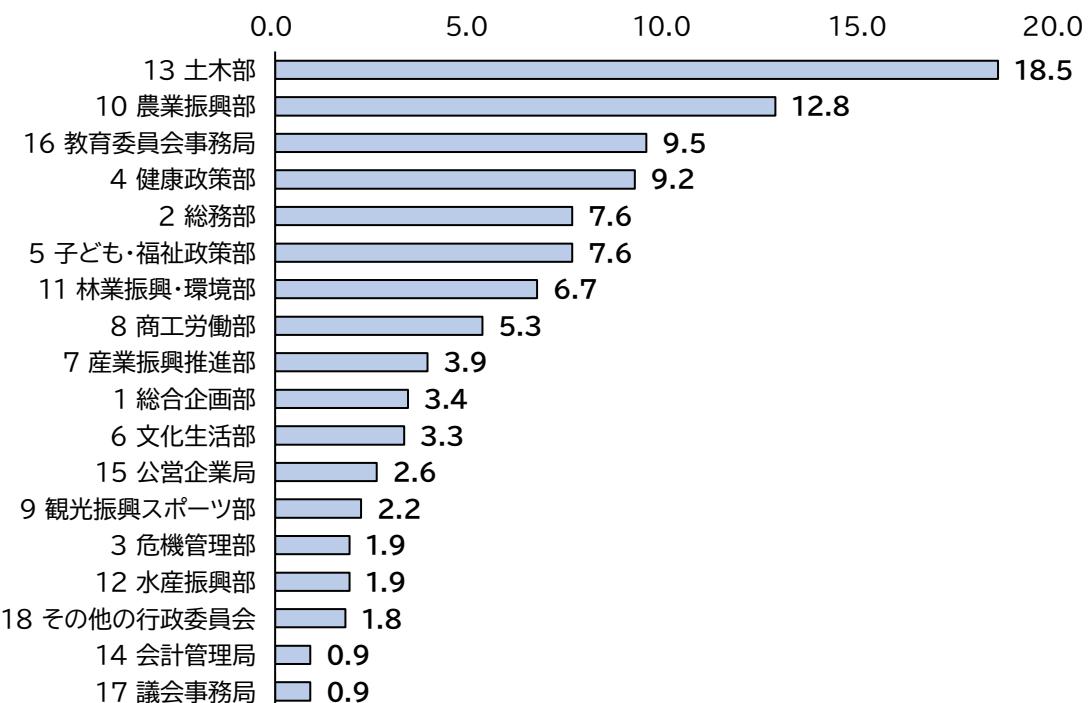
[左:票数(票) 右:構成比(%)]

(県)

	県 n=2,467	
1 総合企画部	83	3.4
2 総務部	188	7.6
3 危機管理部	48	1.9
4 健康政策部	226	9.2
5 子ども・福祉政策部	187	7.6
6 文化生活部	81	3.3
7 産業振興推進部	97	3.9
8 商工労働部	130	5.3
9 観光振興スポーツ部	54	2.2

10 農業振興部	317	12.8
11 林業振興・環境部	166	6.7
12 水産振興部	47	1.9
13 土木部	457	18.5
14 会計管理局	22	0.9
15 公営企業局	63	2.6
16 教育委員会事務局	234	9.5
17 議会事務局	23	0.9
18 その他の行政委員会	44	1.8

県 構成比(%)

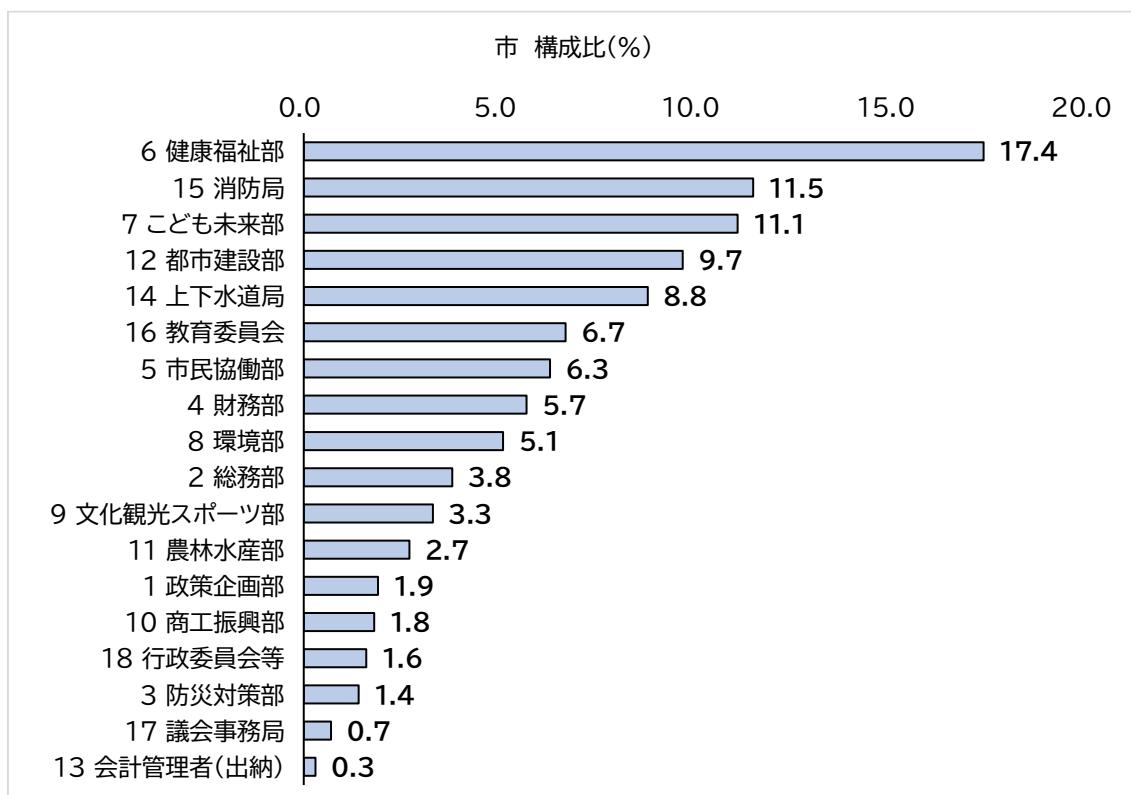


回答者(県)の勤務先(所属)の部局名を尋ねたところ、「土木部」が 18.5%で最も多く、次いで、「農業振興部」が 12.8%、「教育委員会事務局」が 9.5%と続いている。

5.調査結果【行政職員】  
5.4 【問4】 勤務先の部局名

(市)

	市 n=1,933	
1 政策企画部	37	1.9
2 総務部	74	3.8
3 防災対策部	28	1.4
4 財務部	110	5.7
5 市民協働部	121	6.3
6 健康福祉部	337	17.4
7 こども未来部	215	11.1
8 環境部	98	5.1
9 文化観光スポーツ部	64	3.3
10 商工振興部	35	1.8
11 農林水産部	53	2.7
12 都市建設部	188	9.7
13 会計管理者(出納)	6	0.3
14 上下水道局	170	8.8
15 消防局	223	11.5
16 教育委員会	129	6.7
17 議会事務局	14	0.7
18 行政委員会等	31	1.6



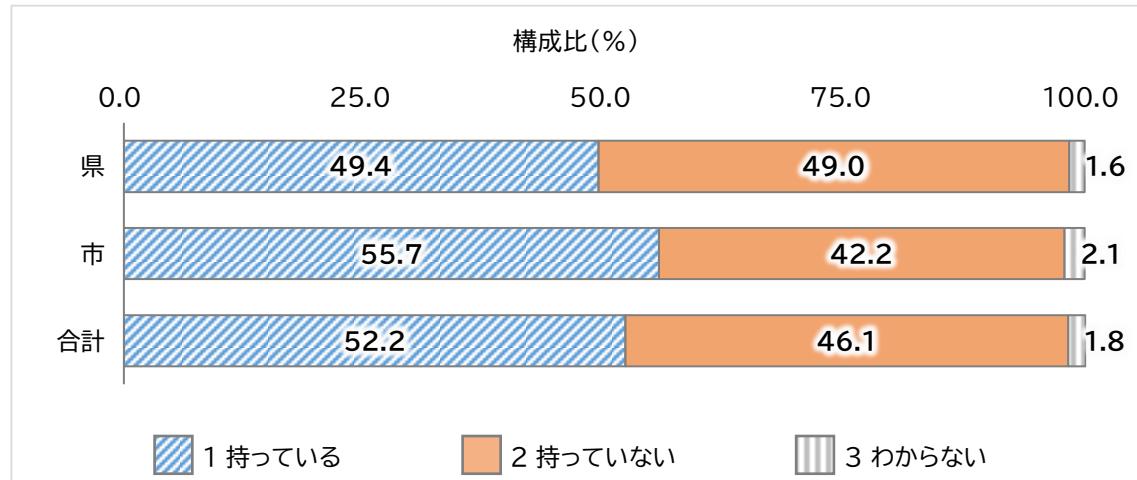
回答者(市)の勤務先(所属)の部局名を尋ねたところ、「健康福祉部」が 17.4%で最も多く、次いで、「消防局」が 11.5%、「こども未来部」が 11.1%と続いている。

## 5.5 【問5】 共通利用カードの有無

あなたは、オーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室の共通利用カードを持っていますか。【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,461	市 n=1,934	合計 n=4,395
1 持っている	1,215	49.4	1,077 55.7 2,292 52.2
2 持っていない	1,207	49.0	817 42.2 2,024 46.1
3 わからない	39	1.6	40 2.1 79 1.8



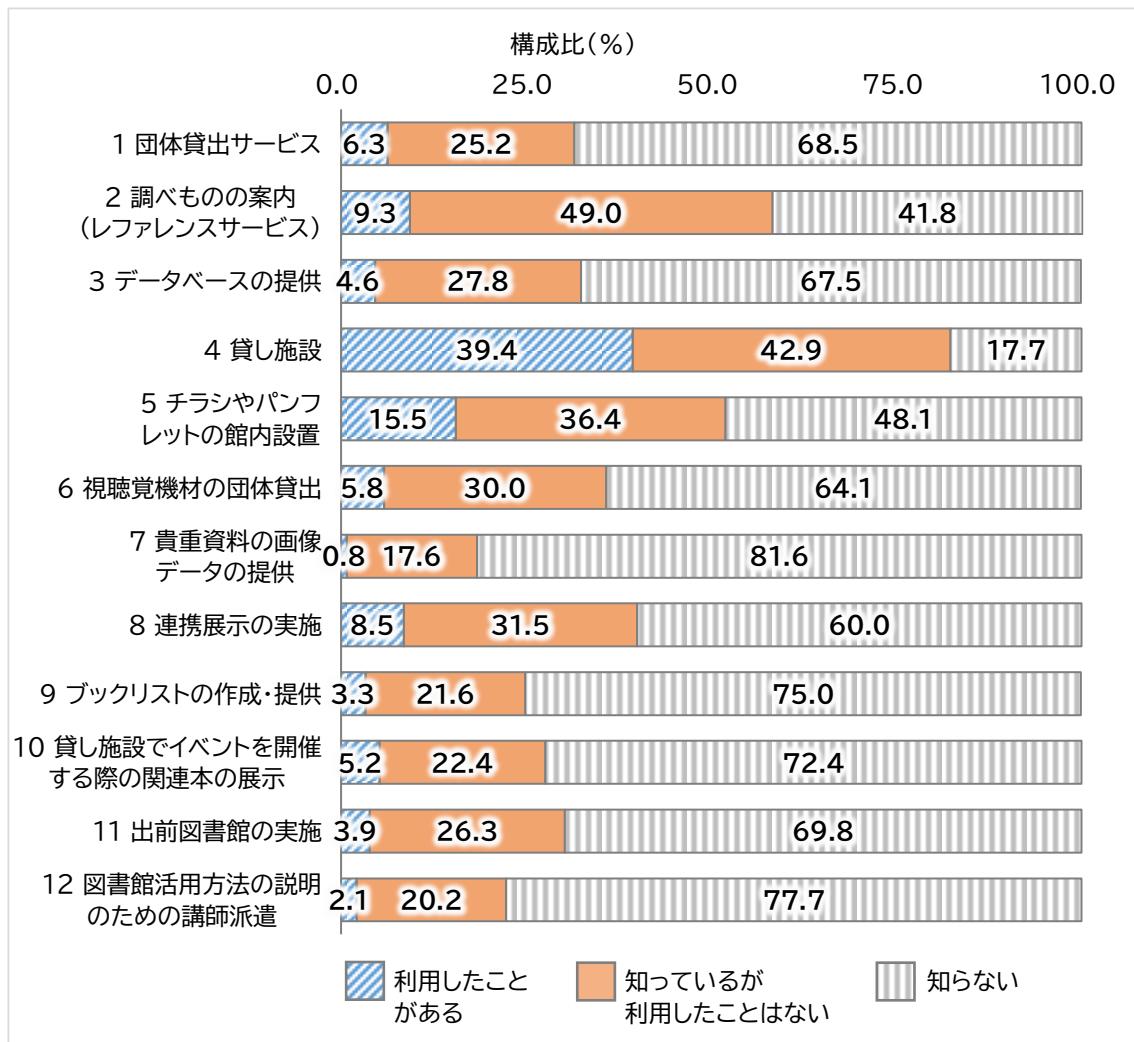
オーテピア高知図書館・高知市民図書館分館室の共通利用カードの所有について尋ねたところ、「持っている」が52.2%、「持っていない」が46.1%、「わからない」が1.8%となっている。

## 5.6 【問6】 サービスや取り組みの認知度と利用度

オーテピア高知図書館が「行政支援サービス」として提供している以下のサービスや取組を知っていますか。また、現在の所属の業務に関連して、これらのサービスを利用したり、連携した取組をしたことはありますか。【①～⑫のそれぞれ該当する枠に○】

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		が利 用し た こと	は利 用つ いして たい こ る と が	知 ら な い
1 団体貸出サービス	n=4,393	277 6.3	1,108 25.2	3,008 68.5
2 調べものの案内 (レファレンスサービス)	n=4,387	406 9.3	2,149 49.0	1,832 41.8
3 データベースの提供	n=4,370	203 4.6	1,216 27.8	2,951 67.5
4 貸し施設	n=4,384	1,727 39.4	1,880 42.9	777 17.7
5 チラシやパンフレットの 館内設置	n=4,387	681 15.5	1,597 36.4	2,109 48.1
6 視聴覚機材の団体貸出	n=4,370	255 5.8	1,312 30.0	2,803 64.1
7 貴重資料の画像データの提供	n=4,373	34 0.8	769 17.6	3,570 81.6
8 連携展示の実施	n=4,381	373 8.5	1,380 31.5	2,628 60.0
9 ブックリストの作成・提供	n=4,367	146 3.3	944 21.6	3,277 75.0
10 貸し施設でイベントを開催 する際の関連本の展示	n=4,361	226 5.2	977 22.4	3,158 72.4
11 出前図書館の実施	n=4,370	169 3.9	1,150 26.3	3,051 69.8
12 図書館活用方法の説明の ための講師派遣	n=4,345	91 2.1	876 20.2	3,378 77.7



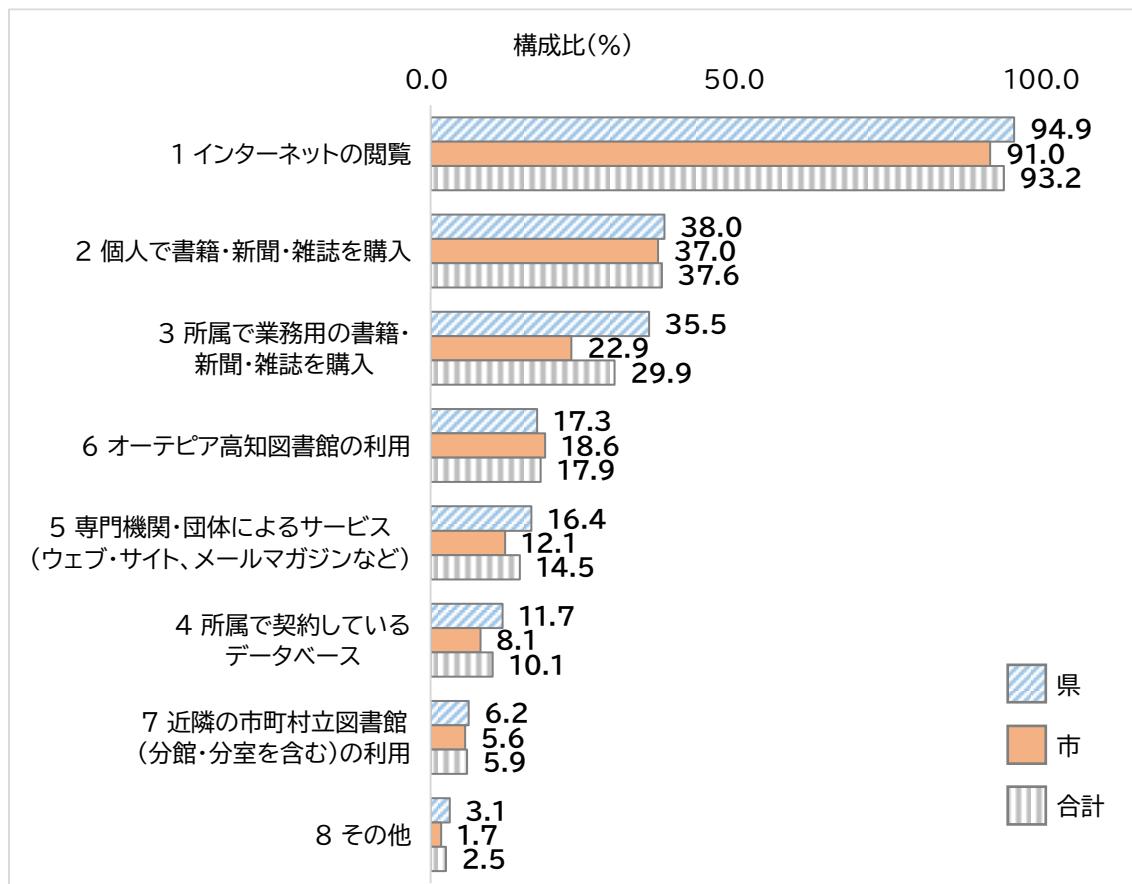
提供しているサービスや取り組みの認知度・利用の有無を尋ねたところ、利用したことがあると回答した割合は、「貸し施設」が 39.4%で最も多く、次いで、「チラシやパンフレットの館内設置」が 15.5%、「調べものの案内(レファレンスサービス)」が 9.3%と続いている。知っているが利用したことはないと回答した割合は、「調べものの案内(レファレンスサービス)」が 49.0%で最も多く、次いで、「貸し施設」が 42.9%、「チラシやパンフレットの館内設置」が 36.4%と続いている。知らないと回答した割合は、「貴重資料の画像データの提供」が 81.6%で最も多く、次いで、「図書館活用方法の説明のための講師派遣」が 77.7%、「ブックリストの作成・提供」が 75.0%と続いている。

## 5.7 【問7】情報の入手方法

普段、あなたは、仕事で必要な情報をどのように入手していますか。【○はいくつでも】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,487	市 n=1,991	合計 n=4,478
1 インターネットの閲覧	2,361 94.9	1,812 91.0	4,173 93.2
2 個人で書籍・新聞・雑誌を購入	946 38.0	736 37.0	1,682 37.6
3 所属で業務用の書籍・新聞・雑誌を購入	883 35.5	455 22.9	1,338 29.9
4 所属で契約しているデータベース	290 11.7	162 8.1	452 10.1
5 専門機関・団体によるサービス (ウェブ・サイト、メールマガジンなど)	408 16.4	240 12.1	648 14.5
6 オーテピア高知図書館の利用	430 17.3	370 18.6	800 17.9
7 近隣の市町村立図書館(分館・分室を含む)の利用	153 6.2	111 5.6	264 5.9
8 その他	78 3.1	34 1.7	112 2.5



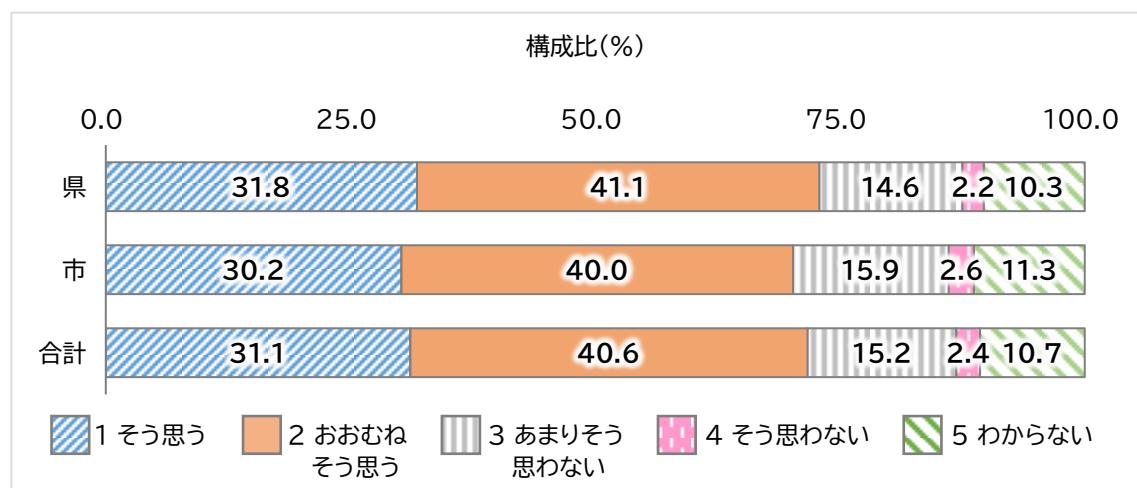
仕事で必要な情報をどのように入手しているか尋ねたところ、「インターネットの閲覧」が93.2%で最も多く、次いで、「個人で書籍・新聞・雑誌を購入」が37.6%、「所属で業務用の書籍・新聞・雑誌を購入」が29.9%と続いている。

## 5.8 【問8】図書館活用の役立ち

図書館の活用は、あなたの仕事や勤務先(所属)の業務に役立つと思いますか。  
【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,443	市 n=1,916	合計 n=4,359
1 そう思う	777 31.8	578 30.2	1,355 31.1
2 おおむねそう思う	1,004 41.1	766 40.0	1,770 40.6
3 あまりそう思わない	357 14.6	305 15.9	662 15.2
4 そう思わない	54 2.2	50 2.6	104 2.4
5 わからない	251 10.3	217 11.3	468 10.7



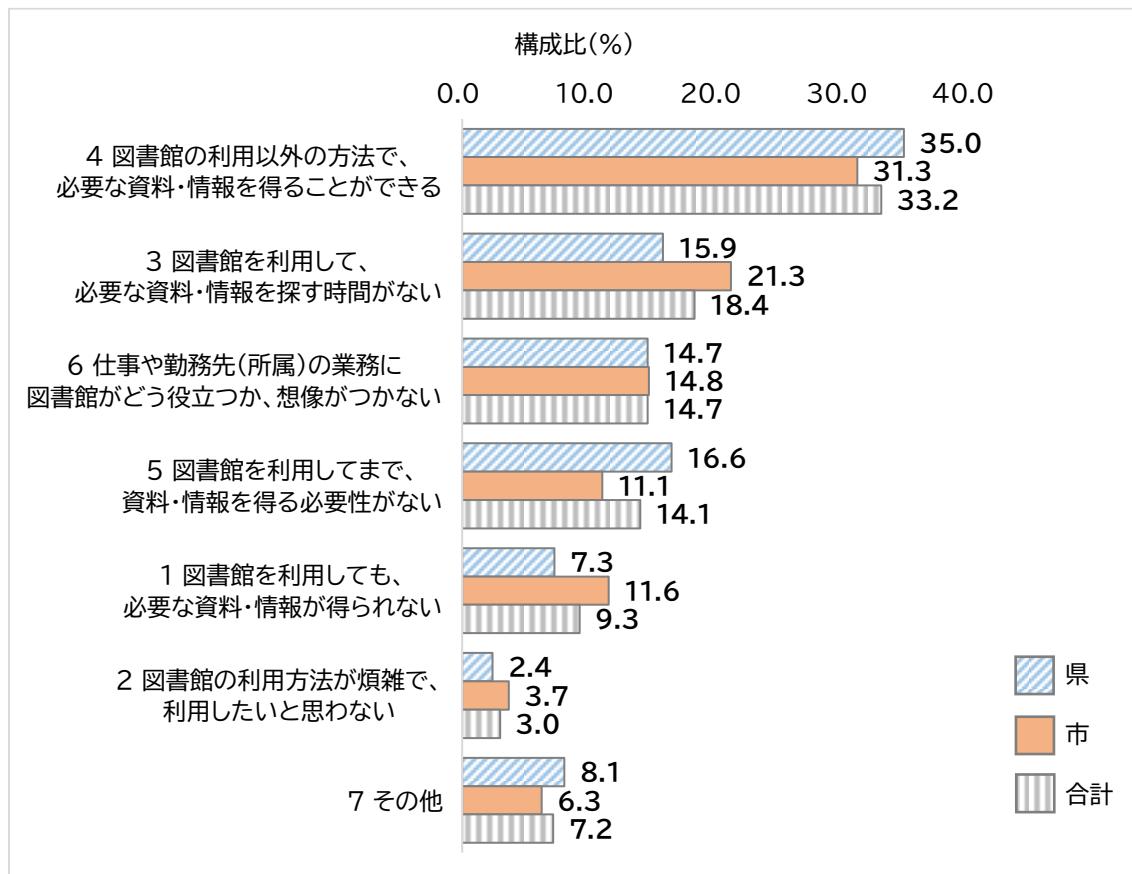
図書館の活用は仕事や勤務先(所属)の業務に役立つか尋ねたところ、「そう思う」が31.1%、「おおむねそう思う」が40.6%、「あまりそう思わない」が15.2%、「そう思わない」が2.4%、「わからない」が10.7%となっている。

## 5.9 【問8-1】役立たないと思う理由

問8で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた方におたずねします。役立たないと思う理由を教えてください。【○は1つだけ】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=409	市 n=352	合計 n=761
1 図書館を利用して、必要な資料・情報が得られない	30 7.3	41 11.6	71 9.3
2 図書館の利用方法が煩雑で、利用したいと思わない	10 2.4	13 3.7	23 3.0
3 図書館を利用して、必要な資料・情報を探す時間がない	65 15.9	75 21.3	140 18.4
4 図書館の利用以外の方法で、必要な資料・情報を得ることができる	143 35.0	110 31.3	253 33.2
5 図書館を利用してまで、資料・情報を得る必要性がない	68 16.6	39 11.1	107 14.1
6 仕事や勤務先(所属)の業務に図書館がどう役立つか、想像がつかない	60 14.7	52 14.8	112 14.7
7 その他	33 8.1	22 6.3	55 7.2



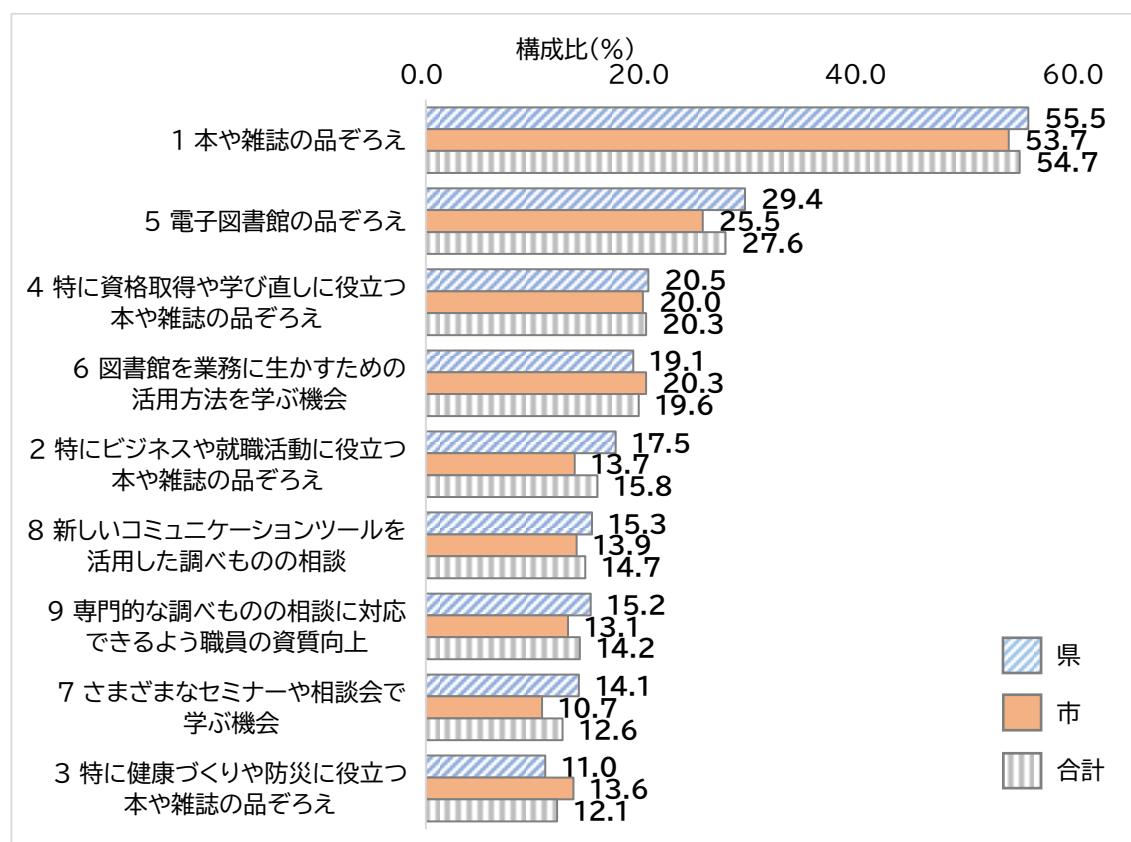
問8で「あまりそう思わない」「思わない」と回答した方に、役立たないと思う理由を尋ねたところ、「図書館の利用以外の方法で、必要な資料・情報を得ることができる」が33.2%で最も多く、次いで、「図書館を利用して、必要な資料・情報を探す時間がない」が18.4%、「仕事や勤務先(所属)の業務に図書館がどう役立つか、想像がつかない」が14.7%と続いている。

## 5.10 【問9】サービスの期待

オーテピア高知図書館のこれからサービスについて、どのようなことを期待しますか。期待する項目を選んでください。【○は3つまで】

[左:票数(票) 右:構成比(%)]

	県 n=2,487	市 n=1,991	合計 n=4,478			
1 本や雑誌の品ぞろえ	1,380	55.5	1,070	53.7	2,450	54.7
2 特にビジネスや就職活動に役立つ本や雑誌の品ぞろえ	434	17.5	272	13.7	706	15.8
3 特に健康づくりや防災に役立つ本や雑誌の品ぞろえ	273	11.0	271	13.6	544	12.1
4 特に資格取得や学び直しに役立つ本や雑誌の品ぞろえ	511	20.5	398	20.0	909	20.3
5 電子図書館の品ぞろえ	730	29.4	508	25.5	1,238	27.6
6 図書館を業務に生かすための活用方法を学ぶ機会	475	19.1	404	20.3	879	19.6
7 さまざまなセミナーや相談会で学ぶ機会	350	14.1	214	10.7	564	12.6
8 新しいコミュニケーションツールを活用した調べものの相談	381	15.3	277	13.9	658	14.7
9 専門的な調べものの相談に対応できるよう職員の資質向上	377	15.2	261	13.1	638	14.2



これからのサービスについて、どのようなことを期待するか尋ねたところ、「本や雑誌の品ぞろえ」が 54.7%で最も多く、次いで、「電子図書館の品ぞろえ」が 27.6%、「特に資格取得や学び直しに役立つ本や雑誌の品ぞろえ」が 20.3%と続いている。

## 5.11 クロス集計【問7】×【問9】

### 【問7】情報の入手方法 × 【問9】サービスの期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

			問9 サービス期待									
			本や雑誌の品ぞろえ	役特にビジネスやネス雑誌や就職活動に	役立つ本や雑誌の品ぞろえに	役特に健康づくりや防災に	役立つ資格取得や雑誌の品ぞろえに	電子書籍の品ぞろえ	図書館を法業務を学ぶ生かすため	相談会で学ぶセミナーや	ツ新規の活用セミナーをコミュニケーションで開いたセミナーや	職員専門での質問への回答に
問7 情報の入手方法	オーテピア、市町村立図書館の両方を利用している	県	84	27	21	28	32	25	16	21	25	
		n=105	80.0	25.7	20.0	26.7	30.5	23.8	15.2	20.0	23.8	
		市	53	15	16	22	18	11	12	12	14	
		n=70	75.7	21.4	22.9	31.4	25.7	15.7	17.1	17.1	20.0	
		合計	137	42	37	50	50	36	28	33	39	
		n=175	78.3	24.0	21.1	28.6	28.6	20.6	16.0	18.9	22.3	
	オーテピアは利用しているが、市町村立図書館は利用していない	県	217	83	33	78	104	61	50	58	59	
		n=325	66.8	25.5	10.2	24.0	32.0	18.8	15.4	17.8	18.2	
		市	208	52	56	68	88	67	29	49	61	
		n=300	69.3	17.3	18.7	22.7	29.3	22.3	9.7	16.3	20.3	
		合計	425	135	89	146	192	128	79	107	120	
		n=625	68.0	21.6	14.2	23.4	30.7	20.5	12.6	17.1	19.2	
	市町村立図書館は利用しているが、オーテピアは利用していない	県	28	4	8	17	11	9	8	5	14	
		n=48	58.3	8.3	16.7	35.4	22.9	18.8	16.7	10.4	29.2	
		市	30	2	8	10	9	7	8	8	5	
		n=41	73.2	4.9	19.5	24.4	22.0	17.1	19.5	19.5	12.2	
		合計	58	6	16	27	20	16	16	13	19	
		n=89	65.2	6.7	18.0	30.3	22.5	18.0	18.0	14.6	21.3	
	図書館を利用している	県	329	114	62	123	147	95	74	84	98	
		n=478	68.8	23.8	13.0	25.7	30.8	19.9	15.5	17.6	20.5	
		市	291	69	80	100	115	85	49	69	80	
		n=411	70.8	16.8	19.5	24.3	28.0	20.7	11.9	16.8	19.5	
		合計	620	183	142	223	262	180	123	153	178	
		n=889	69.7	20.6	16.0	25.1	29.5	20.2	13.8	17.2	20.0	
	図書館は利用していない	県	1,051	320	211	388	583	380	276	297	279	
		n=2,009	52.3	15.9	10.5	19.3	29.0	18.9	13.7	14.8	13.9	
		市	779	203	191	298	393	319	165	208	181	
		n=1,580	49.3	12.8	12.1	18.9	24.9	20.2	10.4	13.2	11.5	
		合計	1,830	523	402	686	976	699	441	505	460	
		n=3,589	51.0	14.6	11.2	19.1	27.2	19.5	12.3	14.1	12.8	

\*図書館を利用している回答者と図書館は利用していない回答者との比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 5.12 クロス集計 【問8】×【問9】

【問8】図書館活用の役立ち × 【問9】サービスの期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

			問9 サービス期待								
			本や雑誌の品ぞろえ	役立にビジネスや雑誌の就職活動に	役立に健康づくりや品防災に	役立に資格取得や学び直しに	電子書籍の品ぞろえ	の図書館を業務に生かすため	相談までさまざまなセミナー	調査新規の活用セミナー	職員専門的な質問の相談に
問8 図書館活用の役立ち	図書館の活用は、業務に役立つと思う	県	1,084	368	210	400	538	389	276	304	290
		n=1,781	60.9	20.7	11.8	22.5	30.2	21.8	15.5	17.1	16.3
		市	809	218	219	298	377	302	169	218	208
		n=1,344	60.2	16.2	16.3	22.2	28.1	22.5	12.6	16.2	15.5
		合計	1,893	586	429	698	915	691	445	522	498
		n=3,125	60.6	18.8	13.7	22.3	29.3	22.1	14.2	16.7	15.9
	図書館の活用は、業務に役立つと思わない	県	173	36	40	74	124	58	39	50	57
		n=411	42.1	8.8	9.7	18.0	30.2	14.1	9.5	12.2	13.9
		市	164	34	24	63	86	65	29	34	32
		n=355	46.2	9.6	6.8	17.7	24.2	18.3	8.2	9.6	9.0
		合計	337	70	64	137	210	123	68	84	89
		n=766	44.0	9.1	8.4	17.9	27.4	16.1	8.9	11.0	11.6

※図書館は役立つと思う回答者と図書館は役立つと思わない回答者の比較で、10 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 5.13 クロス集計【問7】×【問8】×【問9】

【問7】 情報の入手方法「オーテピア高知図書館」 × 【問8】 図書館活用の役立ち「(おおむね)そう思う」 × 【問9】 サービスの期待

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問9 サービスの期待										
		本や雑誌の品ぞろえ	役特にビジネスや雑誌やの就職活動に	役特に健康づくりや品防災に	役立つ本や雑誌やの学び直しに	特に資格取得やの学び直しに	電子書籍の品ぞろえ	図書館を業務に生かすため	相談会で学ぶ機会	ツールの相談したくない	職対専門的な質問に	
情報の入手方法 × オーテピア × 役立ち	問7 × 問8 n=412	県	292	105	52	100	131	82	65	77	80	
			70.9	25.5	12.6	24.3	31.8	19.9	15.8	18.7	19.4	
	市 n=351	市	250	65	68	87	102	72	37	58	74	
			71.2	18.5	19.4	24.8	29.1	20.5	10.5	16.5	21.1	
		合計 n=763	542	170	120	187	233	154	102	135	154	
			71.0	22.3	15.7	24.5	30.5	20.2	13.4	17.7	20.2	

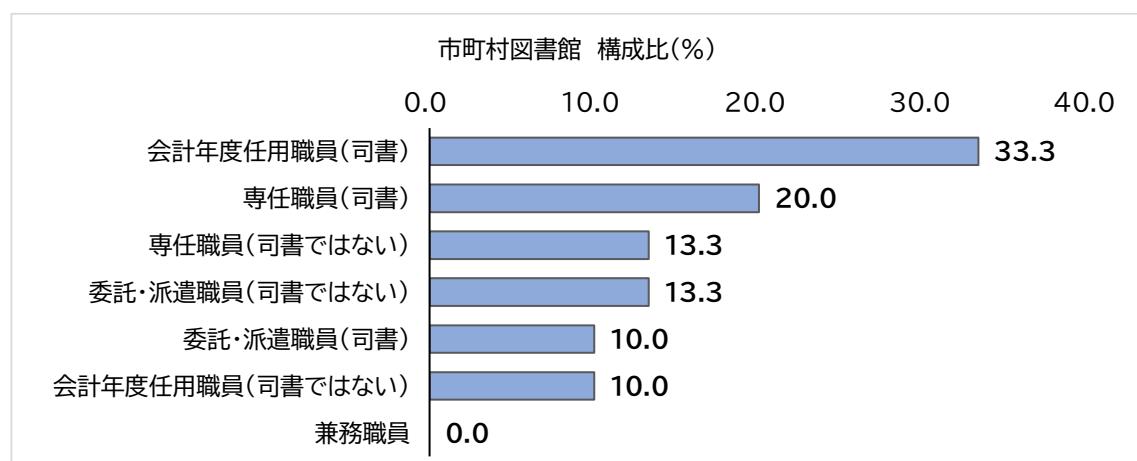
※県と市の比較で、5ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 6. 調査結果【市町村支援\_市町村立図書館】

### 6.1 【問2】 勤務形態等

記入された方の勤務形態等を教えてください。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=30	100.0
専任職員(司書)	6	20.0
会計年度任用職員(司書)	10	33.3
委託・派遣職員(司書)	3	10.0
専任職員(司書ではない)	4	13.3
会計年度任用職員(司書ではない)	3	10.0
委託・派遣職員(司書ではない)	4	13.3
兼務職員	0	0.0

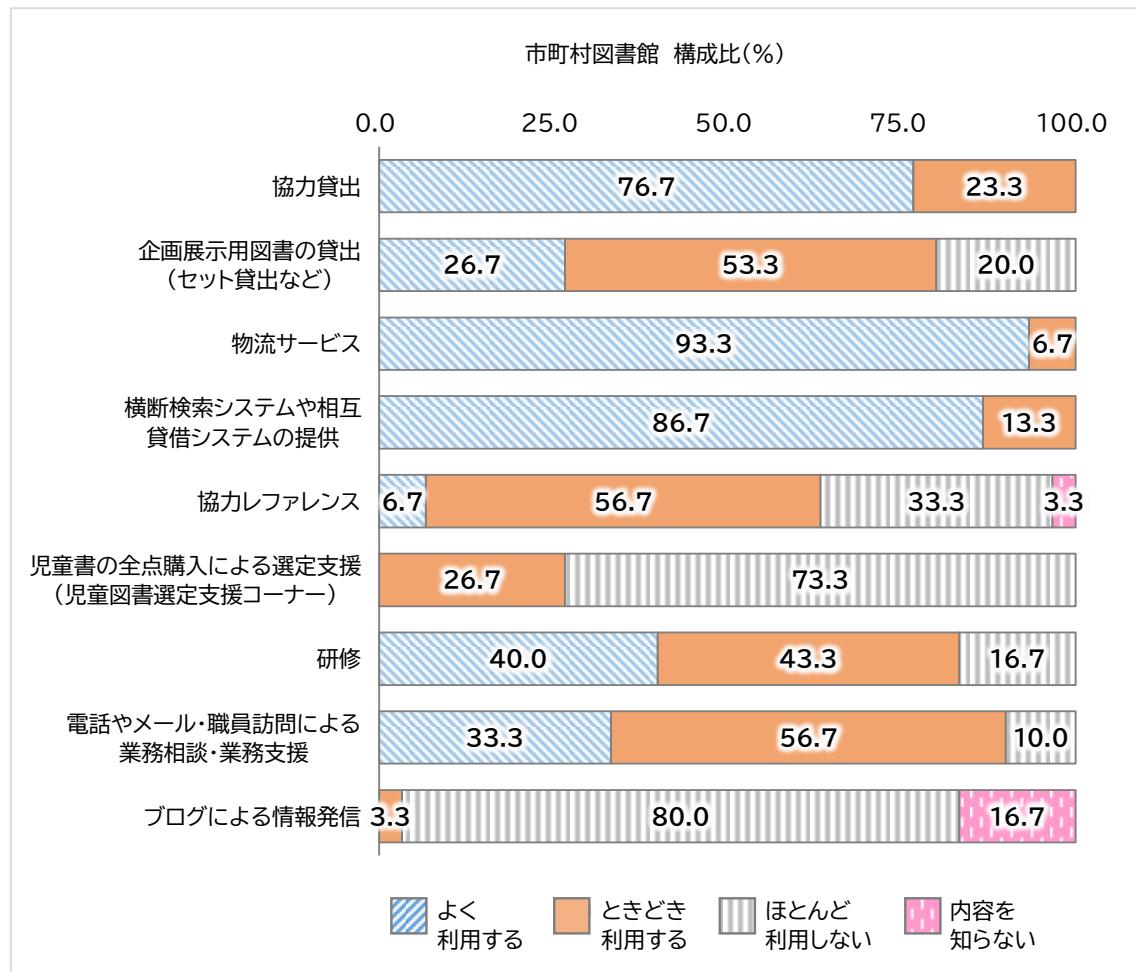


回答者の勤務形態等を尋ねたところ、「会計年度任用職員(司書)」が33.3%で最も多く、次いで、「専任職員(司書)」が20.0%、「専任職員(司書ではない)」と「委託・派遣職員(司書ではない)」が13.3%と続いている。

## 6.2 【問3】 支援の利用状況

オーテピア高知図書館が実施している以下の支援を利用したことがありますか。  
【各項目いずれかに○を1つだけ】

		利よくする	利と用きする	利は用としんどい	知内容なをい
協力貸出	n=30	23	7	0	0
企画展示用図書の貸出(セット貸出など)	n=30	8	16	6	0
物流サービス	n=30	28	2	0	0
横断検索システムや相互貸借システムの提供	n=30	26	4	0	0
協力レファレンス	n=30	2	17	10	1
児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)	n=30	0	8	22	0
研修	n=30	12	13	5	0
電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援	n=30	10	17	3	0
ブログによる情報発信	n=30	0	1	24	5

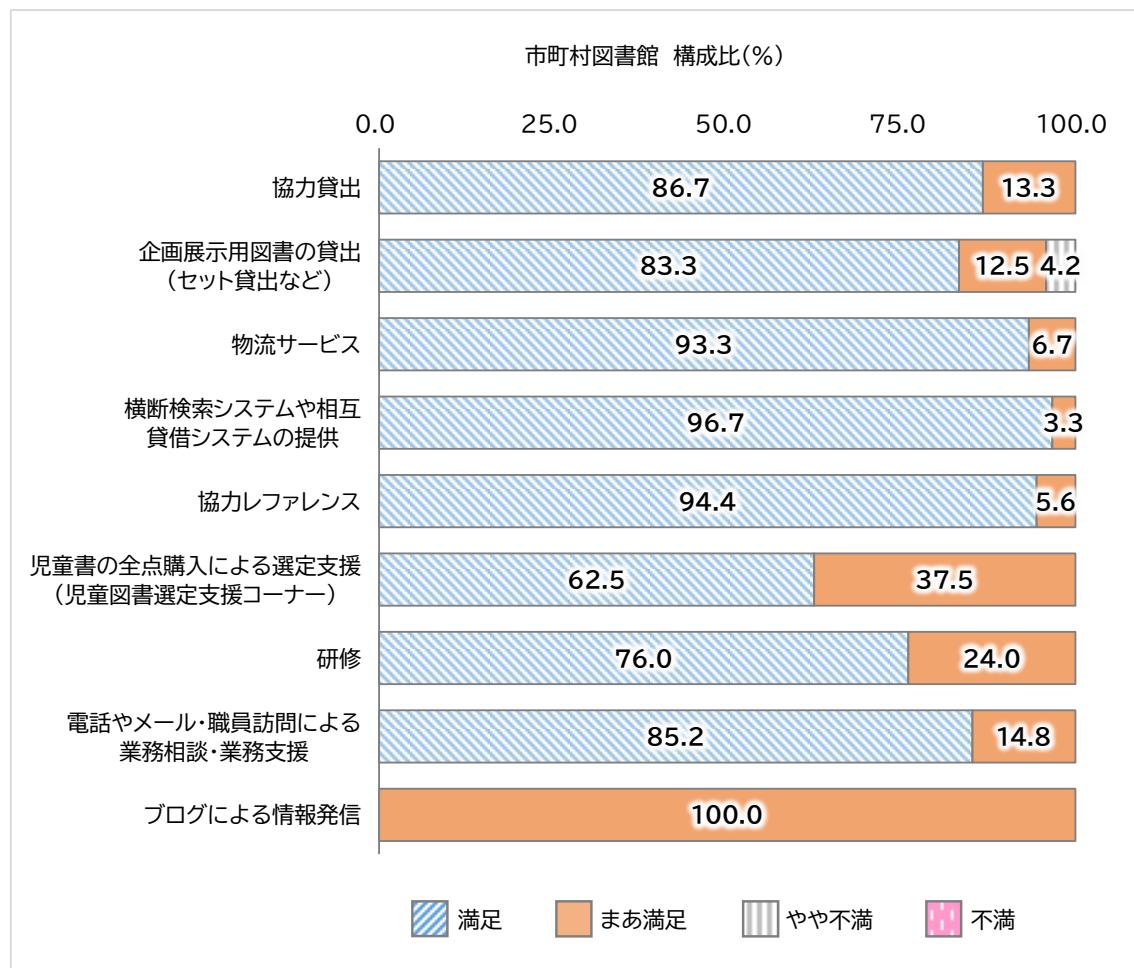


オーテピア高知図書館が実施している支援の利用状況について尋ねたところ、よく利用すると回答した割合は、「物流サービス」が 93.3%で最も多く、次いで、「横断検索システムや相互貸借システムの提供」が 86.7%、「協力貸出」が 76.7%と続いている。ときどき利用すると回答した割合は、「協力レファレンス」と「電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援」が 56.7%で最も多く、次いで、「企画展示用図書の貸出(セット貸出など)」が 53.3%と続いている。ほとんど利用しないと回答した割合は、「ブログによる情報発信」が 80.0%で最も多く、次いで、「児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)」が 73.3%、「協力レファレンス」が 33.3%と続いている。内容を知らないと回答した割合は、「ブログによる情報発信」が 16.7%で最も多く、次いで、「協力レファレンス」が 3.3%と続いている。

### 6.3 【問4】 支援の満足度

問3で「よく利用する」「ときどき利用する」と答えた項目についてお尋ねします。利用してどのようにお感じになりましたか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		満足	まあ満足	やや不満	不満
協力貸出	n=30	26	4	0	0
企画展示用図書の貸出(セット貸出など)	n=24	20	3	1	0
物流サービス	n=30	28	2	0	0
横断検索システムや相互貸借システムの提供	n=30	29	1	0	0
協力レファレンス	n=18	17	1	0	0
児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)	n=8	5	3	0	0
研修	n=25	19	6	0	0
電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援	n=27	23	4	0	0
ブログによる情報発信	n=1	0	1	0	0

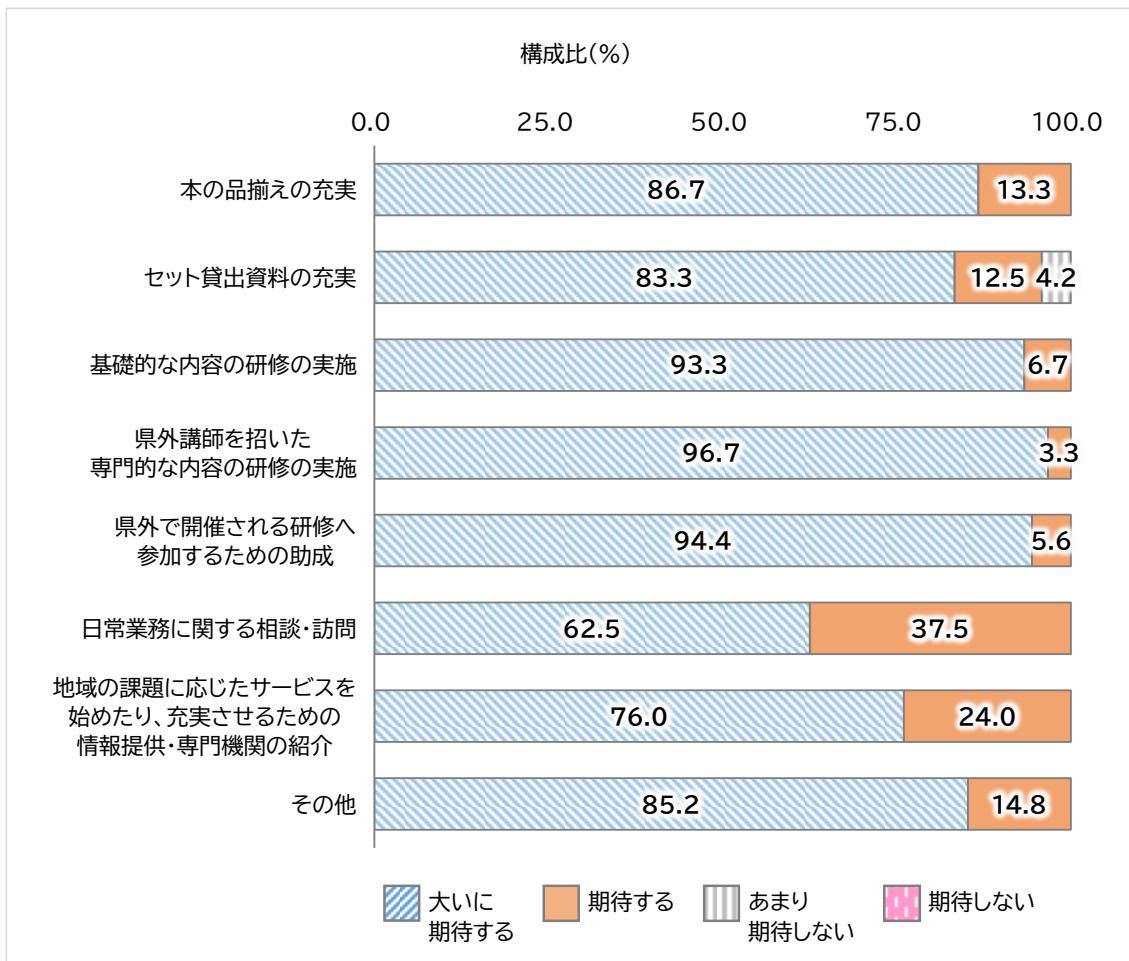


利用している支援の満足度について尋ねたところ、満足と回答した割合は、「横断検索システムの提供」が 96.7%で最も多く、次いで、「協力レファレンス」が 94.4%、「物流サービス」が 93.3%と続いている。まあ満足と回答した割合は、「ブログによる情報発信」が 100.0%で最も多く、次いで、「児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)」が 37.5%、「研修」が 24.0%と続いている。やや不満と回答した割合は、「企画展示用図書の貸出(セット貸出など)」が 4.2%となっており、不満という回答はなかった。

#### 6.4 【問6】今後期待するもの

オーテピア高知図書館に、今後どのようなことを期待しますか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		期待する 大 し に る	期待する	期待しない ま り な い	期待しない
本の品揃えの充実	n=30	26	4	0	0
セット貸出資料の充実	n=24	20	3	1	0
基礎的な内容の研修の実施	n=30	28	2	0	0
県外講師を招いた専門的な内容の研修の実施	n=30	29	1	0	0
県外で開催される研修へ参加するための助成	n=18	17	1	0	0
日常業務に関する相談・訪問	n=8	5	3	0	0
地域の課題に応じたサービスを始めたり、充実させるための情報提供・専門機関の紹介	n=25	19	6	0	0
その他	n=27	23	4	0	0



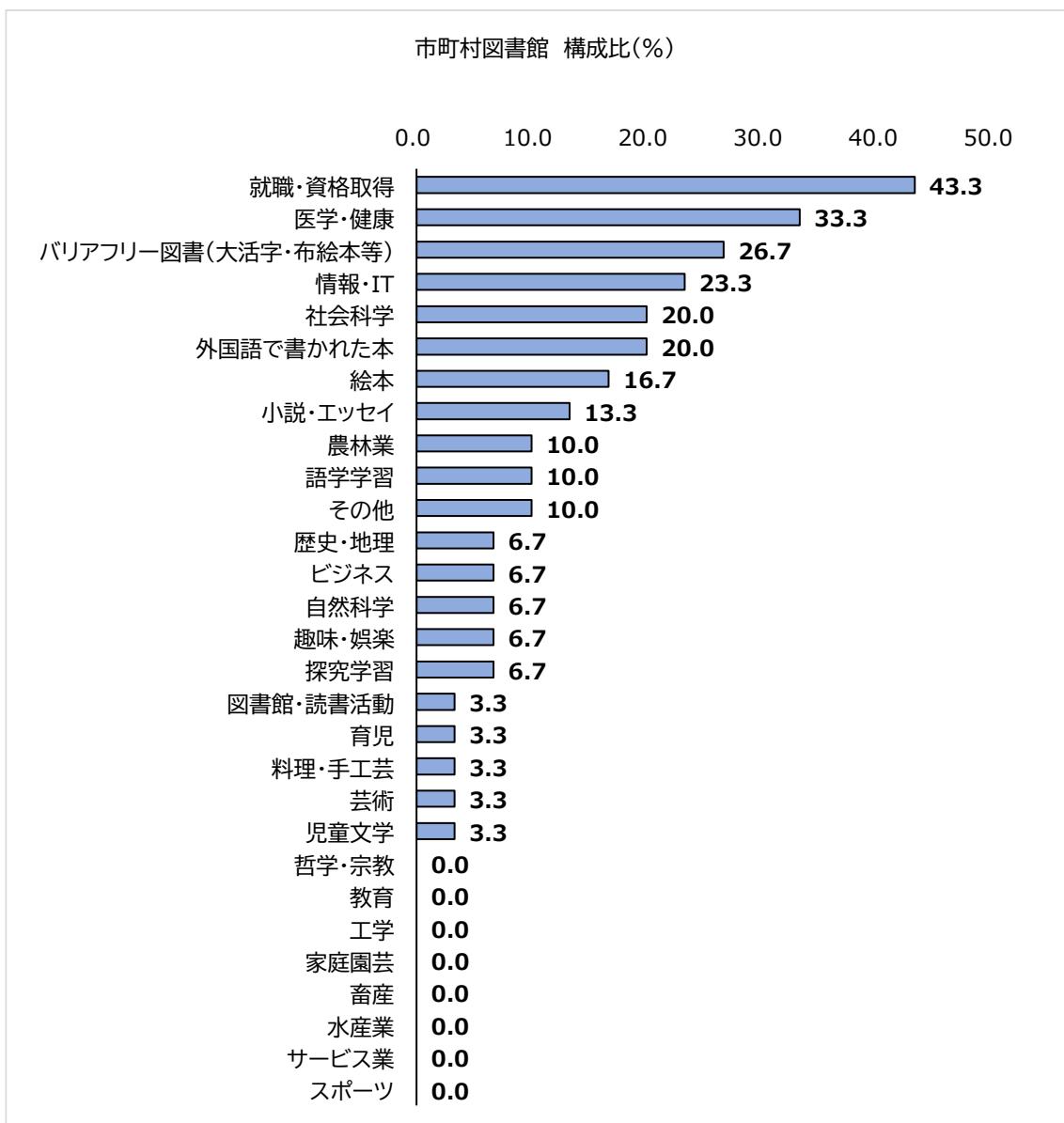
今後期待するものについて尋ねたところ、大いに期待すると回答した割合は、「県外講師を招いた専門的な内容の研修の実施」が 96.7%で最も多く、次いで、「県外で開催される研修へ参加するための助成」が 94.4%、「基礎的な内容の研修の実施」が 93.3%と続いている。期待すると回答した割合は、「日常業務に関する相談・訪問」が 37.5%で最も多く、次いで、「地域の課題に応じたサービスを始めたり、充実させるための情報提供・専門機関の紹介」が 24.0%、「その他」が 14.8%と続いている。あまり期待しないと回答した割合は、「セット貸出資料の充実」が 4.2%となっており、期待しないという回答はなかった。

## 6.5 【問7】品ぞろえの充実を期待する分野

問6の「1 本の品揃えの充実」に「大いに期待する」「期待する」と答えた方にお尋ねします。  
どの分野の品揃えに期待しますか。【○は3つまで】

	回答票数	構成比(%)
	n=30	100.0
図書館・読書活動	1	3.3
情報・IT	7	23.3
哲学・宗教	0	0.0
歴史・地理	2	6.7
社会科学	6	20.0
就職・資格取得	13	43.3
ビジネス	2	6.7
教育	0	0.0
育児	1	3.3
自然科学	2	6.7
医学・健康	10	33.3
工学	0	0.0
料理・手工芸	1	3.3
農林業	3	10.0
家庭園芸	0	0.0

畜産	0	0.0
水産業	0	0.0
サービス業	0	0.0
芸術	1	3.3
スポーツ	0	0.0
趣味・娯楽	2	6.7
語学学習	3	10.0
小説・エッセイ	4	13.3
外国語で書かれた本	6	20.0
絵本	5	16.7
児童文学	1	3.3
探究学習	2	6.7
パリアフリー図書(大活字・布絵本等)	8	26.7
その他	3	10.0

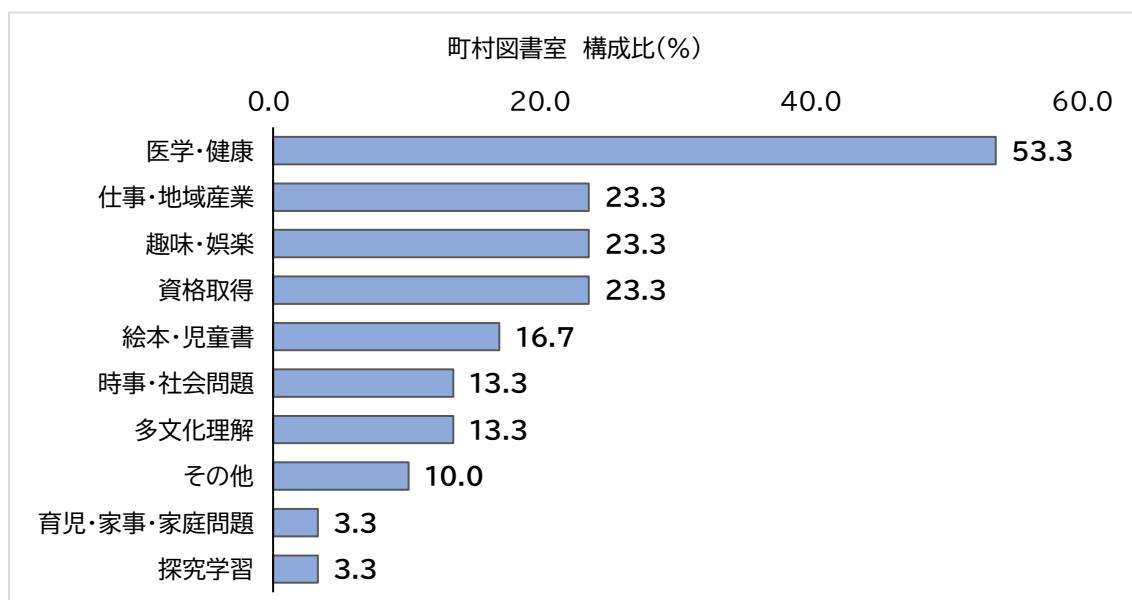


品ぞろえの充実を期待する本の分野を尋ねたところ、「就職・資格取得」が 43.3%で最も多く、次いで、「医学・健康」が 33.3%、「バリアフリー図書(大活字本・布絵本等)」が 26.7%と続いている。

## 6.6 【問8】セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野

問6の「2 セット貸出資料の充実」に「大いに期待する」「期待する」と答えた方にお尋ねします。どの分野の品揃えに期待しますか。【○は2つまで】

	回答票数	構成比(%)
	n=30	100.0
仕事・地域産業	7	23.3
医学・健康	16	53.3
時事・社会問題	4	13.3
育児・家事・家庭問題	1	3.3
趣味・娯楽	7	23.3
探究学習	1	3.3
絵本・児童書	5	16.7
多文化理解	4	13.3
資格取得	7	23.3
その他	3	10.0



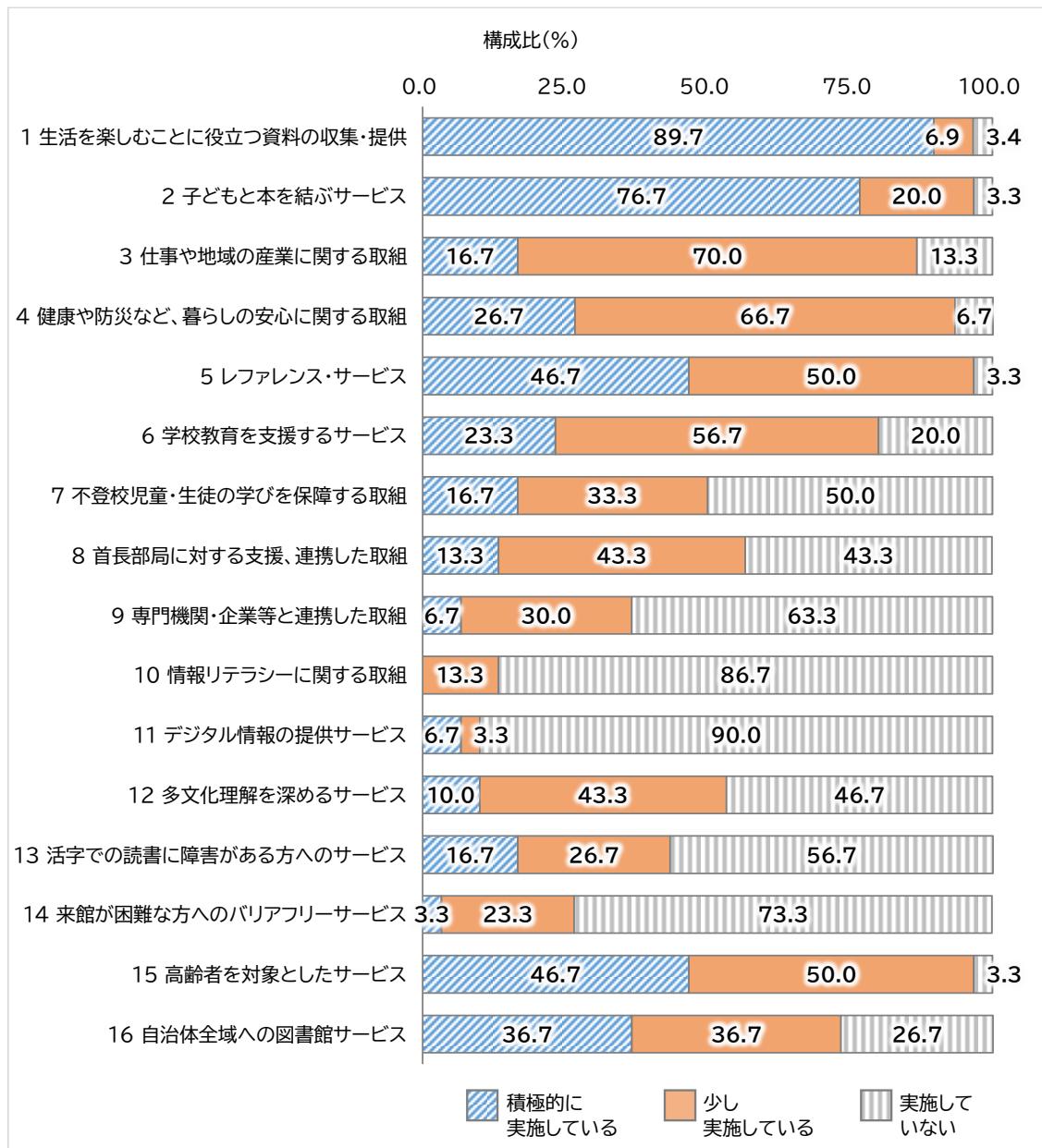
セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野を尋ねたところ、「医学・健康」が 53.3%で最も多く、次いで、「仕事・地域産業」など3項目が 23.3%と続いている。

## 6.7 【問9】 所属図書館のサービス実施状況

あなたの図書館では、現在、以下のサービスを実施していますか。  
【各項目いずれかに○を1つだけ】

		い実積 る施極 し的 てに	し少 てし い実 る施	い実 な施 いして
1 文学や趣味など、生活を楽しむことに役立つ資料の収集・提供	n=29	26	2	1
2 児童書の収集やおはなし会の開催など、子どもと本を結ぶサービス	n=30	23	6	1
3 仕事や地域の産業に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施	n=30	5	21	4
4 健康や防災など、暮らしの安心に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施	n=30	8	20	2
5 レファレンス・サービス	n=30	14	15	1
6 探究学習に役立つ資料の収集・提供、検索方法等についてのガイダンスの実施など、学校教育を支援するサービス	n=30	7	17	6
7 教育支援センターへの資料提供・連携など、不登校児童・生徒の学びを保障するための取組の実施	n=30	5	10	15
8 首長部局に対する団体貸出やレファレンスによる支援、連携した取組の実施(講座、企画展示など)	n=30	4	13	13
9 専門機関・企業等と連携した取組の実施(講座、企画展示など)	n=30	2	9	19
10 あらゆる情報・資料の中から適切なものを選び、活用するための情報リテラシーに関する取組の実施	n=30	0	4	26
11 商用データベースや電子書籍の導入など、デジタル情報の提供サービス	n=30	2	1	27
12 外国語資料の収集・提供、在住外国人との交流イベントの実施など、多文化理解を深めるサービス	n=30	3	13	14
13 対面音訳の実施や録音図書の貸出など、活字での読書に障害がある方へのサービス	n=30	5	8	17
14 郵送貸出など、来館が困難な方へのバリアフリーサービス	n=30	1	7	22
15 高齢者を対象としたサービス(読みやすい大きさの文字で書かれた資料の収集・提供、音読教室、高齢者施設への貸出など)	n=30	14	15	1
16 サービスポイントの設置や図書配達車の運行など、自治体全域への図書館サービス	n=30	11	11	8

6.調査結果【市町村支援\_市町村立図書館】  
6.7【問9】所属図書館のサービス実施状況



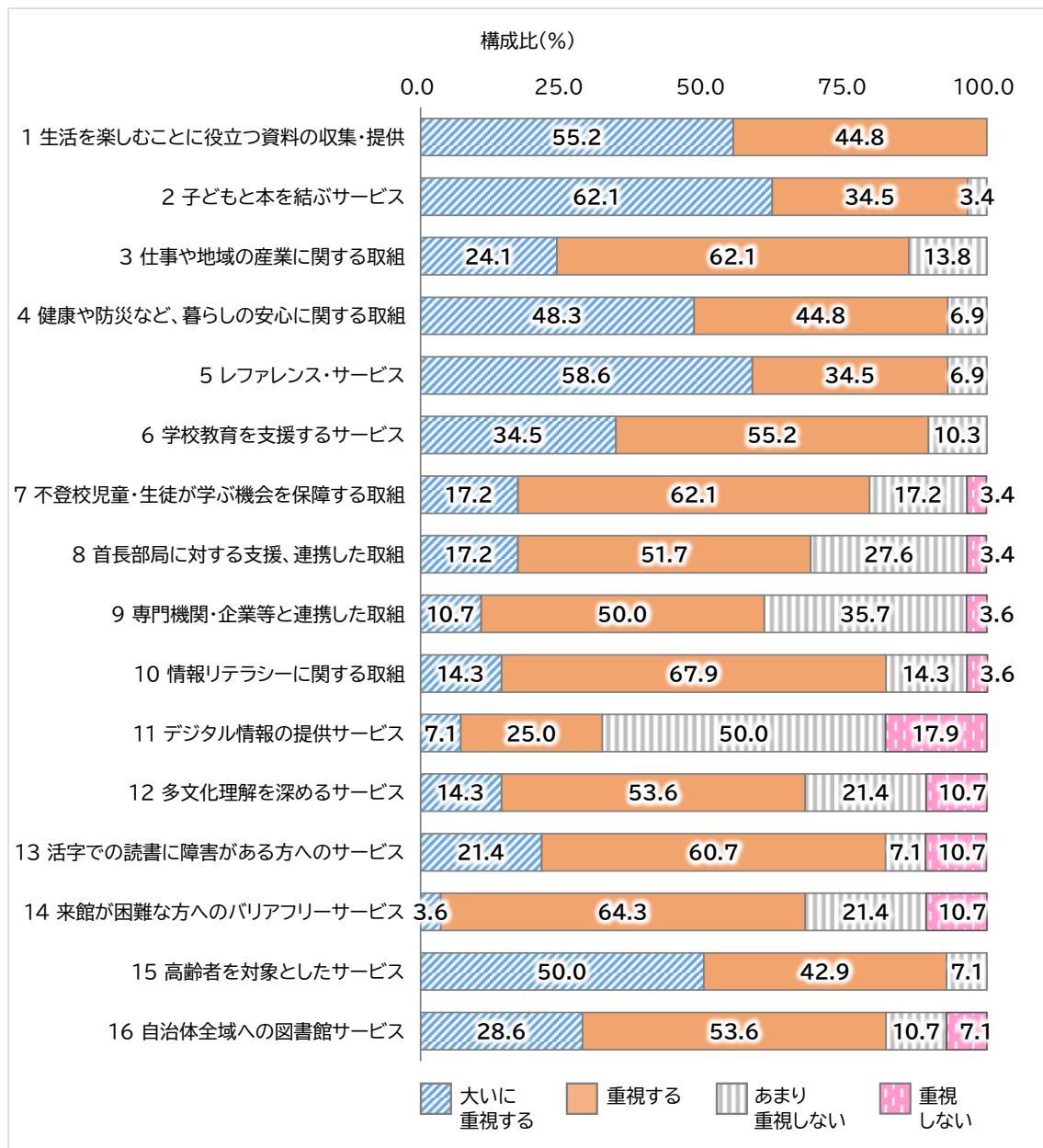
サービス実施状況を尋ねたところ、積極的に実施していると回答した割合は、「文学や趣味など、生活を楽しむことに役立つ資料の収集・提供」が 89.7%で最も多く、次いで、「児童書の収集やおはなし会の開催など、子どもと本を結ぶサービス」が 76.7%、「レファレンス・サービス」と「高齢者を対象としたサービス(読みやすい大きさの文字で書かれた資料の収集・提供、音読教室、高齢者施設への貸出など)」が 46.7%と続いている。

少し実施していると回答した割合は、「仕事や地域の産業に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施」が 70.0%で最も多く、次いで、「健康や防災など、暮らしの安心に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施」が 66.7%、「探究学習に役立つ資料の収集・提供、検索方法等についてのガイダンスの実施など、学校教育を支援するサービス」が 56.7%と続いている。実施していないと回答した割合は、「商用データベースや電子書籍の導入など、デジタル情報の提供サービス」が 90.0%で最も多く、次いで、「あらゆる情報・資料の中から適切なものを選び、活用するための情報リテラシーに関する取組の実施」が 86.7%、「郵送貸出など、来館が困難な方へのバリアフリーサービス」が 73.3%と続いている。

## 6.8 【問10】 所属図書館の今後重視するサービス

あなたの図書館では、今後(概ね5年程度)、以下のサービスについてどの程度重視して実施する予定ですか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		重大 視い する	重 視 す る	し重 あ な視 ま い り	し重 な視 い
1 文学や趣味など、生活を楽しむことに役立つ資料の収集・提供	n=29	16	13	0	0
2 児童書の収集やおはなし会の開催など、子どもと本を結ぶサービス	n=29	18	10	1	0
3 仕事や地域の産業に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施	n=29	7	18	4	0
4 健康や防災など、暮らしの安心に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施	n=29	14	13	2	0
5 レファレンス・サービス	n=29	17	10	2	0
6 探究学習に役立つ資料の収集・提供、検索方法等についてのガイダンスの実施など、学校教育を支援するサービス	n=29	10	16	3	0
7 教育支援センターへの資料提供・連携など、不登校児童・生徒が学ぶ機会を保障する取組の実施	n=29	5	18	5	1
8 首長部局に対する団体貸出・レファレンスによる支援、連携した取組の共同実施(講座、企画展示など)	n=29	5	15	8	1
9 専門機関・企業等と連携した取組の実施(講座、企画展示など)	n=28	3	14	10	1
10 あらゆる情報・資料の中から適切な情報を選び、活用するための情報リテラシーに関する取組の実施	n=28	4	19	4	1
11 商用データベースや電子書籍の導入など、デジタル情報の提供サービス	n=28	2	7	14	5
12 外国語資料の収集・提供、在住外国人との交流イベントの実施など、多文化理解を深めるサービス	n=28	4	15	6	3
13 対面音訳の実施や録音図書の貸出など、活字での読書に障害がある方へのサービス	n=28	6	17	2	3
14 郵送貸出など、来館が困難な方へのバリアフリーサービス	n=28	1	18	6	3
15 高齢者を対象としたサービス(読みやすい大きさの文字で書かれた資料の収集・提供、音読教室、高齢者施設への貸出など)	n=28	14	12	2	0
16 サービスポイントの設置や図書配送車の運行など、自治体全域への図書館サービス	n=28	8	15	3	2



所属図書館で今後重視して実施するサービスを尋ねたところ、大いに重視すると回答した割合は、「児童書の収集やおはなし会の開催など、子どもと本を結ぶサービス」が 62.1%で最も多く、次いで、「レファレンス・サービス」が 58.6%、「文学や趣味など、生活を楽しむことに役立つ資料の収集・提供」が 55.2%と続いている。重視すると回答した割合は、「あらゆる情報・資料の中から適切なものを選び、活用するための情報リテラシーに関する取組の実施」が 67.9%で最も多く、次いで、「郵送貸出など、来館が困難な方へのバリアフリーサービス」が 64.3%、「仕事や地域の産業に関する資料の収集、担当課と連携した取組の実施」と「教育支援センターへの資料提供・連携など、不登校児童・生徒が学ぶ機会を保障する取組の実施」が 62.1%と続いている。あまり重視しないと回答した割合は、「商用データベースや電子書籍の導入など、デジタル情報の提供サービス」が 50.0%で最も多く、次いで、「専門機関・企業等と連携した取組の実施」が 35.7%、「首長部局に対する団体貸出・レファレンスによる支援、連携した取組の共同実施(講座、企画展示など)」が 27.6%と続いている。重視しないと回答した割合は、「商用データベースや電子書籍の導入など、デジタル情報の提供サービス」が 17.9%で最も多く、次いで、「外国語資料の収集・提供、在住外国人との交流イベントの実施など、多文化理解を深めるサービス」など3項目が 10.7%と続いている。

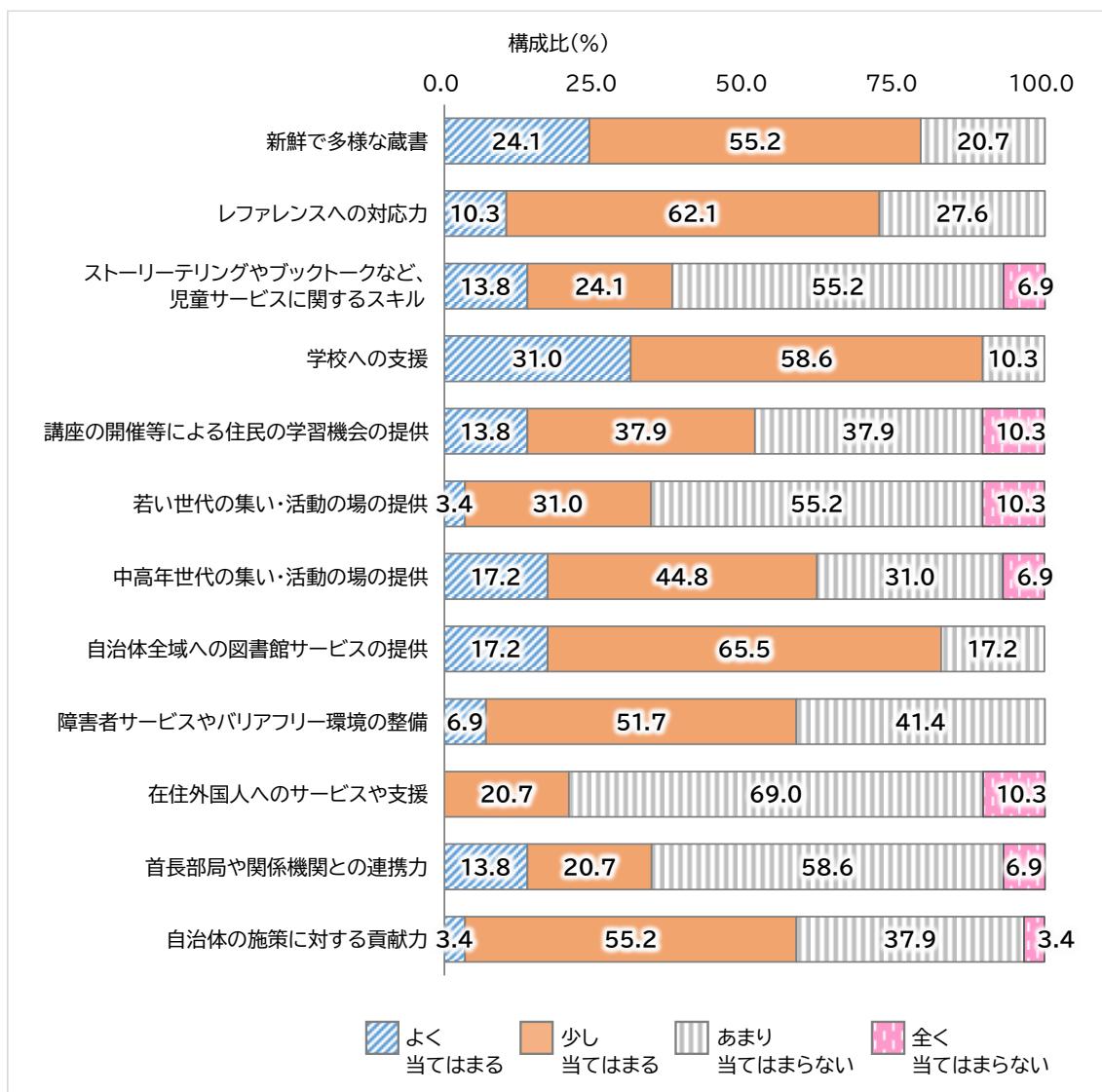
## 6.9 【問11】 所属図書館の強み

---

あなたが考える、あなたの図書館の強みは何ですか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		はよ まる當 て	は少 まる當 て	ら當 なてま いはり ま	ら當全 なてく いは ま
新鮮で多様な蔵書	n=29	7	16	6	0
レファレンスへの対応力	n=29	3	18	8	0
ストーリーテリングやブックトークなど、児童サービスに関するスキル	n=29	4	7	16	2
学校への支援	n=29	9	17	3	0
講座の開催等による住民の学習機会の提供	n=29	4	11	11	3
若い世代の集い・活動の場の提供	n=29	1	9	16	3
中高年世代の集い・活動の場の提供	n=29	5	13	9	2
自治体全域への図書館サービスの提供	n=29	5	19	5	0
障害者サービスやバリアフリー環境の整備	n=29	2	15	12	0
在住外国人へのサービスや支援	n=29	0	6	20	3
首長部局や関係機関との連携力	n=29	4	6	17	2
自治体の施策に対する貢献力	n=29	1	16	11	1

6.調査結果【市町村支援\_市町村立図書館】  
6.9【問11】所属図書館の強み



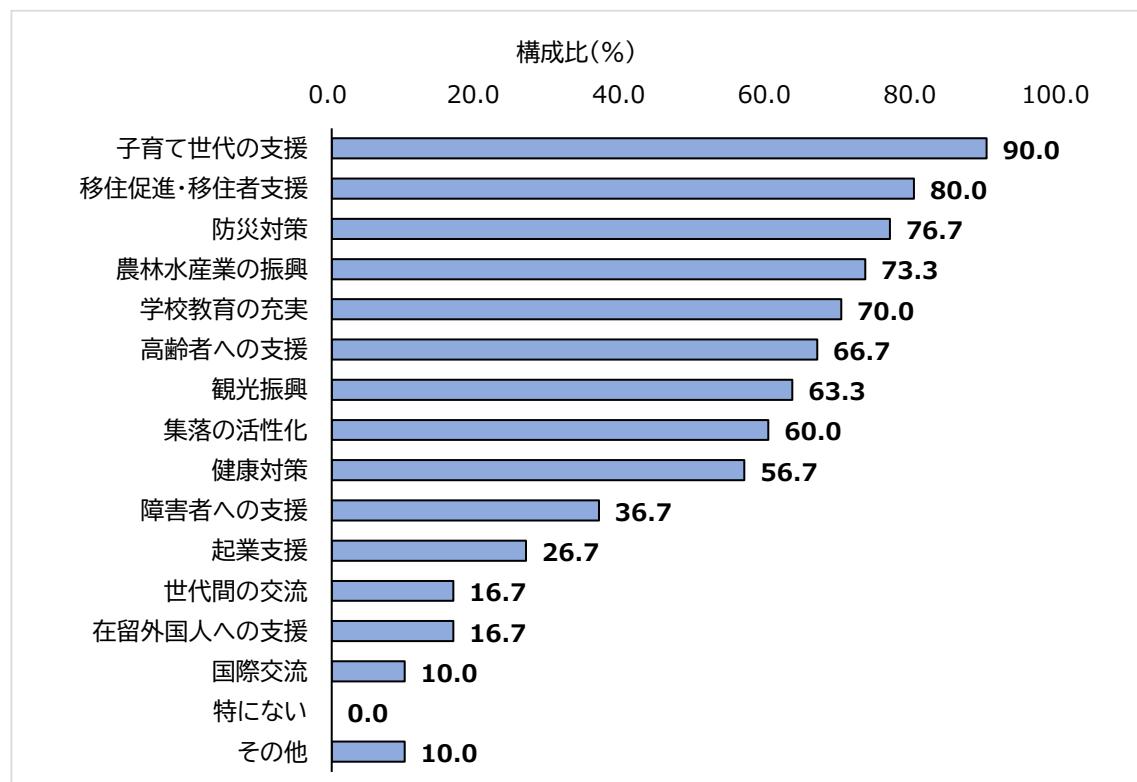
所属図書館の強みを尋ねたところ、よく当てはまると回答した割合は、「学校への支援」が31.0%で最も多く、次いで、「新鮮で多様な蔵書」が24.1%、「中高年世代の集い・活動の場の提供」と「自治体全域への図書館サービスの提供」が17.2%と続いている。少し当てはまると回答した割合は、「自治体全域への図書館サービスの提供」が65.5%で最も多く、次いで、「レファレンスへの対応力」が62.1%、「学校への支援」が58.6%と続いている。あまり当てはまらないと回答した割合は、「在住外国人へのサービスや支援」が69.0%で最も多く、次いで、「首長部局や関係機関との連携力」が58.6%、「ストーリーテリングやブックトークなど、児童サービスに関するスキル」と「若い世代の集い・活動の場の提供」が55.2%と続いている。全く当てはまらないと回答した割合は、「講座の開催等による住民の学習機会の提供」など3項目が10.3%で最も多くなっている。

## 6.10 【問12】自治体の重要施策

あなたの市町村(自治体)の重要施策はどれですか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=30	100.0
子育て世代の支援	27	90.0
学校教育の充実	21	70.0
高齢者への支援	20	66.7
世代間の交流	5	16.7
健康対策	17	56.7
防災対策	23	76.7
農林水産業の振興	22	73.3
集落の活性化	18	60.0

起業支援	8	26.7
観光振興	19	63.3
移住促進・移住者支援	24	80.0
在留外国人への支援	5	16.7
国際交流	3	10.0
障害者への支援	11	36.7
特ない	0	0.0
その他	3	10.0



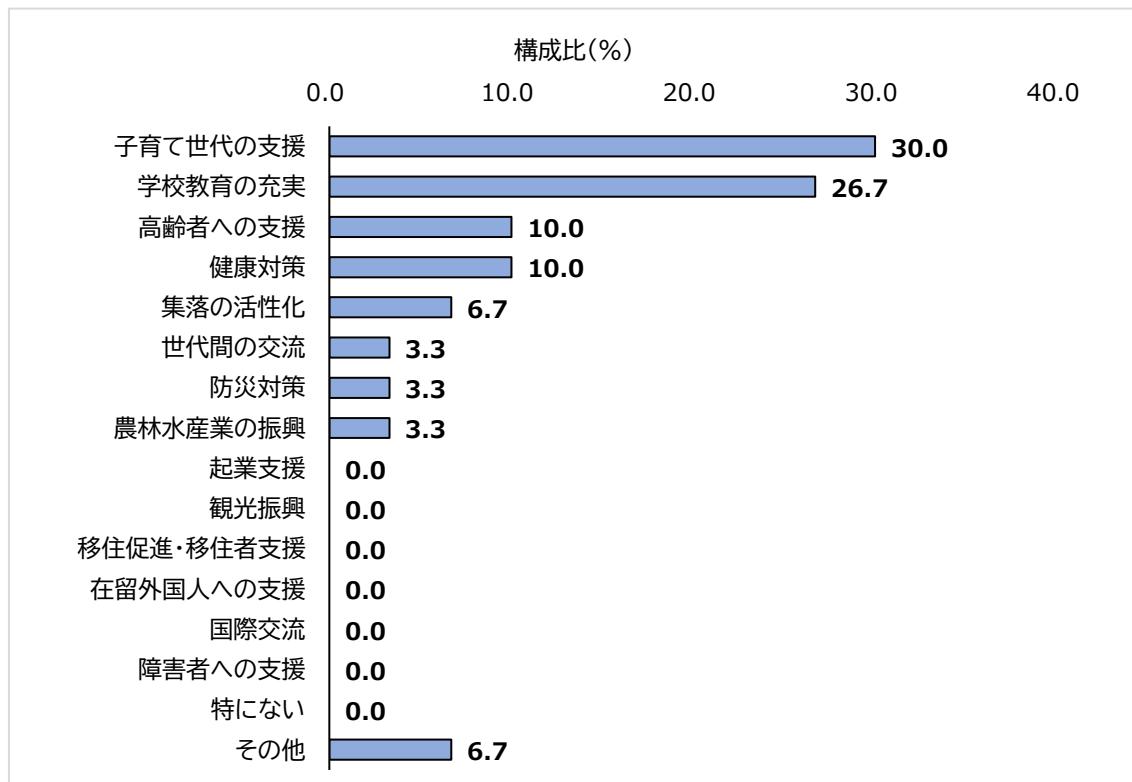
市町村の重要施策を尋ねたところ、「子育て世代の支援」が 90.0%で最も多く、次いで、「移住促進・移住者支援」が 80.0%、「防災対策」が 76.7%と続いている。

## 6.11 【問13】重要施策に関連した取組

あなたの市町村(自治体)の重要施策のうち、図書館で取り組んでいるもの、取り組む計画があるものがありますか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=30	100.0
子育て世代の支援	9	30.0
学校教育の充実	8	26.7
高齢者への支援	3	10.0
世代間の交流	1	3.3
健康対策	3	10.0
防災対策	1	3.3
農林水産業の振興	1	3.3
集落の活性化	2	6.7

起業支援	0	0.0
観光振興	0	0.0
移住促進・移住者支援	0	0.0
在留外国人への支援	0	0.0
国際交流	0	0.0
障害者への支援	0	0.0
特になし	0	0.0
その他	2	6.7



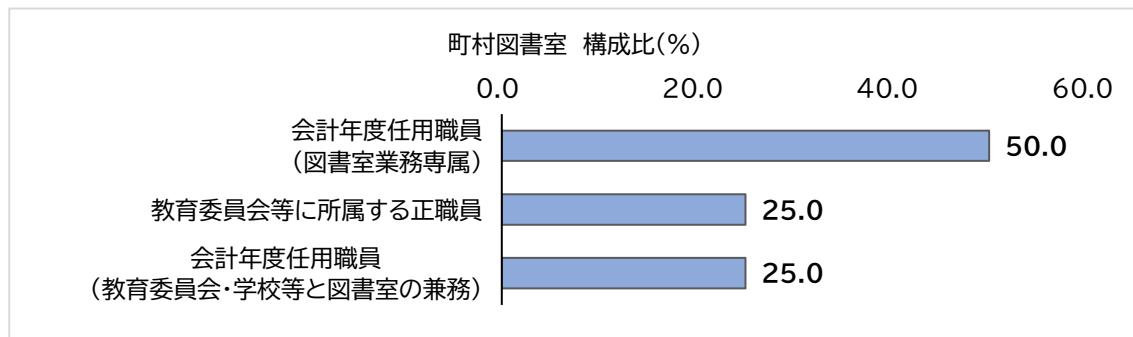
市町村の重要施策に関連した所属図書館の取組について尋ねたところ、「子育て世代の支援」が 30.0%で最も多く、次いで、「学校教育の充実」が 26.7%、「高齢者への支援」と「健康対策」が 10.0%と続いている。

## 7. 調査結果【市町村支援\_図書館未設置町村の図書室等】

### 7.1 【問2】 勤務形態等

記入された方の勤務形態等を教えてください。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=12	100.0
教育委員会等に所属する正職員	3	25.0
会計年度任用職員(図書室業務専属)	6	50.0
会計年度任用職員(教育委員会・学校等と図書室の兼務)	3	25.0

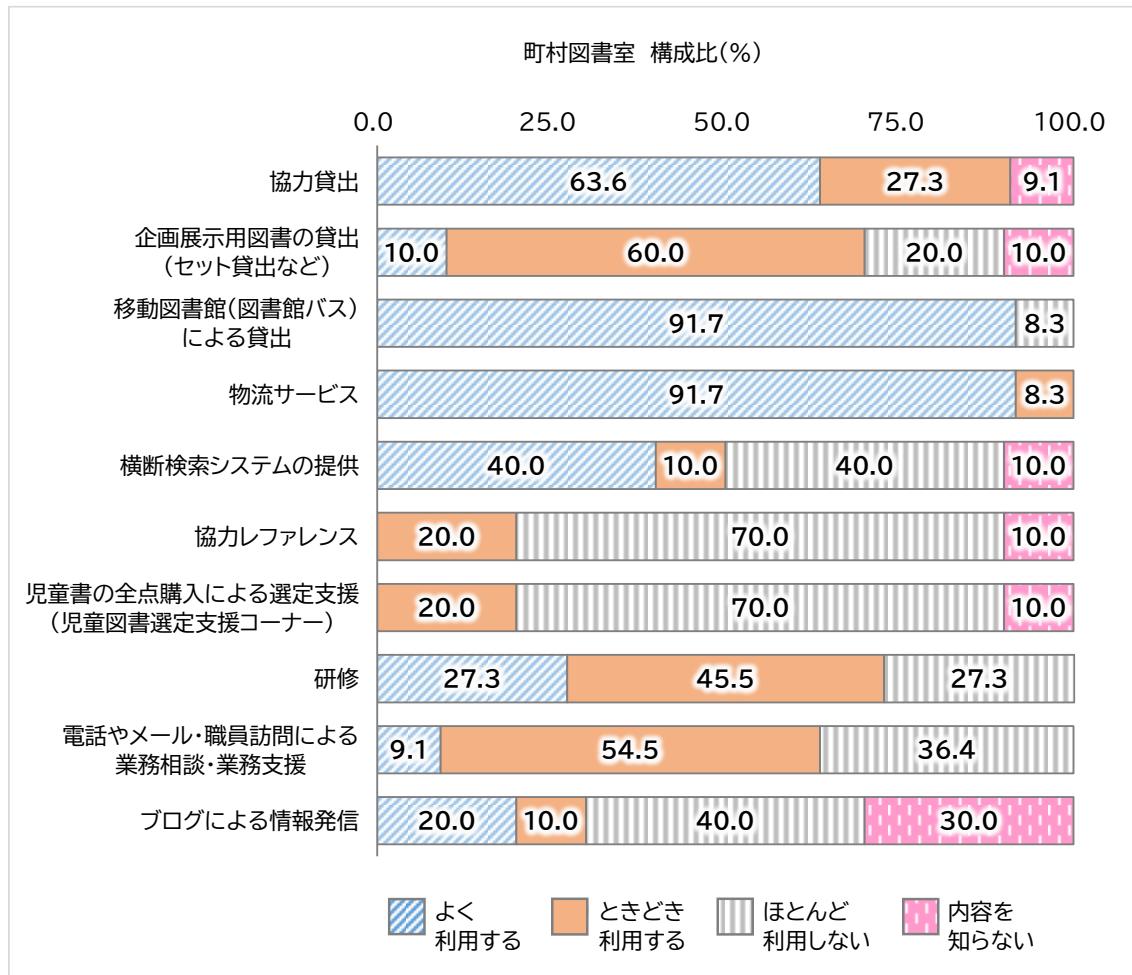


回答者の勤務形態等を尋ねたところ、「会計年度任用職員(図書室業務専属)」が 50.0%で最も多く、次いで、「教育委員会等に所属する正職員」と「会計年度任用職員(教育委員会・学校等と図書室の兼務)」が 25.0%と続いている。

## 7.2 【問3】 支援の利用状況

オーテピア高知図書館が実施している以下の支援を利用したことがありますか。  
【各項目いずれかに○を1つだけ】

		利よくする	利と用きする	利は用としんどい	知内容なをい
協力貸出	n=11	7	3	0	1
企画展示用図書の貸出(セット貸出など)	n=10	1	6	2	1
移動図書館(図書館バス)による貸出	n=12	11	0	1	0
物流サービス	n=12	11	1	0	0
横断検索システムの提供	n=10	4	1	4	1
協力レファレンス	n=10	0	2	7	1
児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)	n=10	0	2	7	1
研修	n=11	3	5	3	0
電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援	n=11	1	6	4	0
ブログによる情報発信	n=10	2	1	4	3



オーテピア高知図書館が実施している支援の利用状況について尋ねたところ、よく利用するご回答した割合は、「移動図書館(図書館バス)による貸出」と「物流サービス」が 91.7%で最も多く、次いで、「協力貸出」が 63.6%と続いている。

ときどき利用するとご回答した割合は、「企画展示用図書の貸出(セット貸出など)」が 60.0%で最も多く、次いで、「電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援」が 54.5%、「研修」が 45.5%と続いている。

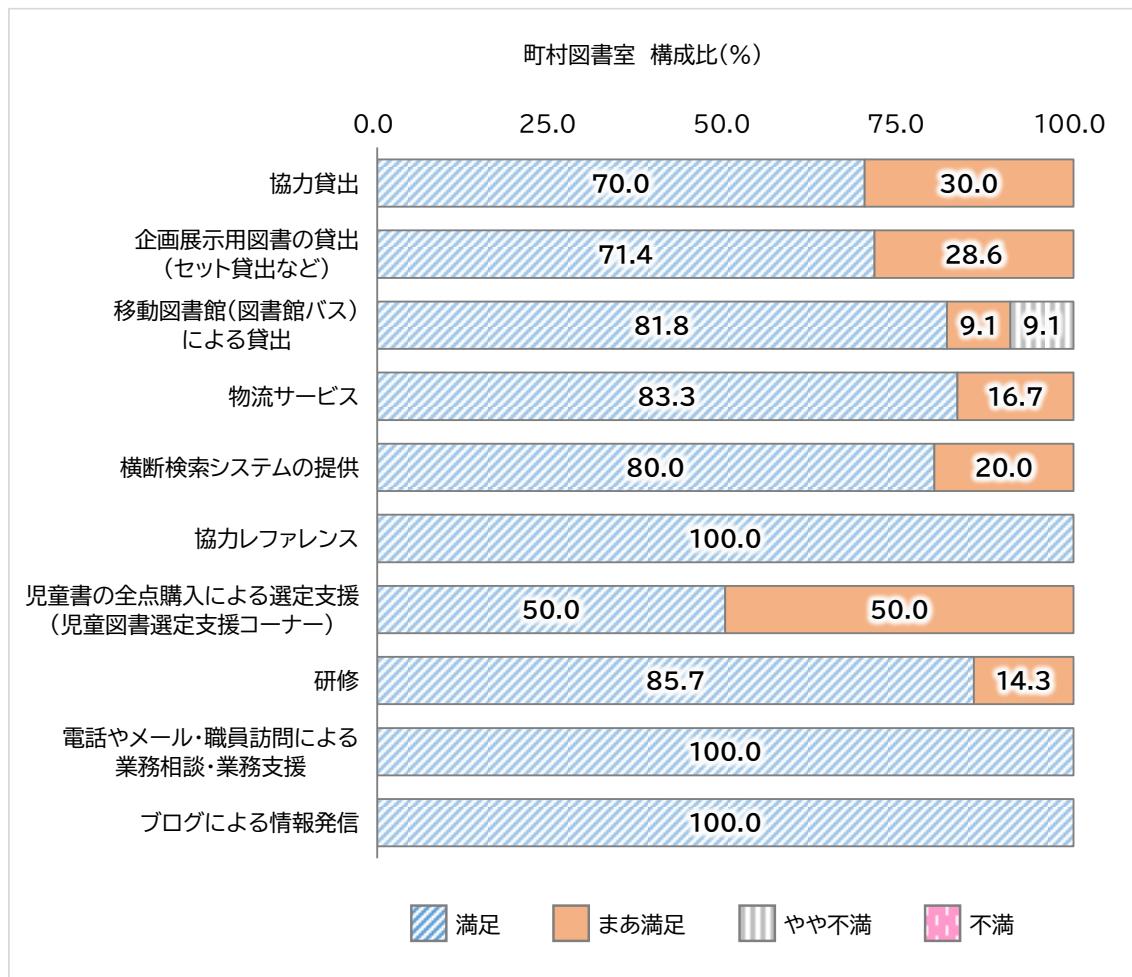
ほとんど利用しないご回答した割合は、「協力レファレンス」と「児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)」が 70.0%で最も多く、次いで、「横断検索システムの提供」と「ブログによる情報発信」が 40.0%と続いている。

内容を知らないご回答した割合は、「ブログによる情報発信」が 30.0%で最も多く、次いで、「企画展示用図書の貸出(セット貸出など)」など 4 項目が 10.0%と続いている。

### 7.3 【問4】 支援の満足度

問3で「よく利用する」「ときどき利用する」と答えた項目についてお尋ねします。利用してどのようにお感じになりましたか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		満足	まあ満足	やや不満	不満
協力貸出	n=10	7	3	0	0
企画展示用図書の貸出(セット貸出など)	n=7	5	2	0	0
移動図書館(図書館バス)による貸出	n=11	9	1	1	0
物流サービス	n=12	10	2	0	0
横断検索システムの提供	n=5	4	1	0	0
協力レファレンス	n=2	2	0	0	0
児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)	n=2	1	1	0	0
研修	n=7	6	1	0	0
電話やメール・職員訪問による業務相談・業務支援	n=7	7	0	0	0
ブログによる情報発信	n=3	3	0	0	0

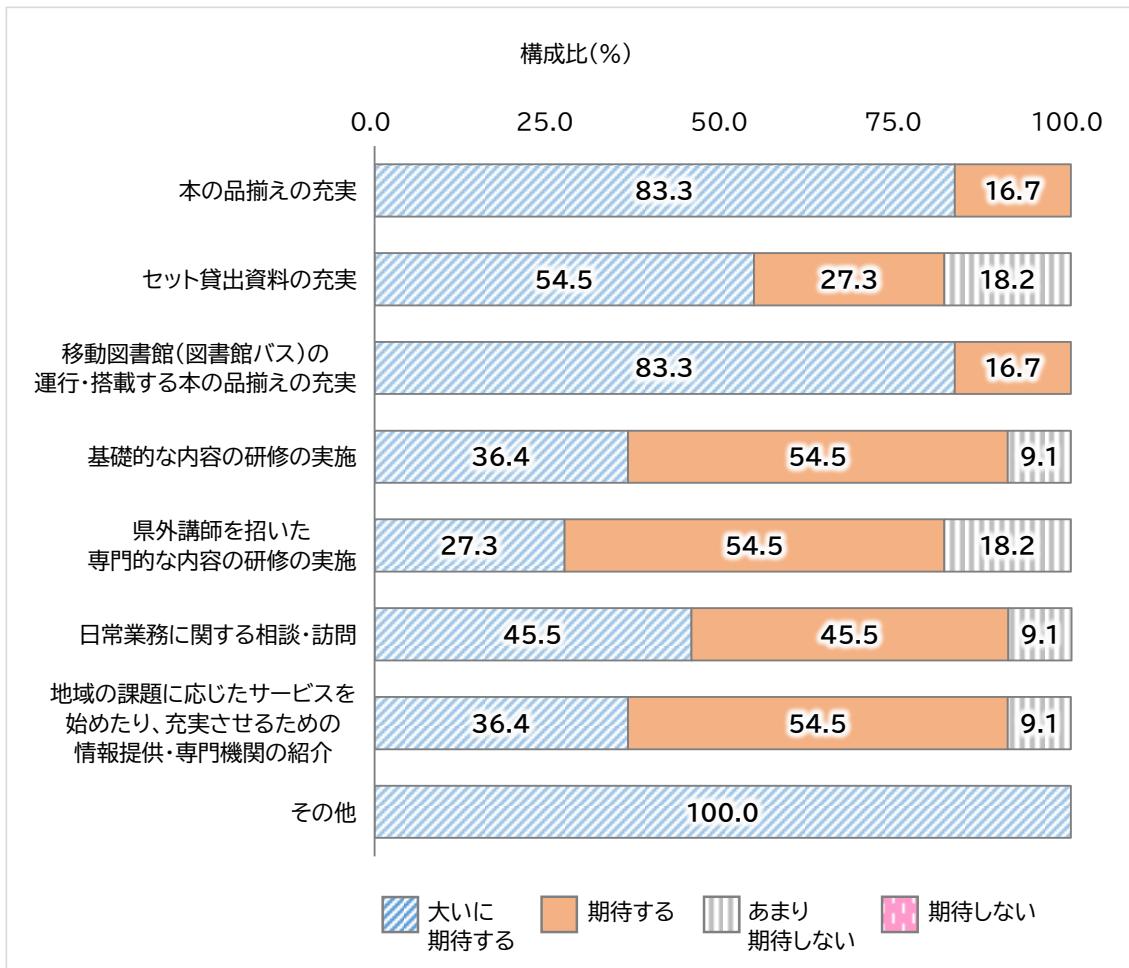


利用している支援の満足度について尋ねたところ、満足と回答した割合は、「協力レファレンス」など 3 項目が 100.0%で最も多く、次いで、「研修」が 85.7%と続いている。まあ満足と回答した割合は、「児童書の全点購入による選定支援(児童図書選定支援コーナー)」が 50.0%で最も多く、次いで、「協力貸出」が 30.0%、「企画展示用図書の貸出(セット貸出など)」が 28.6%と続いている。やや不満と回答した割合は、「移動図書館(図書館バス)による貸出」が 9.1%となっており、不満という回答はなかった。

#### 7.4 【問6】今後期待するもの

オーテピア高知図書館に、今後どのようなことを期待しますか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		期待する する	期待する	期待しない ない	期待しない ない
本の品揃えの充実	n=12	10	2	0	0
セット貸出資料の充実	n=11	6	3	2	0
移動図書館(図書館バス)の運行・搭載する 本の品揃えの充実	n=12	10	2	0	0
基礎的な内容の研修の実施	n=11	4	6	1	0
県外講師を招いた専門的な内容の研修の実施	n=11	3	6	2	0
日常業務に関する相談・訪問	n=11	5	5	1	0
地域の課題に応じたサービスを始めたり、 充実させるための情報提供・専門機関の紹介	n=11	4	6	1	0
その他	n=1	1	0	0	0

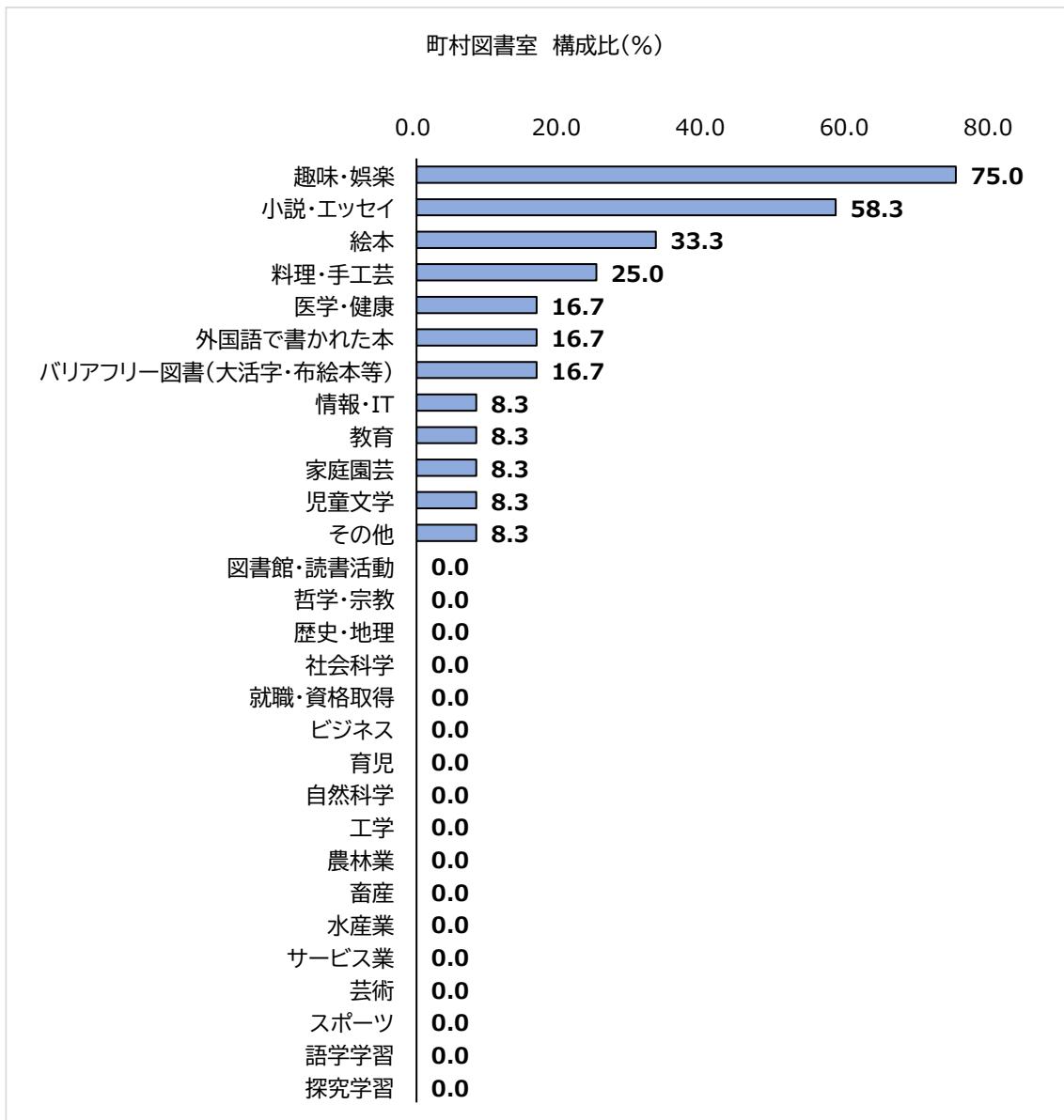


今後期待するものについて尋ねたところ、大いに期待すると回答した割合は、「その他」が100.0%で最も多く、次いで、「本の品揃えの充実」と「移動図書館(図書館バス)の運行・搭載する本の品揃えの充実」が83.3%と続いている。期待すると回答した割合は、「基礎的な内容の研修の実施」など3項目が54.5%で最も多く、次いで、「日常業務に関する相談・訪問」が45.5%と続いている。あまり期待しないと回答した割合は、「セット貸出資料の充実」と「県外講師を招いた専門的な内容の研修の実施」が18.2%で最も多く、次いで、「基礎的な内容の研修の実施」など3項目が9.1%と続いている。期待しないという回答はなかった。

## 7.5 【問7】 品ぞろえの充実を期待する分野

問6の「1 本の品揃えの充実」に「大いに期待する」「期待する」と答えた方にお尋ねします。  
どの分野の品揃えに期待しますか。【○は3つまで】

	回答票数	構成比(%)
	n=12	100.0
図書館・読書活動	0	0.0
情報・IT	1	8.3
哲学・宗教	0	0.0
歴史・地理	0	0.0
社会科学	0	0.0
就職・資格取得	0	0.0
ビジネス	0	0.0
教育	1	8.3
育児	0	0.0
自然科学	0	0.0
医学・健康	2	16.7
工学	0	0.0
料理・手工芸	3	25.0
農林業	0	0.0
家庭園芸	1	8.3
畜産	0	0.0
水産業	0	0.0
サービス業	0	0.0
芸術	0	0.0
スポーツ	0	0.0
趣味・娯楽	9	75.0
語学学習	0	0.0
小説・エッセイ	7	58.3
外国語で書かれた本	2	16.7
絵本	4	33.3
児童文学	1	8.3
探究学習	0	0.0
パリアフリー図書(大活字・布絵本等)	2	16.7
その他	1	8.3

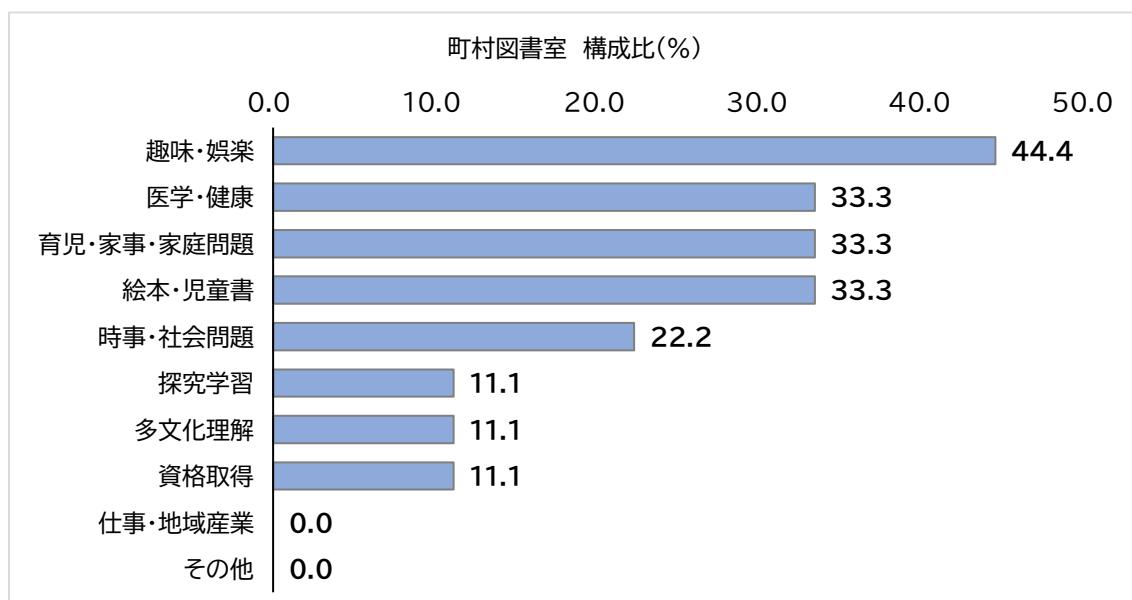


品ぞろえの充実を期待する本の分野を尋ねたところ、「趣味・娯楽」が 75.0%で最も多く、次いで、「小説・エッセイ」が 58.3%、「絵本」が 33.3%と続いている。

## 7.6 【問8】 セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野

問6の「2 セット貸出資料の充実」に「大いに期待する」「期待する」と答えた方にお尋ねします。どの分野の品揃えに期待しますか。【○は2つまで】

	回答票数	構成比(%)
	n=9	100.0
仕事・地域産業	0	0.0
医学・健康	3	33.3
時事・社会問題	2	22.2
育児・家事・家庭問題	3	33.3
趣味・娯楽	4	44.4
探究学習	1	11.1
絵本・児童書	3	33.3
多文化理解	1	11.1
資格取得	1	11.1
その他	0	0.0



セット貸出資料の品ぞろえを期待する分野を尋ねたところ、「趣味・娯楽」が 44.4%で最も多く、次いで、「医学・健康」など3項目が 33.3%と続いている。

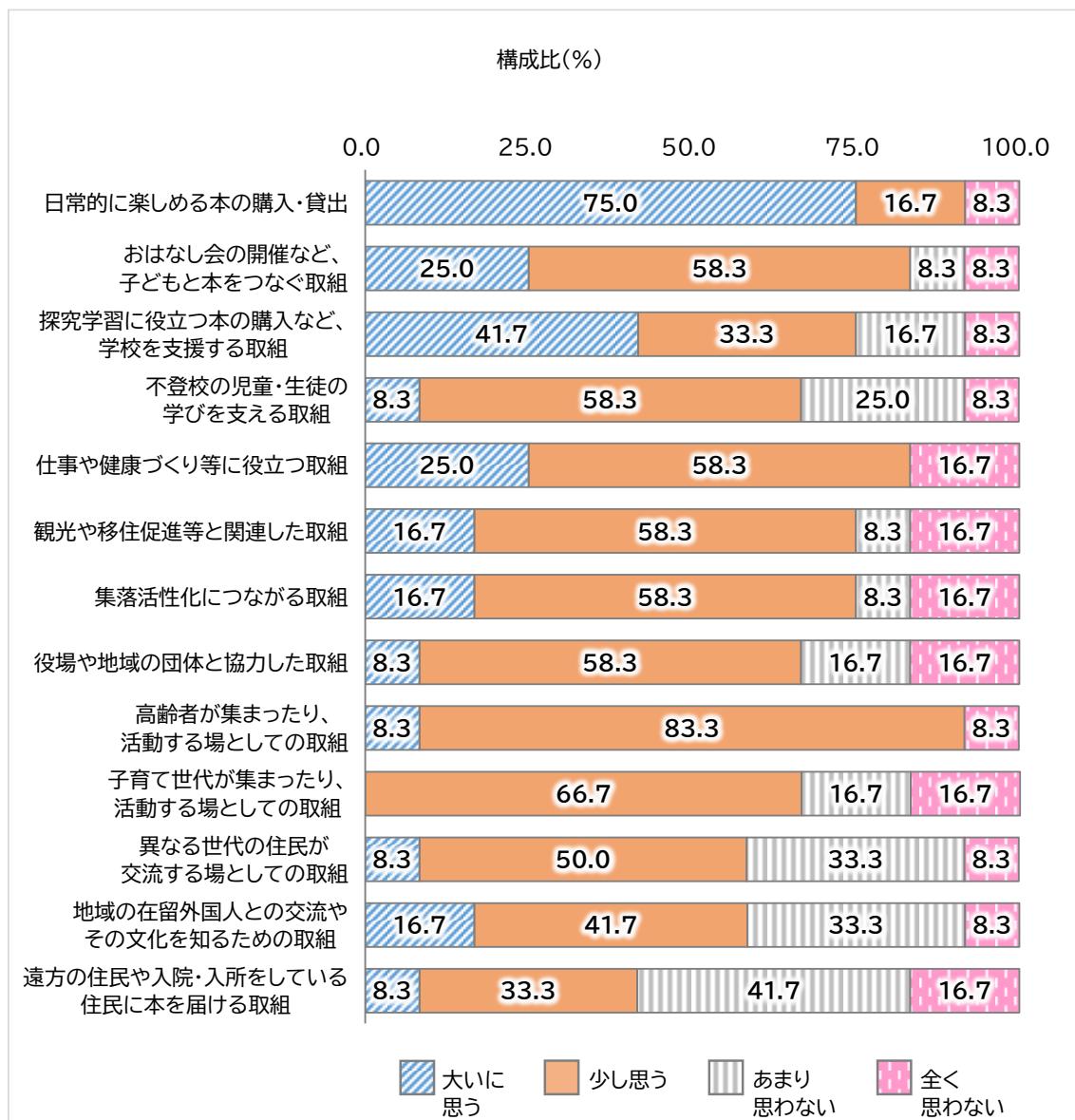
## 7.7 【問9】 所属図書室で今後、力を入れたい取組

あなたの図書室についてお尋ねします。以下の項目の中で、今後、力を入れたいと思う取組みがありますか。【各項目いずれかに○を1つだけ】

		思 大 うい に	少 し 思 う	思 あ わ ま な り い	思 全 わ く な い
日常的に楽しめる本の購入・貸出	n=12	9	2	0	1
おはなし会の開催など、子どもと本をつなぐ取組	n=12	3	7	1	1
探究学習に役立つ本の購入など、学校を支援する取組	n=12	5	4	2	1
不登校の児童・生徒の学びを支える取組	n=12	1	7	3	1
仕事や健康づくり等に役立つ取組	n=12	3	7	0	2
観光や移住促進等と関連した取組	n=12	2	7	1	2
集落活性化につながる取組	n=12	2	7	1	2
役場や地域の団体と協力した取組	n=12	1	7	2	2
高齢者が集まったり、活動する場としての取組	n=12	1	10	0	1
子育て世代が集まったり、活動する場としての取組	n=12	0	8	2	2
異なる世代の住民が交流する場としての取組	n=12	1	6	4	1
地域の在留外国人との交流やその文化を知るための取組	n=12	2	5	4	1
遠方の住民や入院・入所をしている住民に本を届ける取組	n=12	1	4	5	2

## 7.調査結果【市町村支援\_図書館未設置町村の図書室等】

## 7.7【問9】所属図書室で今後、力を入れたい取組



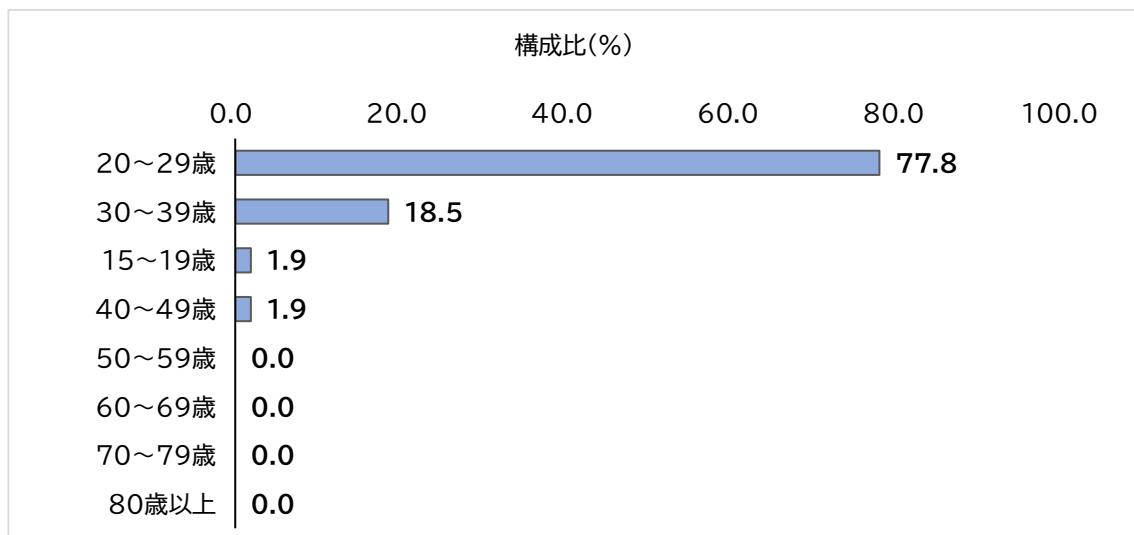
今後、力を入れたいと思う取組を尋ねたところ、大いに思うと回答した割合は、「日常的に楽しめる本の購入・貸出」が 75.0%で最も多く、次いで、「探究学習に役立つ本の購入など、学校を支援する取組」が 41.7%、「おはなし会の開催など、子どもと本をつなぐ取組」と「仕事や健康づくり等に役立つ取組」が 25.0%と続いている。少し思うと回答した割合は、「高齢者が集まったり、活動する場としての取組」が 83.3%で最も多く、次いで、「子育て世代が集まったり、活動する場としての取組」が 66.7%、「おはなし会の開催など、子どもと本をつなぐ取組」など6項目が 58.3%と続いている。あまり思わないと回答した割合は、「遠方の住民や入院・入所をしている住民に本を届ける取組」が 41.7%で最も多く、次いで、「異なる世代の住民が交流する場としての取組」と「地域の在留外国人との交流やその文化を知るための取組」が 33.3%と続いている。全く思わないと回答した割合は、「仕事や健康づくり等に役立つ取組」など 6 項目が 16.7%で最も多くなっている。

## 8. 調査結果【外国人】

### 8.1 【問1】年齢

あなたの年は、いくつですか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
n=108	108	100.0
15~19歳	2	1.9
20~29歳	84	77.8
30~39歳	20	18.5
40~49歳	2	1.9
50~59歳	0	0.0
60~69歳	0	0.0
70~79歳	0	0.0
80歳以上	0	0.0

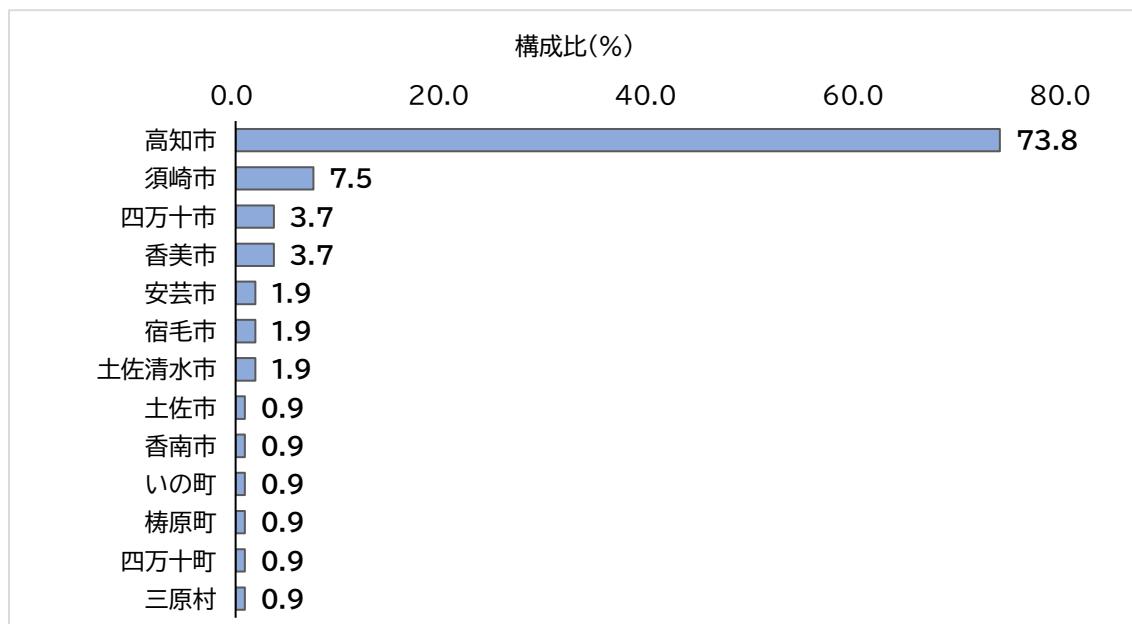


年齢について尋ねたところ、「20~29歳」が77.8%で最も多く、次いで、「30~39歳」が18.5%、「15~19歳」と「40~49歳」が1.9%と続いている。

## 8.2 【問2】居住地

どこに、住んでいますか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=107	100.0
高知市	79	73.8
室戸市	0	0.0
安芸市	2	1.9
南国市	0	0.0
土佐市	1	0.9
須崎市	8	7.5
宿毛市	2	1.9
土佐清水市	2	1.9
四万十市	4	3.7
香南市	1	0.9
香美市	4	3.7
東洋町	0	0.0
奈半利町	0	0.0
田野町	0	0.0
安田町	0	0.0
北川村	0	0.0
馬路村	0	0.0
芸西村	0	0.0
本山町	0	0.0
大豊町	0	0.0
土佐町	0	0.0
大川村	0	0.0
いの町	1	0.9
仁淀川町	0	0.0
中土佐町	0	0.0
佐川町	0	0.0
越知町	0	0.0
梼原町	1	0.9
日高村	0	0.0
津野町	0	0.0
四万十町	1	0.9
大月町	0	0.0
三原村	1	0.9
黒潮町	0	0.0

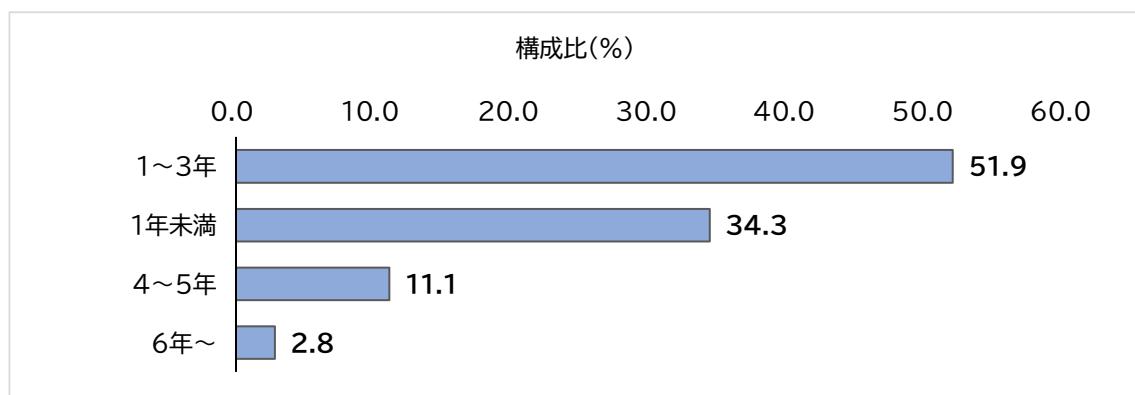


居住地について尋ねたところ、「高知市」が 73.8%で最も多く、次いで、「須崎市」が 7.5%、「四万十市」と「香美市」が 3.7%と続いている。

### 8.3 【問3】居住年数

高知県に、どのくらい、住んでいますか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=108	100.0
1年未満	37	34.3
1~3年	56	51.9
4~5年	12	11.1
6年~	3	2.8

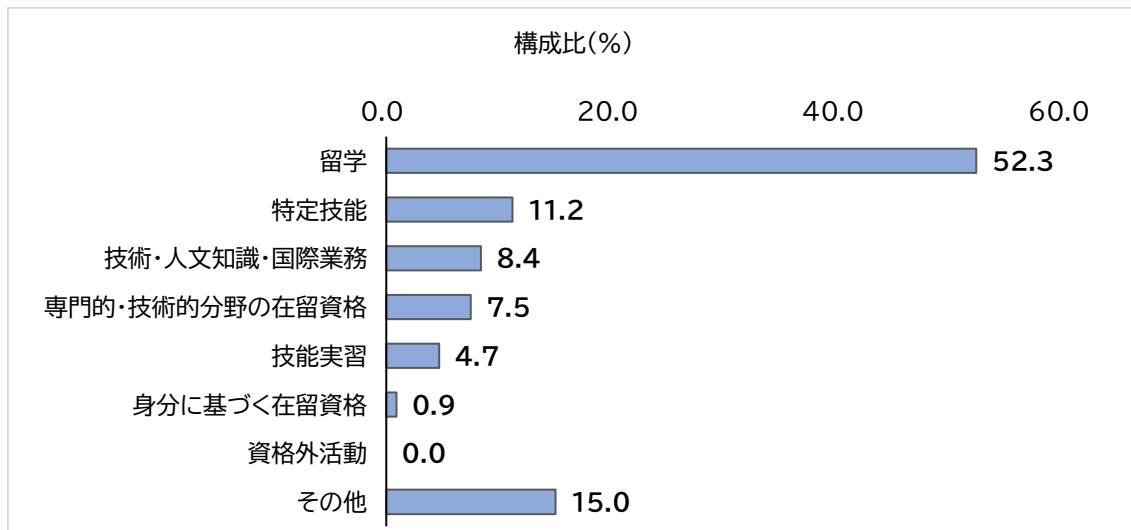


高知県での居住年数を尋ねたところ、「1~3年」が51.9%で最も多く、次いで、「1年未満」が34.3%、「4~5年」が11.1%と続いている。

## 8.4【問4】在留資格

あなたの在留資格は、なんですか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=107	100.0
技能実習	5	4.7
特定技能	12	11.2
専門的・技術的分野の在留資格	8	7.5
技術・人文知識・国際業務	9	8.4
資格外活動	0	0.0
身分に基づく在留資格	1	0.9
留学	56	52.3
その他	16	15.0



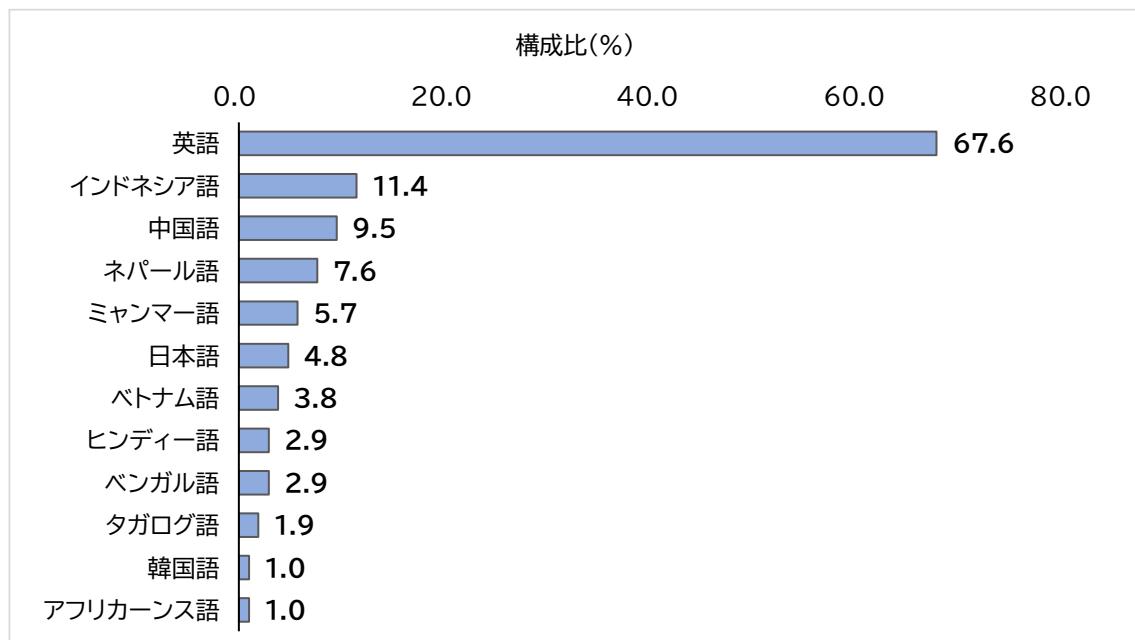
在留資格について尋ねたところ、「留学」が 52.3%で最も多く、次いで、「特定技能」が 11.2%、「技術・人文知識・国際業務」が 8.4%と続いている。

## 8.5 【問5】話しやすい言語

話しやすい言葉は、なんですか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=105	100.0
英語	71	67.6
中国語	10	9.5
韓国語	1	1.0
ベトナム語	4	3.8
インドネシア語	12	11.4
ネパール語	8	7.6

ミャンマー語	6	5.7
日本語	5	4.8
ヒンディー語	3	2.9
ベンガル語	3	2.9
タガログ語	2	1.9
アフリカーンス語	1	1.0

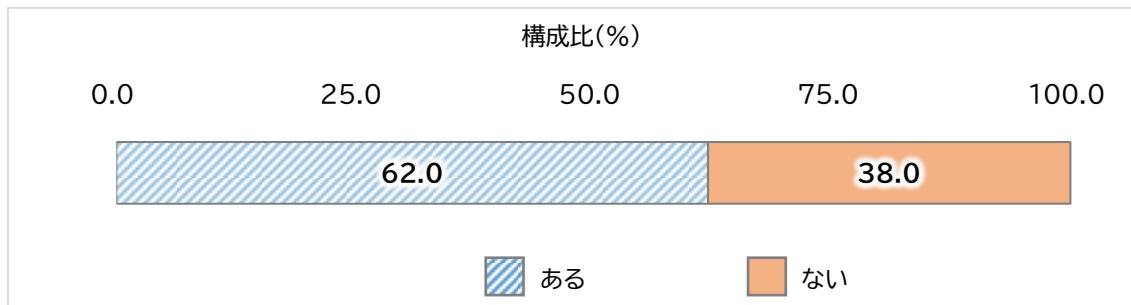


話しやすい言葉について尋ねたところ、「英語」が 67.6%で最も多く、「インドネシア語」が 11.4%、「中国語」が 9.5%と続いている。

## 8.6【問6】来館状況

オーテピア高知図書館に、行ったことはありますか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=108	100.0
ある	67	62.0
ない	41	38.0



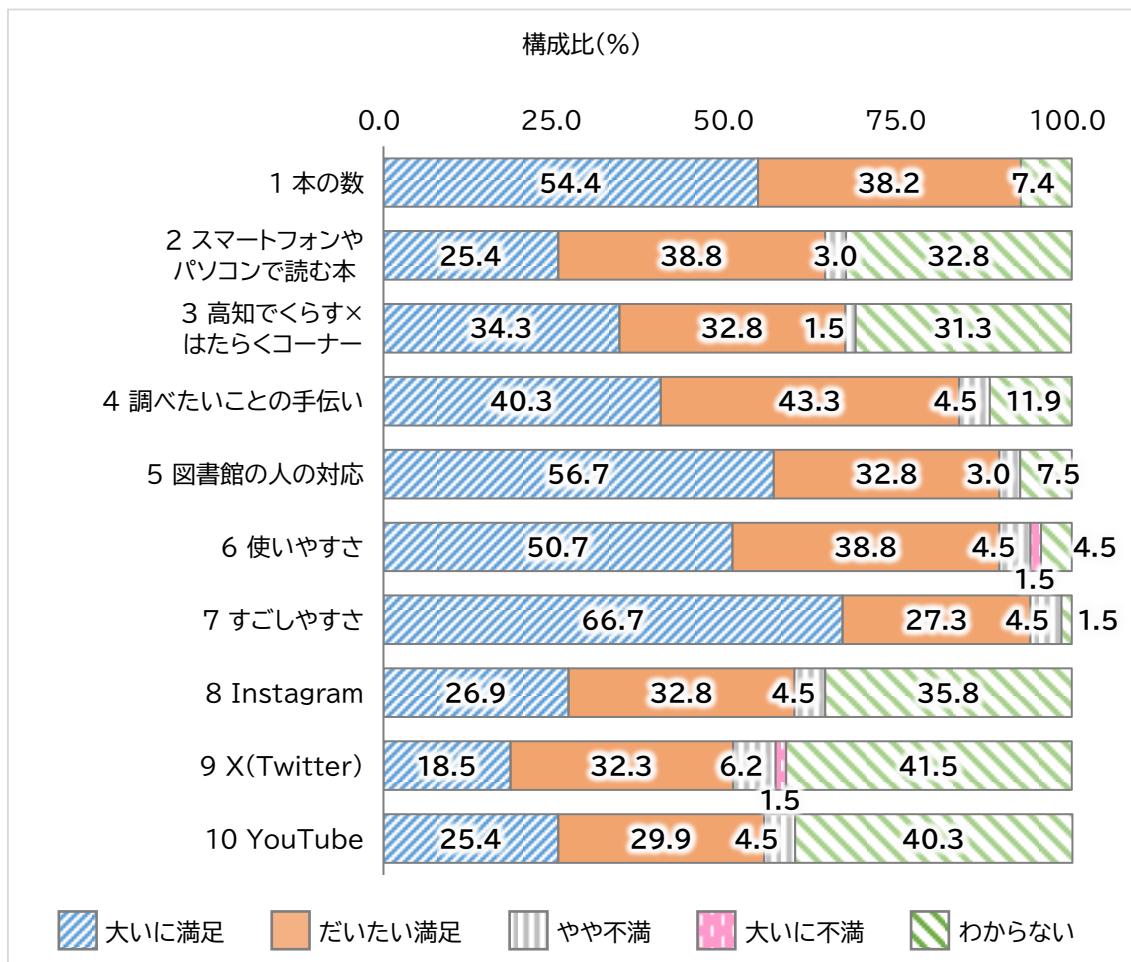
オーテピア高知図書館に来館したことがあるかを尋ねたところ、「ある」が 62.0%、「ない」が 38.0%となっている。

## 8.7 【問7】 サービスの満足度

図書館に行ったことがある人に聞きます。どうでしたか。【該当する項目にいづれか○を1つだけ】

		大 い に 満 足	だ い た い 満 足	や や 不 満	大 い に 不 満	わ か ら な い
1 本の数	n=68	37	26	0	0	5
2 スマートフォンやパソコンで読む本	n=67	17	26	2	0	22
3 高知でくらす×はたらくコーナー	n=67	23	22	1	0	21
4 調べたいことの手伝い	n=67	27	29	3	0	8
5 図書館の人の対応	n=67	38	22	2	0	5
6 使いやすさ	n=67	34	26	3	1	3
7 すごしやすさ	n=66	44	18	3	0	1
8 Instagram	n=67	18	22	3	0	24
9 X(Twitter)	n=65	12	21	4	1	27
10 YouTube	n=67	17	20	3	0	27

8.調査結果【外国人】  
8.7 【問7】 サービスの満足度

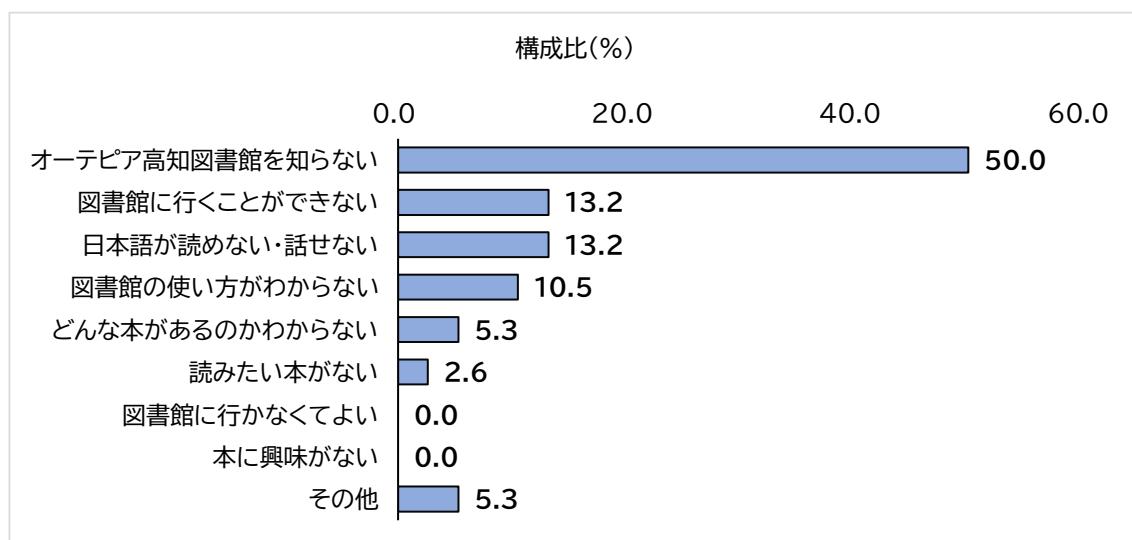


提供サービスや環境の満足度を尋ねたところ、大いに満足していると回答した割合は、「すごしやすさ」が 66.7%で最も多く、次いで、「図書館の人の対応」が 56.7%、「本の数」が 54.4%と続いている。だいたい満足と回答した割合は、「調べたいことの手伝い」が 43.3%で最も多く、次いで「スマートフォンやパソコンで読む本」と「使いやすさ」が 38.8%と続いている。やや不満と回答した割合は、「X(Twitter)」が 6.2%で最も多く、「調べたいことの手伝い」など 5 項目が 4.5%と続いている。大いに不満と回答した割合は、「使いやすさ」と「X(Twitter)」が 1.5%となっている。

## 8.8 【問8】図書館に行かない理由

図書館に行ったことがない人に聞きます。行かない理由はなんですか。【○は1つだけ】

	回答票数	構成比(%)
	n=38	100.0
オーテピア高知図書館を知らない	19	50.0
図書館に行くことができない	5	13.2
読みたい本がない	1	2.6
図書館に行かなくてよい	0	0.0
本に興味がない	0	0.0
図書館の使い方がわからない	4	10.5
どんな本があるのかわからない	2	5.3
日本語が読めない・話せない	5	13.2
その他	2	5.3

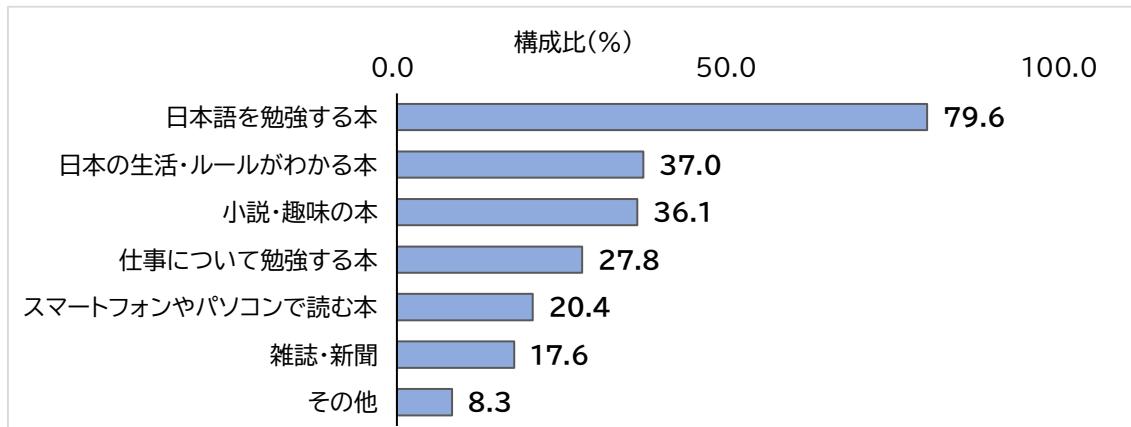


オーテピア高知図書館に行かない理由を尋ねたところ、「オーテピア高知図書館を知らない」が 50.0%で最も多く、次いで、「図書館に行くことができない」と「日本語が読めない・話せない」が 13.2%と続いている。

## 8.9 【問9】欲しい本(日本語の本)

図書館にどんな本が欲しいですか。日本語で書かれた本。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=108	100.0
日本語を勉強する本	86	79.6
仕事について勉強する本	30	27.8
日本の生活・ルールがわかる本	40	37.0
小説・趣味の本	39	36.1
雑誌・新聞	19	17.6
スマートフォンやパソコンで読む本	22	20.4
その他	9	8.3

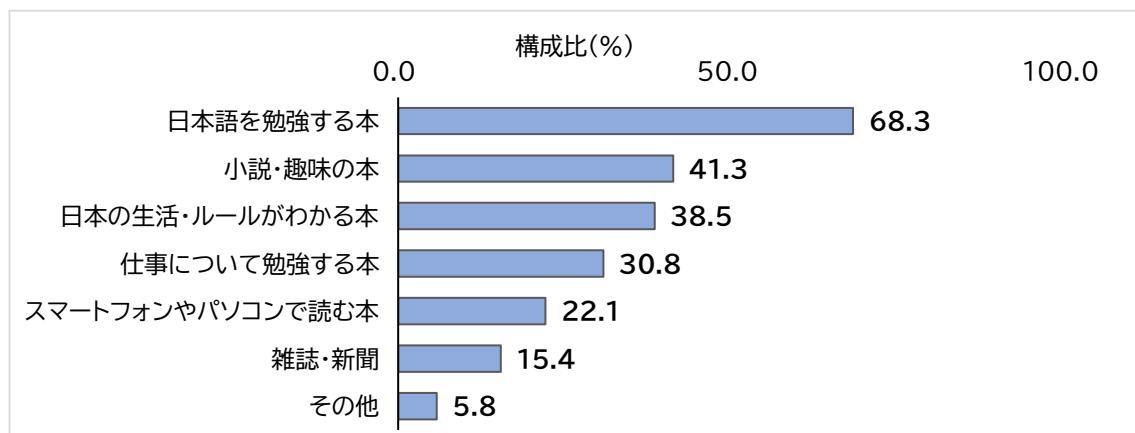


図書館に日本語で書かれた、どんな本が欲しいか尋ねたところ、「日本語を勉強する本」が 79.6%で最も多く、次いで、「日本の生活・ルールがわかる本」が 37.0%、「小説・趣味の本」が 36.1%と続いている。

## 8.10 【問10】 欲しい本(日本語以外の本)

図書館にどんな本が欲しいですか。日本語以外の言葉で書かれた本。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=104	100.0
日本語を勉強する本	71	68.3
仕事について勉強する本	32	30.8
日本の生活・ルールがわかる本	40	38.5
小説・趣味の本	43	41.3
雑誌・新聞	16	15.4
スマートフォンやパソコンで読む本	23	22.1
その他	6	5.8

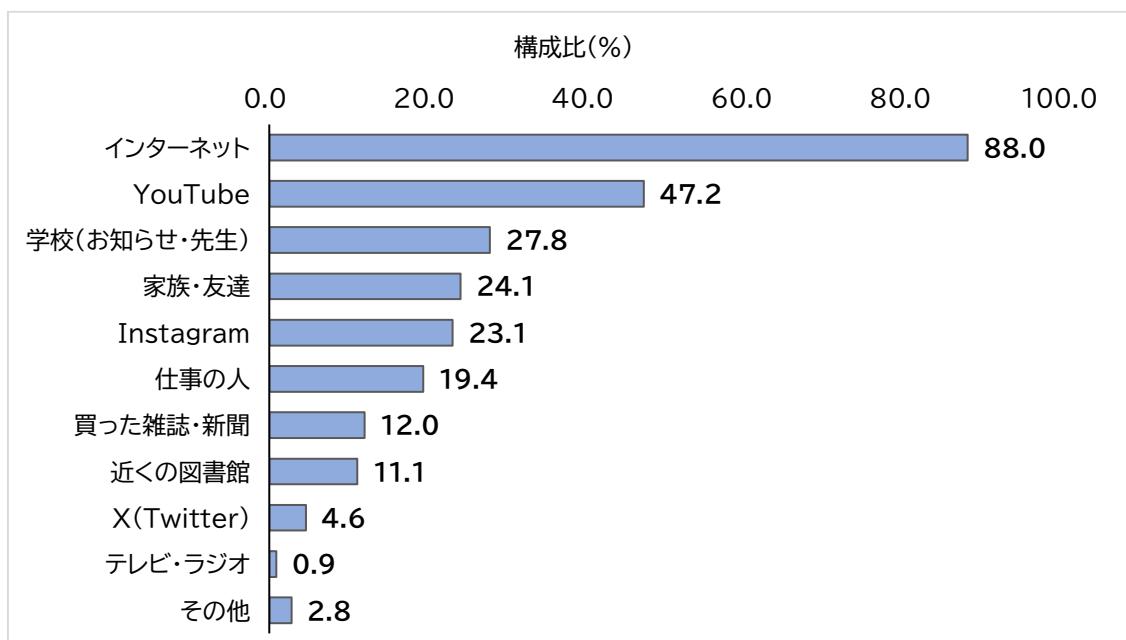


図書館に日本語以外の言葉で書かれた、どんな本が欲しいか尋ねたところ、「日本語を勉強する本」が 68.3%で最も多く、次いで、「小説・趣味の本」が 41.3%、「日本の生活・ルールがわかる本」が 38.5%と続いている。

## 8.11 【問11】情報の入手方法

知りたいことがあるとき、何で調べますか。【○はいくつでも】

	回答票数	構成比(%)
	n=108	100.0
インターネット	95	88.0
Instagram	25	23.1
X(Twitter)	5	4.6
YouTube	51	47.2
テレビ・ラジオ	1	0.9
家族・友達	26	24.1
学校(お知らせ・先生)	30	27.8
仕事の人	21	19.4
買った雑誌・新聞	13	12.0
近くの図書館	12	11.1
その他	3	2.8



知りたいことがあるとき、何で調べるか尋ねたところ、「インターネット」が 88.0%で最も多く、次いで、「YouTube」が 47.2%、「学校(お知らせ・先生)」が 27.8%と続いている。

## 8.12 クロス集計 【問6】×【問11】

### 【問6】 来館状況 × 【問11】 情報の入手方法

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問11 情報の入手方法										
問 6 来 館 状 況	ある n=67	インターネ ット	I n s t a g r a m	X ( T w i t t e r )	Y o u T u b e	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	家 族 ・ 友 達	学 校 ( お 知 ら せ ・ 先 生 )	仕 事 の 人	買 つ た 雑 誌 ・ 新 聞	近 く の 図 書 館	そ の 他
		59	15	3	31	1	19	20	16	11	9	2
		88.1	22.4	4.5	46.3	1.5	28.4	29.9	23.9	16.4	13.4	3.0
ない n=41	ない n=41	35	10	2	20	0	7	9	5	2	3	1
		85.4	24.4	4.9	48.8	0.0	17.1	22.0	12.2	4.9	7.3	2.4

※来館したことがある回答者と来館したことがない回答者との比較で、5 ポイント以上多くなっている箇所に色付け

## 8.13 クロス集計【問5】×【問11】

### 【問5】話しやすい言語 × 【問11】情報の入手方法

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問11 情報の入手方法										
問 5  話 し や す い 言 語	n=108	イン タ ーネ ット	I n s t a g r a m	X ( T w i t t e r )	Y o u T u 	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	家 族 ・ 友 達	学 校 ( お 知 	仕 事 の 人	買 っ た 雑 誌 ・ 新 聞	近 く の 図 書 館	そ の 他
		95 88.0	25 23.1	5 4.6	51 47.2	1 0.9	26 24.1	30 27.8	21 19.4	13 12.0	12 11.1	3 2.8
全体	n=108	62 87.3	13 18.3	4 5.6	32 45.1	1 1.4	18 25.4	16 22.5	17 23.9	11 15.5	11 15.5	3 4.2
英語	n=71	10 100.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0
中国語	n=10	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
韓国語	n=1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベトナム語	n=4	3 75.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
インドネシア語	n=12	10 83.3	8 66.7	1 8.3	10 83.3	0 0.0	5 41.7	3 25.0	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ネパール語	n=8	7 87.5	1 12.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
ミャンマー語	n=6	6 100.0	3 50.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本語	n=5	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ヒンディー語	n=3	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベンガル語	n=3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
タガログ語	n=2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
アフリカーンス語	n=1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 8.14 クロス集計【問4】×【問10】

【問4】在留資格 × 【問10】欲しい本(日本語以外の本)

[上段:票数(票) 下段:構成比(%)]

		問10 欲しい本(日本語以外の本)						
		本日本語を勉強する	す仕事本について勉強	ル日本語のが生わ生活かる本	小説・趣味の本	雑誌・新聞	パソコンで読む本や	その他
問4 在留資格	全体 n=107	71	32	40	43	16	23	6
		66.4	29.9	37.4	40.2	15.0	21.5	5.6
問4 在留資格	技能実習 n=5	2	4	1	2	0	0	0
		40.0	80.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	特定技能 n=12	6	1	5	4	1	5	1
		50.0	8.3	41.7	33.3	8.3	41.7	8.3
	専門的・技術的分野の在留資格 n=8	6	1	2	6	1	3	1
		75.0	12.5	25.0	75.0	12.5	37.5	12.5
	技術・人文知識・国際業務 n=9	3	3	5	8	3	2	0
		33.3	33.3	55.6	88.9	33.3	22.2	0.0
問4 在留資格	資格外活動 n=0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-
問4 在留資格	身分に基づく在留資格 n=1	1	0	1	1	1	1	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
問4 在留資格	留学 n=56	41	17	18	13	6	6	2
		73.2	30.4	32.1	23.2	10.7	10.7	3.6
問4 在留資格	その他 n=16	12	6	8	9	4	6	2
		75.0	37.5	50.0	56.3	25.0	37.5	12.5